

茨木市人権問題に関する市民意識調査  
報告書(案)

令和 8 年 2 月  
茨木市

## 目次

I.	調査概要 .....	1
II.	調査結果 .....	3
1.	人権問題や差別についての考え方について.....	3
2.	さまざまな人権問題について .....	53
(1)	女性の人権について.....	53
(2)	こどもの人権について .....	59
(3)	高齢者の人権について.....	64
(4)	障害者の人権について.....	69
(5)	部落差別(同和問題)について.....	74
(6)	外国人の人権について.....	81
(7)	インターネットにおける人権について .....	87
(8)	性的マイノリティの人権について .....	92
(9)	その他の人権問題について .....	97
3.	あなたご自身のことについて .....	103
4.	人権問題に関する自由意見.....	107
5.	調査結果についての考察.....	108
(1)	人権問題や差別についての考え方に関する課題.....	108
(2)	さまざまな人権課題について .....	110

III. 人権学習経験が意識に与える影響についての考察 .....	114
1. 何らかの人権学習経験が意識に与える影響について .....	114
(1) 「差別」についての考え方 .....	114
(2) 住居選択における忌避意識 .....	118
(3) 差別的言動への対応について .....	122
(4) 日常生活の中で感じていることについて .....	123
2. 人権課題ごとの学習経験が人権課題の認識に与える影響について .....	127
(1) 女性の人権について .....	127
(2) こどもの人権について .....	132
(3) 高齢者の人権について .....	136
(4) 障害者の人権について .....	140
(5) 部落差別(同和問題)について .....	145
(6) 外国人の人権について .....	151
(7) インターネットにおける人権について .....	156
(8) 性的マイノリティの人権について .....	161

# I. 調査概要

## 1 調査目的

社会の情勢の変化や、人権をとりまく環境の変化に対応していくため、人権問題に関するご意見・お考えをお尋ねし、「第3次茨木市人権施策推進計画」の策定の基礎資料とすることを目的として、調査を実施しました。

## 2 調査対象

茨木市在住の18歳以上の方の中から2,000人を無作為抽出

## 3 調査期間

令和7年11月10日から令和7年11月28日

## 4 調査方法

郵送による配布・回収

インターネットによる回答

## 5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
2,000通	977通	48.9%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■、最も低い割合を■で網かけをしています。(無回答を除く)
- ・分析コメントに記載されている表内の数値については太字で表示しています。

- ・各図表の項目名については、判読しやすさを優先し、設問文の一部を要約・省略して記載している場合があります。設問の全文については、巻末の調査票をご参照ください。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

## 7 信頼区間について

今回のように全体(母集団)から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査に比べて調査結果に差が生じることがあります。抽出による結果の誤差は、以下の計算式によって算出されます。誤差の範囲は、母集団の大きさ、標本数、回答率と、信頼度(算出された範囲に誤差が収まる確率)から、統計的に求めることができます。このようにして求めた標本誤差を、得られた調査結果に加減した範囲が、信頼区間になります。

標本誤差の計算式(95%信頼水準)

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{p(1-p)}{n}}$$

p=回答比率、n=標本数

標本数と回答の比率ごとに誤差を整理したものが以下の表となります。例えば、ある設問の回答者数(n)が 977 人であり、その設問中の選択肢の回答比率(p)が 30%であった場合、その回答比率の誤差は±2.9%となり、27.1%～32.9%の範囲にあると考えられます。

標本数 (回答者数)		回答比率(p)					
		10% 90%	20% 80%	30% 70%	40% 60%	50% 50%	
全体 (n=977)		1.9%	2.5%	2.9%	3.1%	3.1%	
性別	女性	511	3.5%	4.0%	4.2%	4.3%	2.6%
	男性	435	3.8%	4.3%	4.6%	4.7%	2.8%
年齢別	18～29 歳	101	7.8%	8.9%	9.6%	9.8%	5.9%
	30 歳代	122	7.1%	8.1%	8.7%	8.9%	5.3%
	40 歳代	139	6.6%	7.6%	8.1%	8.3%	5.0%
	50 歳代	199	5.6%	6.4%	6.8%	6.9%	4.2%
	60 歳代	146	6.5%	7.4%	7.9%	8.1%	4.9%
	70 歳以上	249	5.0%	5.7%	6.1%	6.2%	3.7%

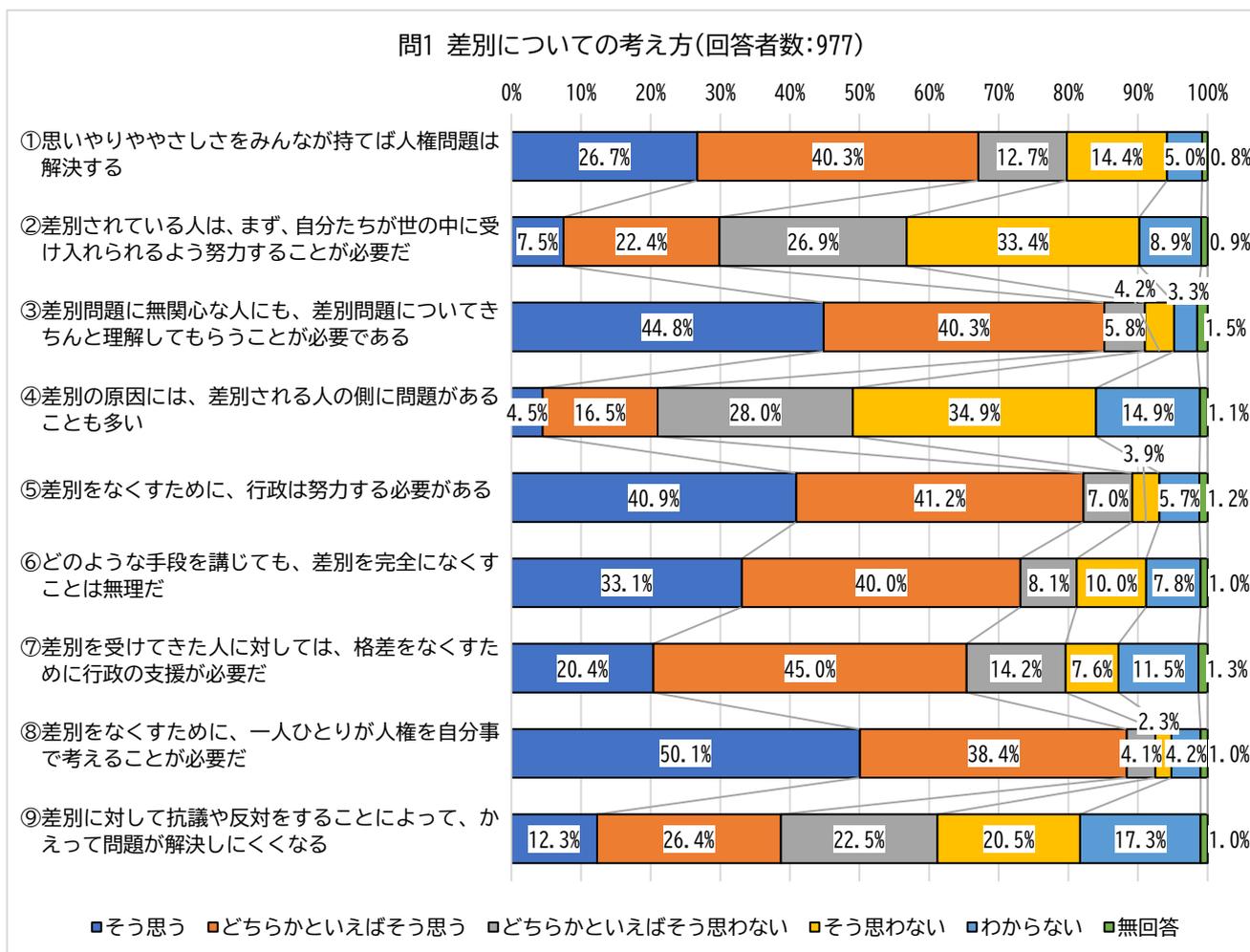
## II. 調査結果

### 1. 人権問題や差別についての考え方について

問1 一般的に「差別」というものについて、あなたはどのような考えをお持ちですか。  
(それぞれあてはまるもの1つに○)

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“思う”の割合は、『⑧差別をなくすために、一人ひとりが人権を自分事で考えることが必要だ』で 88.5%と最も高く、次いで『③差別問題に無関心な人にも、差別問題についてきちんと理解してもらうことが必要である』で 85.1%となっています。

一方、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“思わない”の割合は、『④差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い』で 62.9%と最も高く、次いで『②差別されている人は、まず、自分たちが世の中に受け入れられるよう努力することが必要だ』で 60.3%となっています。



## 【経年変化】

令和3年度調査と比べると、『⑦差別を受けてきた人に対しては、格差をなくすために行政の支援が必要だ』が 8.1 ポイント、『②差別されている人は、まず、自分たちが世の中に受け入れられるよう努力することが必要だ』が 7.0 ポイント、『⑤差別をなくすために、行政は努力する必要がある』が 6.6 ポイント、“思う”の割合が減少しています。

## 【性別】

大きな差異はみられません。

## 【年齢別】

『⑥どのような手段を講じても、差別を完全になくすことは無理だ』では、“思う”の割合は 40 歳代が 81.3%で最も高く、70 歳以上が 57.4%と最も低くなっており、その差は 23.9 ポイントです。

『②差別されている人は、まず、自分たちが世の中に受け入れられるよう努力することが必要だ』では、“思わない”の割合は 40 歳代が 69.0%と最も高く、70 歳以上が 46.2%と最も低くなっており、その差は 22.8 ポイントです。

## 【暮らし向き別】

(「良い」は「良い」と「やや良い」の合計、「悪い」は「悪い」と「やや悪い」の合計)

『①思いやりやさしさをみんなが持てば人権問題は解決する』の“思う”の割合は、「良い」が 70.4%で最も高く、「悪い」が 57.9%と最も低くなっており、その差は 12.5 ポイントです。

『②差別されている人は、まず、自分たちが世の中に受け入れられるよう努力することが必要だ』の“思わない”の割合は「良い」が 65.7%で最も高く、「悪い」が 50.0%と最も低くなっており、その差は 15.7 ポイントです。

『③差別問題に無関心な人にも、差別問題についてきちんと理解してもらうことが必要である』の“思う”の割合は「良い」が 91.8%で最も高く、「悪い」が 75.4%と最も低くなっており、その差は 16.4 ポイントです。

『④差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い』の“思わない”の割合は「良い」が 86.2%で最も高く、『悪い』が 67.5%と最も低くなっており、その差は 18.7 ポイントです。

『⑦差別を受けてきた人に対しては、格差をなくすために行政の支援が必要だ』の“思う”の割合は「良い」が 68.2%で最も高く、「悪い」が 54.4%と最も低くなっており、その差は 13.8 ポイントです。

『⑧差別をなくすために、一人ひとりが人権を自分事で考えることが必要だ』の“思う”の割合は「良い」が 92.4%で最も高く、「悪い」が 78.0%と最も低くなっており、その差は 14.4 ポイントです。

『⑨差別に対して抗議や反対をすることによって、かえって問題が解決しにくくなる』の“思わない”の割合は「良い」が 47.6%で最も高く、「悪い」が 34.2%と最も低くなっており、その差は 13.4 ポイントです。

		①思いやりやさしさをみんなが持てば人権問題は解決する						②差別されている人は、まず、自分たちが世の中に受け入れられるよう努力することが必要だ						
		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		977	26.7%	40.3%	12.7%	14.4%	5.0%	0.8%	7.5%	22.4%	26.9%	33.4%	8.9%	0.9%
R3 年度調査		975	-	-	-	-	-	-	11.1%	25.8%	21.4%	31.0%	9.4%	1.2%
性別	女性	511	25.0%	42.9%	13.3%	12.5%	5.1%	1.2%	4.5%	22.5%	29.4%	32.5%	9.8%	1.4%
	男性	435	27.8%	38.2%	12.6%	16.6%	4.6%	0.2%	9.2%	22.8%	25.3%	34.7%	7.8%	0.2%
年齢別	18～29 歳	101	32.7%	41.6%	9.9%	13.9%	2.0%	0.0%	4.0%	27.7%	30.7%	33.7%	4.0%	0.0%
	30 歳代	122	19.7%	36.9%	13.9%	22.1%	6.6%	0.8%	6.6%	19.7%	29.5%	38.5%	4.9%	0.8%
	40 歳代	139	23.0%	46.0%	15.8%	11.5%	3.6%	0.0%	5.0%	15.8%	30.9%	38.1%	10.1%	0.0%
	50 歳代	199	17.6%	50.8%	12.6%	14.1%	5.0%	0.0%	3.0%	19.6%	31.2%	36.7%	9.5%	0.0%
	60 歳代	146	22.6%	39.0%	17.8%	15.1%	5.5%	0.0%	6.8%	24.0%	31.5%	29.5%	8.2%	0.0%
	70 歳以上	249	38.6%	31.3%	9.6%	12.4%	5.6%	2.4%	12.4%	26.9%	17.7%	28.5%	11.6%	2.8%
向き	暮らしが良い	355	24.8%	45.6%	13.0%	13.5%	2.8%	0.3%	5.4%	23.7%	29.9%	35.8%	5.4%	0.0%
	暮らしがふつう	484	29.8%	37.0%	14.0%	13.4%	4.8%	1.0%	7.4%	21.7%	26.4%	33.9%	9.1%	1.4%
	暮らしが悪い	114	17.5%	40.4%	8.8%	21.1%	12.3%	0.0%	8.8%	22.8%	23.7%	26.3%	18.4%	0.0%

		③差別問題に無関心な人にも、差別問題についてきちんと理解してもらうことが必要である						④差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い						
		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		977	44.8%	40.3%	5.8%	4.2%	3.3%	1.5%	4.5%	16.5%	28.0%	34.9%	14.9%	1.1%
R3 年度調査		975	53.8%	32.9%	6.1%	2.7%	3.3%	1.2%	4.7%	18.1%	27.7%	33.9%	14.3%	1.3%
性別	女性	511	46.8%	42.1%	5.1%	1.2%	2.9%	2.0%	2.9%	15.9%	28.8%	33.3%	17.6%	1.6%
	男性	435	42.5%	39.3%	6.7%	7.8%	3.0%	0.7%	6.0%	17.0%	28.7%	36.1%	11.7%	0.5%
年齢別	18～29 歳	101	53.5%	34.7%	6.9%	4.0%	0.0%	1.0%	4.0%	19.8%	26.7%	36.6%	11.9%	1.0%
	30 歳代	122	45.9%	41.0%	4.1%	3.3%	3.3%	2.5%	7.4%	9.8%	32.8%	34.4%	14.8%	0.8%
	40 歳代	139	50.4%	38.1%	6.5%	3.6%	0.7%	0.7%	2.2%	12.2%	39.6%	28.8%	16.5%	0.7%
	50 歳代	199	38.7%	47.7%	5.0%	5.0%	3.5%	0.0%	2.5%	16.6%	30.2%	33.7%	17.1%	0.0%
	60 歳代	146	42.5%	43.8%	6.8%	4.8%	2.1%	0.0%	2.7%	16.4%	28.1%	38.4%	13.7%	0.7%
	70 歳以上	249	44.2%	36.5%	5.6%	4.0%	6.4%	3.2%	7.2%	20.5%	20.1%	35.3%	14.5%	2.4%
向き	暮らしが良い	355	54.9%	36.9%	3.7%	3.9%	0.3%	0.3%	5.6%	14.4%	31.5%	35.5%	12.7%	0.3%
	暮らしがふつう	484	40.3%	43.2%	6.2%	3.9%	4.1%	2.3%	3.3%	17.8%	27.5%	34.9%	15.1%	1.4%
	暮らしが悪い	114	33.3%	42.1%	9.6%	6.1%	8.8%	0.0%	6.1%	17.5%	24.6%	29.8%	21.1%	0.9%

		⑤差別をなくすために、行政は努力する必要がある						⑥どのような手段を講じても、差別を完全になくすことは無理だ						
		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		977	40.9%	41.2%	7.0%	3.9%	5.7%	1.2%	33.1%	40.0%	8.1%	10.0%	7.8%	1.0%
R3 年度調査		975	56.1%	32.6%	4.4%	1.7%	4.1%	1.0%	31.1%	42.2%	7.8%	11.5%	6.3%	1.2%
性別	女性	511	40.1%	43.4%	6.5%	1.8%	6.3%	2.0%	32.7%	42.1%	7.0%	7.8%	8.8%	1.6%
	男性	435	42.1%	39.3%	7.8%	6.0%	4.6%	0.2%	33.6%	38.2%	9.9%	12.0%	6.2%	0.2%
年齢別	18～29 歳	101	52.5%	35.6%	5.0%	3.0%	3.0%	1.0%	46.5%	31.7%	10.9%	7.9%	3.0%	0.0%
	30 歳代	122	41.8%	42.6%	7.4%	4.1%	3.3%	0.8%	41.0%	39.3%	6.6%	5.7%	6.6%	0.8%
	40 歳代	139	30.2%	48.9%	9.4%	2.9%	7.9%	0.7%	37.4%	43.9%	6.5%	7.2%	5.0%	0.0%
	50 歳代	199	40.2%	43.7%	7.0%	5.0%	4.0%	0.0%	37.2%	43.2%	8.0%	4.5%	6.5%	0.5%
	60 歳代	146	41.8%	41.8%	6.8%	4.1%	4.8%	0.7%	26.7%	46.6%	7.5%	12.3%	6.8%	0.0%
	70 歳以上	249	42.6%	36.5%	6.4%	3.2%	8.4%	2.8%	22.1%	35.3%	9.6%	16.5%	13.7%	2.8%
向き	暮らしが良い	355	41.4%	44.8%	6.8%	3.4%	3.4%	0.3%	36.1%	42.0%	7.3%	9.3%	5.1%	0.3%
	暮らしがふつう	484	41.9%	41.5%	6.0%	2.7%	6.2%	1.7%	29.5%	40.9%	9.3%	9.9%	9.1%	1.2%
	暮らしが悪い	114	36.8%	30.7%	12.3%	8.8%	10.5%	0.9%	39.5%	30.7%	7.0%	10.5%	11.4%	0.9%

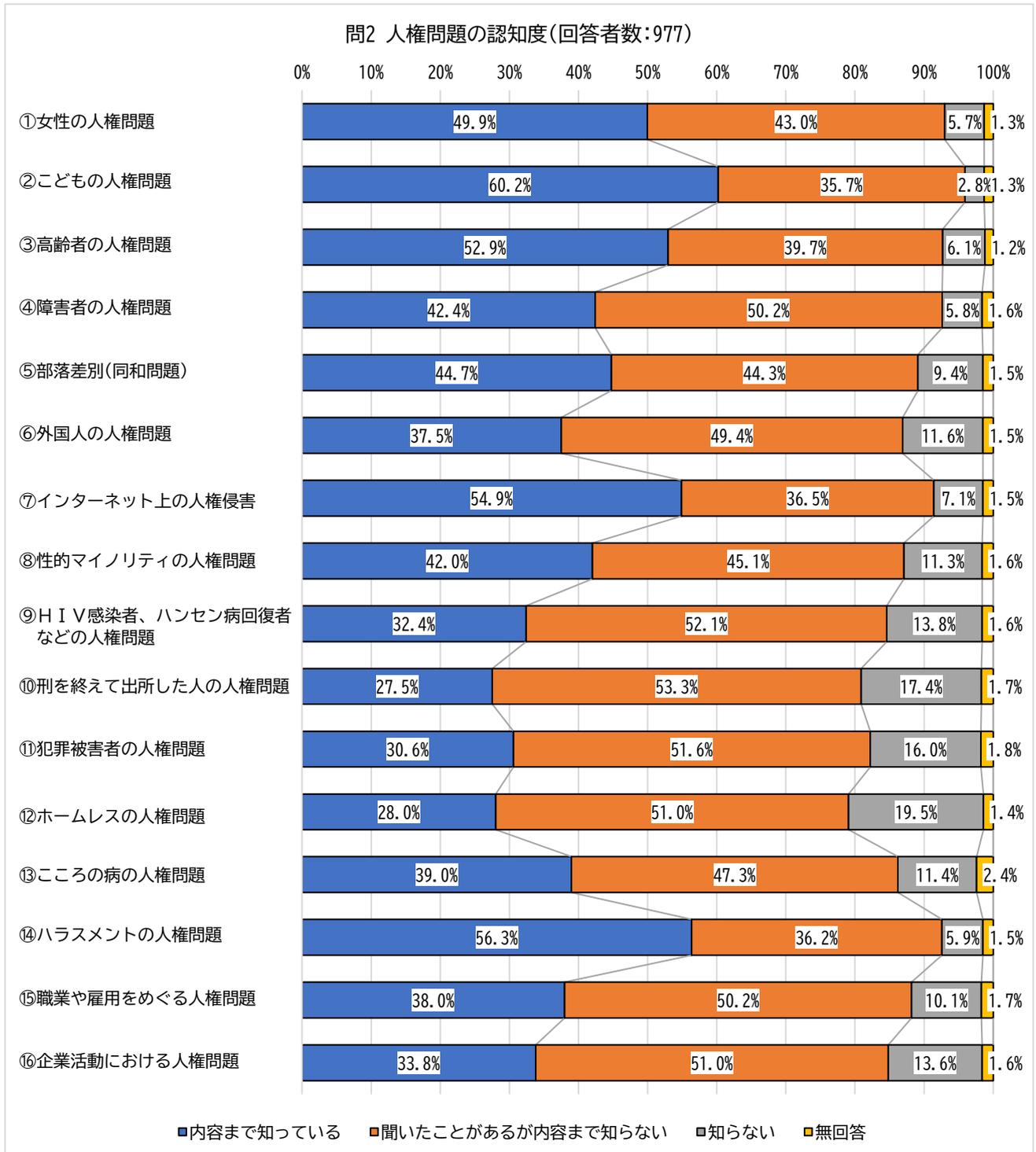
		⑦差別を受けてきた人に対しては、格差をなくすために行政の支援が必要だ						⑧差別をなくすために、一人ひとりが人権を自分事で考えることが必要だ						
		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		977	20.4%	45.0%	14.2%	7.6%	11.5%	1.3%	50.1%	38.4%	4.1%	2.3%	4.2%	1.0%
R3 年度調査		975	32.5%	41.0%	11.3%	4.9%	9.1%	1.1%	-	-	-	-	-	-
性別	女性	511	19.0%	47.2%	13.7%	5.7%	12.9%	1.6%	53.0%	37.4%	3.9%	0.8%	3.3%	1.6%
	男性	435	20.9%	43.4%	15.6%	9.9%	9.2%	0.9%	45.7%	40.9%	4.4%	3.9%	4.8%	0.2%
年齢別	18～29 歳	101	30.7%	37.6%	14.9%	5.9%	10.9%	0.0%	56.4%	32.7%	5.9%	3.0%	2.0%	0.0%
	30 歳代	122	18.0%	47.5%	13.1%	10.7%	8.2%	2.5%	60.7%	30.3%	3.3%	1.6%	3.3%	0.8%
	40 歳代	139	14.4%	48.9%	16.5%	9.4%	10.8%	0.0%	54.0%	38.8%	6.5%	0.7%	0.0%	0.0%
	50 歳代	199	10.6%	52.8%	15.6%	7.5%	13.1%	0.5%	48.7%	41.2%	3.0%	1.0%	6.0%	0.0%
	60 歳代	146	19.9%	44.5%	17.1%	9.6%	8.2%	0.7%	43.2%	43.8%	5.5%	2.1%	4.8%	0.7%
	70 歳以上	249	27.3%	39.4%	11.6%	4.4%	14.5%	2.8%	44.2%	40.6%	2.8%	4.0%	5.6%	2.8%
向き 暮らし	良い	355	19.7%	48.5%	13.5%	9.0%	8.7%	0.6%	57.5%	34.9%	3.1%	2.3%	1.7%	0.6%
	ふつう	484	20.9%	44.8%	15.7%	5.6%	11.6%	1.4%	47.3%	41.3%	4.3%	1.9%	4.1%	1.0%
	悪い	114	16.7%	37.7%	13.2%	11.4%	20.2%	0.9%	36.8%	41.2%	6.1%	3.5%	11.4%	0.9%

		⑨差別に対して抗議や反対をすることによって、かえって問題が解決しにくくなる						
		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		977	12.3%	26.4%	22.5%	20.5%	17.3%	1.0%
R3 年度調査		975	10.3%	27.1%	24.3%	20.5%	16.3%	1.5%
性別	女性	511	11.9%	20.8%	29.7%	19.8%	17.8%	0.0%
	男性	435	14.8%	23.8%	30.3%	13.9%	16.4%	0.8%
年齢別	18～29 歳	101	7.2%	30.2%	33.1%	15.8%	12.9%	0.7%
	30 歳代	122	10.6%	30.2%	18.6%	23.1%	17.6%	0.0%
	40 歳代	139	13.0%	31.5%	19.2%	17.1%	19.2%	0.0%
	50 歳代	199	14.5%	21.7%	16.1%	26.1%	18.9%	2.8%
	60 歳代	146	13.8%	24.2%	25.9%	21.7%	14.1%	0.3%
	70 歳以上	249	11.0%	27.5%	21.9%	20.5%	18.0%	1.2%
向き 暮らし	良い	355	13.8%	24.2%	25.9%	21.7%	14.1%	0.3%
	ふつう	484	11.0%	27.5%	21.9%	20.5%	18.0%	1.2%
	悪い	114	11.4%	28.1%	17.5%	16.7%	25.4%	0.9%

問2 あなたは、以下の人権問題の内容を知っているか、また、関心があるか、あまり悩まず直感でお答えください。(A、Bそれぞれあてはまるもの1つに○)

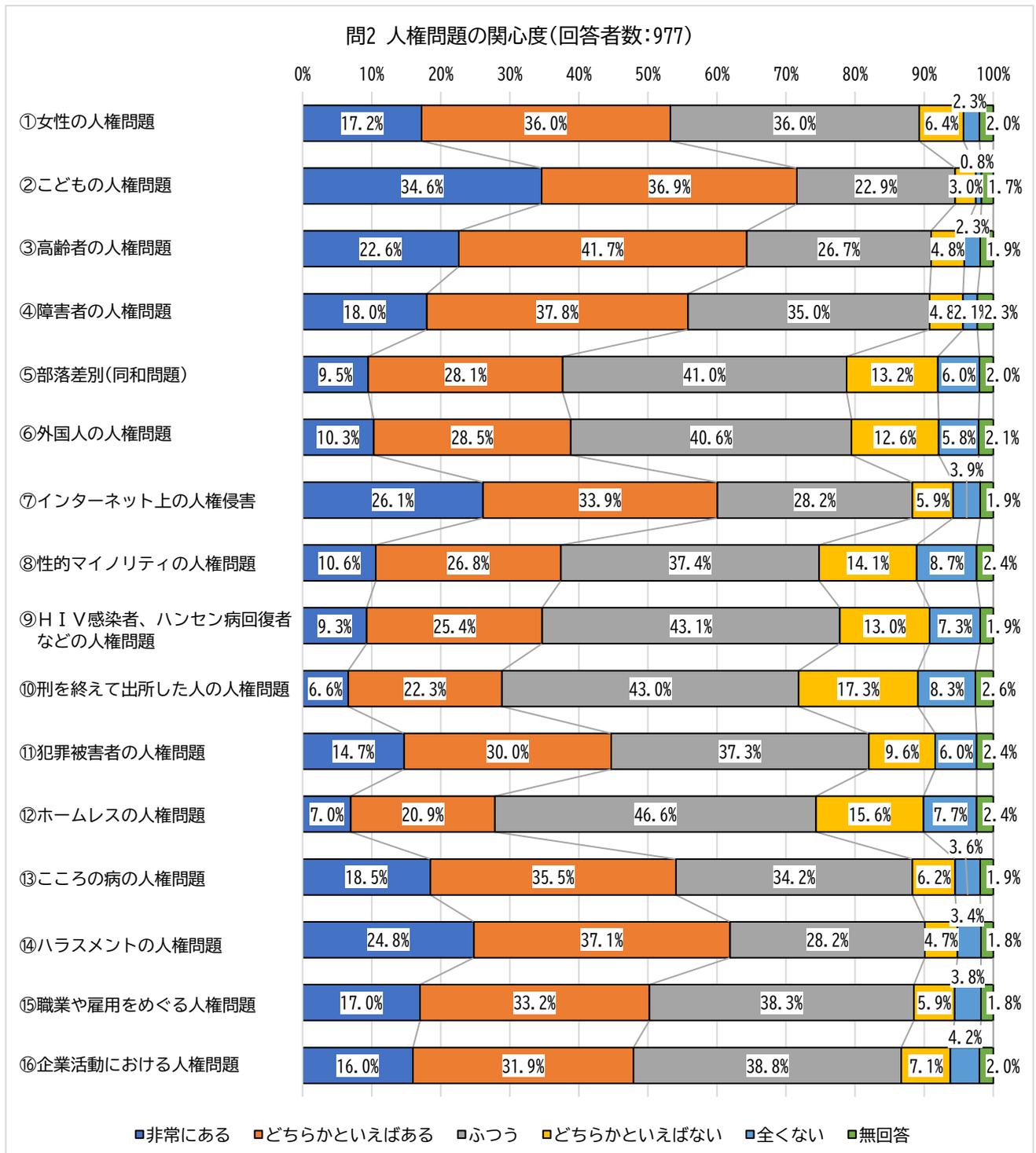
A. 認知度

「内容まで知っている」の割合は、『②こどもの人権問題』で60.2%と最も高く、次いで『⑭ハラスメントの人権問題』で56.3%となっています。



## B. 関心度

「非常にある」と「どちらかといえばある」を合わせた“ある”の割合は、『②子どもの人権問題』で71.5%と最も高く、次いで『③高齢者の人権問題』で64.3%となっています。



## 【ポートフォリオによる分析】

### (1) 人権問題の認知度と関心度の得点化

16 項目について、「認知度」と「関心度」を選択肢の中から回答してもらい、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

#### ■ 認知度の得点化の手順

認知度	得点
内容まで知っている	2点
聞いたことがあるが、内容まで知らない	0点
知らない	-2点
無回答	計算対象外

#### ■ 関心度の得点化の手順

関心度	得点
非常にある	2点
どちらかといえばある	1点
ふつう	0点
どちらかといえはない	-1点
全くない	-2点
無回答	計算対象外

#### ■ 認知度の得点を算出する方法

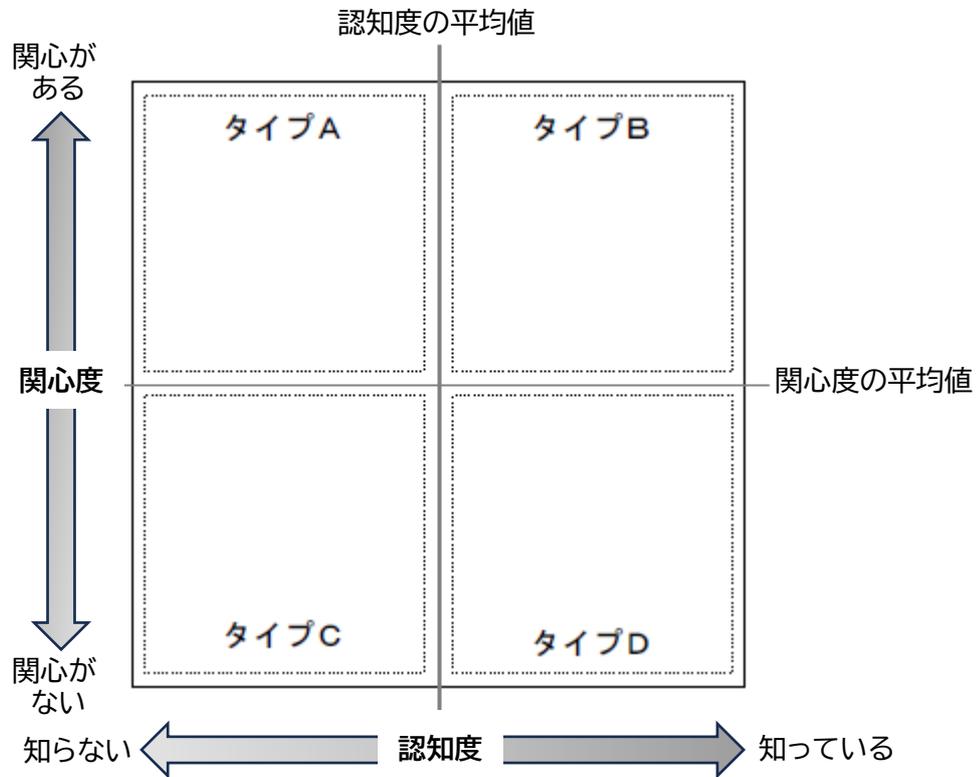
$$\left[ \begin{array}{l} 2 \text{ 点} \times \text{「内容まで知っている」の回答数} \\ 0 \text{ 点} \times \text{「聞いたことがあるが、内容まで知らない」の回答数} \\ -2 \text{ 点} \times \text{「知らない」の回答数} \end{array} \right] \text{ 合計} / \text{無回答を除く回答数}$$

#### ■ 関心度の得点を算出する方法

$$\left[ \begin{array}{l} 2 \text{ 点} \times \text{「非常にある」の回答数} \\ 1 \text{ 点} \times \text{「どちらかといえばある」の回答数} \\ 0 \text{ 点} \times \text{「ふつう」の回答数} \\ -1 \text{ 点} \times \text{「どちらかといえはない」の回答数} \\ -2 \text{ 点} \times \text{「全くない」の回答数} \end{array} \right] \text{ 合計} / \text{無回答を除く回答数}$$

(2)ポートフォリオ分析による認知度・関心度の評価

各項目の認知度・関心度の得点の関係について、認知度・関心度をそれぞれ横軸と縦軸にとり、得点の平均値を境界として、4つの領域に区分したプロット図を作成し分析しました。



- ◆タイプA 認知度は低いが、関心度は高い
- ◆タイプB 認知度は高く、関心度も高い
- ◆タイプC 認知度は低く、関心度も低い
- ◆タイプD 認知度は高いが、関心度は低い

●人権問題のポートフォリオ分析

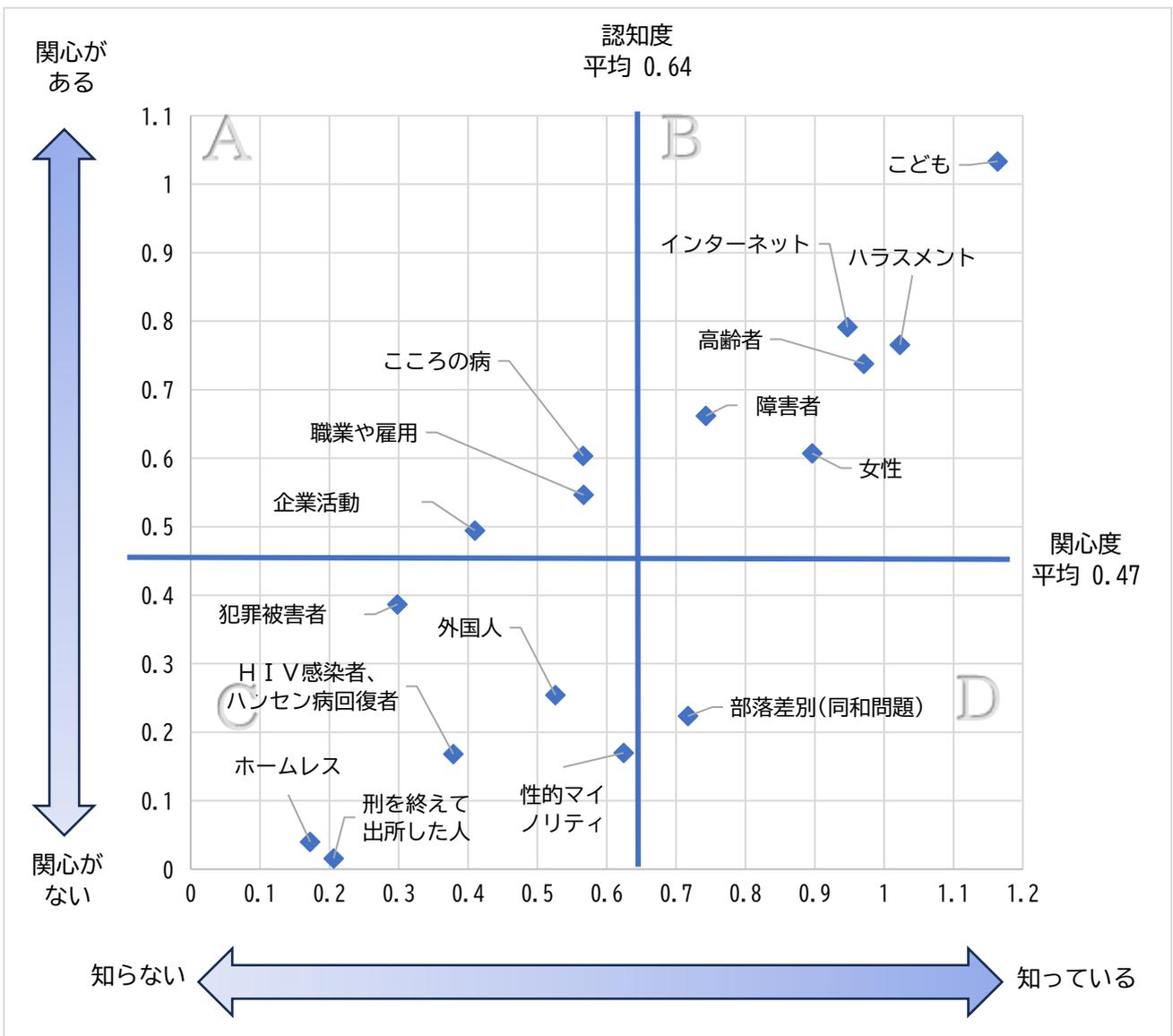
【全体】

認知度は低い、関心度は高い「タイプA」には『こころの病』、『職業や雇用』、『企業活動』が該当しています。

認知度が高く、関心度も高い「タイプB」には『こども』、『高齢者』、『ハラスメント』、『インターネット』、『障害者』、『女性』が該当しています。

認知度が低く、関心度も低い「タイプC」には『犯罪被害者』、『外国人』、『性的マイノリティ』、『HIV感染者、ハンセン病回復者』、『ホームレス』、『刑を終えて出所した人』が該当しています。

認知度は高いが、関心度は低い「タイプD」には『部落差別(同和問題)』が該当しています。



## 【性別】

### ■ 女性

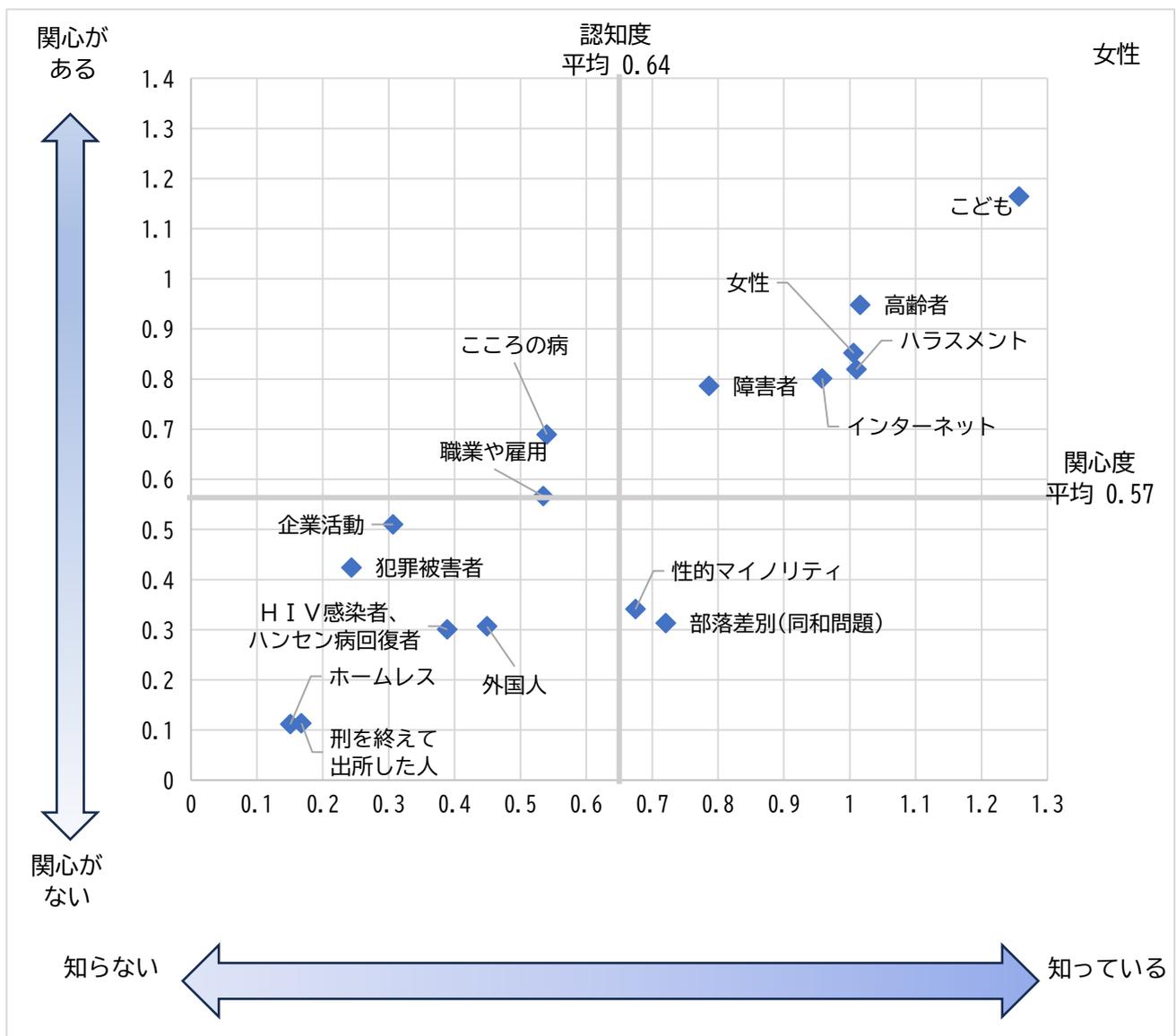
平均値で比較すると、女性は男性に比べ、認知度が低く、関心度が高い傾向があります。

認知度は低い、関心度は高い「タイプA」には『こころの病』、『職業や雇用』が該当しています。

認知度が高く、関心度も高い「タイプB」には『こども』、『高齢者』、『ハラスメント』、『女性』、『インターネット』、『障害者』が該当しています。

認知度が低く、関心度も低い「タイプC」には『外国人』、『HIV感染者、ハンセン病回復者』、『企業活動』、『犯罪被害者』、『刑を終えて出所した人』、『ホームレス』が該当しています。

認知度は高いが、関心度は低い「タイプD」には『部落差別(同和問題)』、『性的マイノリティ』が該当しています。



■ 男性

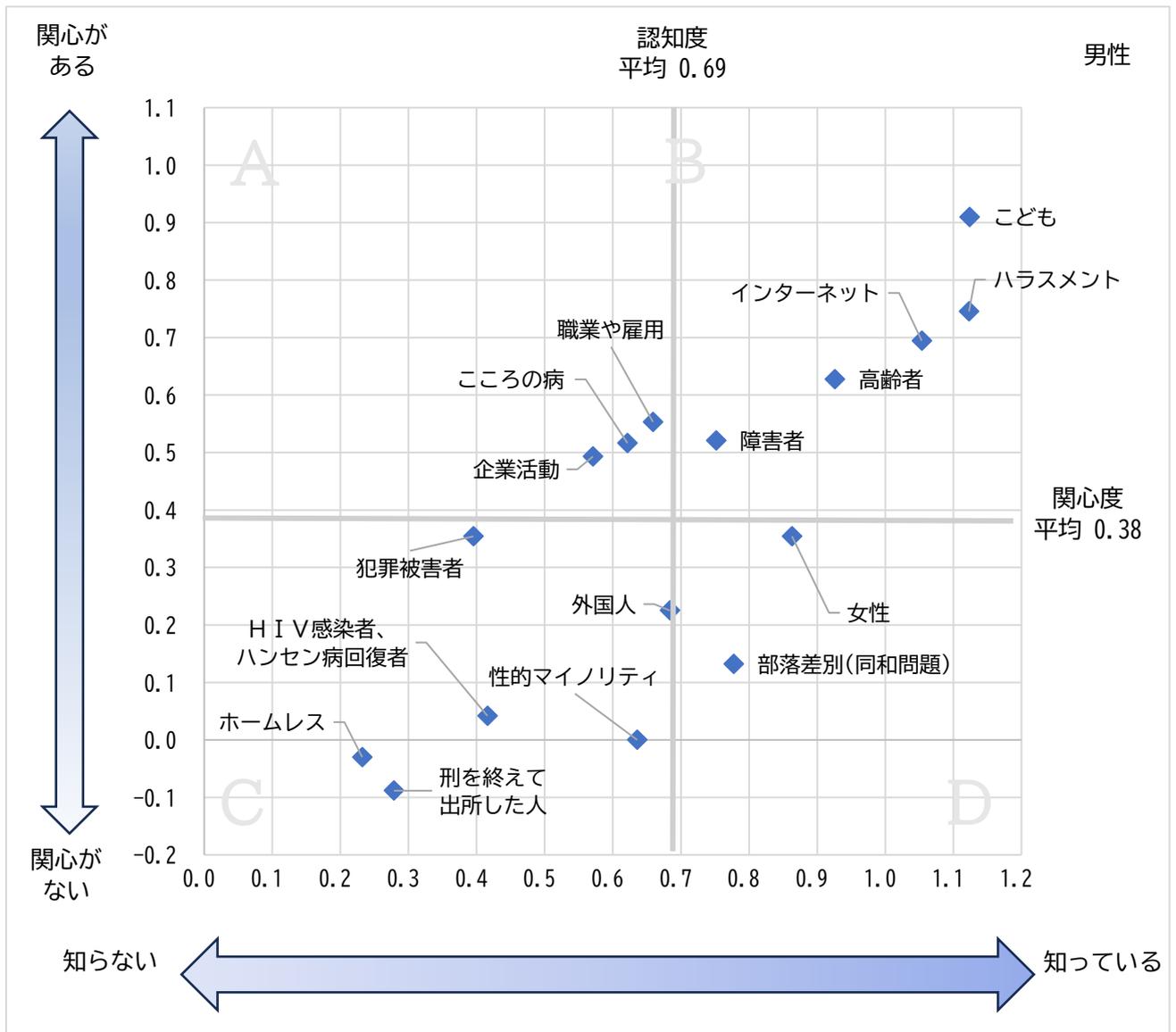
平均値で比較すると、男性は女性に比べ、認知度が高く、関心度が低い傾向があります。

認知度は低い、関心度は高い「タイプA」には『職業や雇用』、『こころの病』、『企業活動』が該当しています。

認知度が高く、関心度も高い「タイプB」には『こども』、『ハラスメント』、『インターネット』、『高齢者』、『障害者』が該当しています。

認知度が低く、関心度も低い「タイプC」には『外国人』、『性的マイノリティ』、『HIV感染者、ハンセン病回復者』、『犯罪被害者』、『刑を終えて出所した人』、『ホームレス』が該当しています。

認知度は高いが、関心度は低い「タイプD」には『部落差別(同和問題)』、『女性』が該当しています。



## 【年齢別】

認知度の平均値で比較すると、「18～19 歳」が最も高く、次いで「40 歳代」、「20 歳代」、「30 歳代」、「50 歳代」、「60 歳代」、「70 歳以上」の順になっています。

関心度の平均値で比較すると、「18～19 歳」が最も高く、次いで「60 歳代」、「40 歳代」、「20 歳代」、「30 歳代」、「50 歳代」、「70 歳以上」の順になっています。

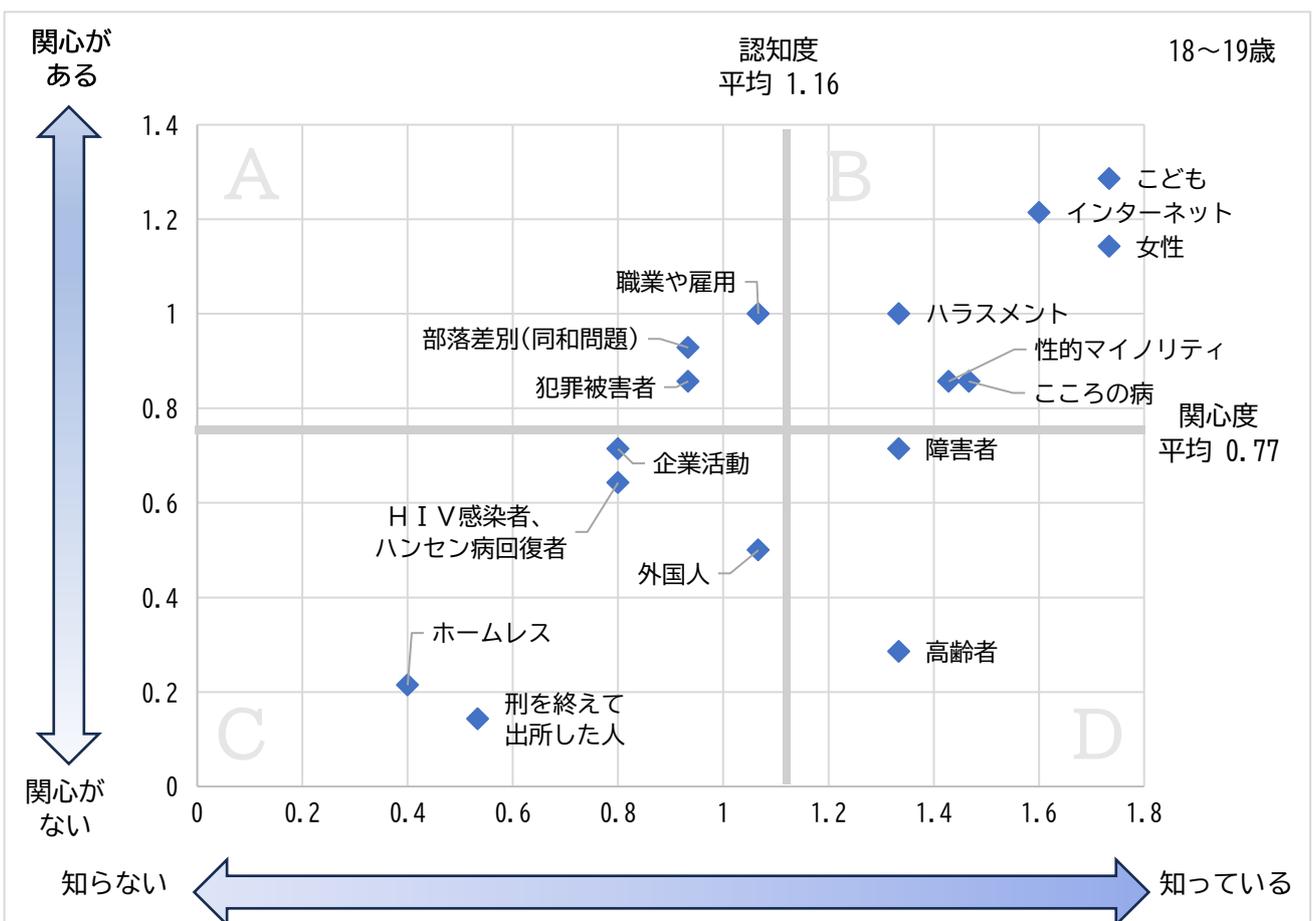
### ■ 18～19 歳

認知度は低いが、関心度は高い「タイプA」には『職業や雇用』、『部落差別(同和問題)』、『犯罪被害者』が該当しています。

認知度が高く、関心度も高い「タイプB」には『女性』、『子ども』、『インターネット』、『性的マイノリティ』、『こころの病』、『ハラスメント』が該当しています。

認知度が低く、関心度も低い「タイプC」には『外国人』、『HIV感染者、ハンセン病回復者』、『企業活動』、『刑を終えて出所した人』、『ホームレス』が該当しています。

認知度は高いが、関心度は低い「タイプD」には『高齢者』、『障害者』が該当しています。



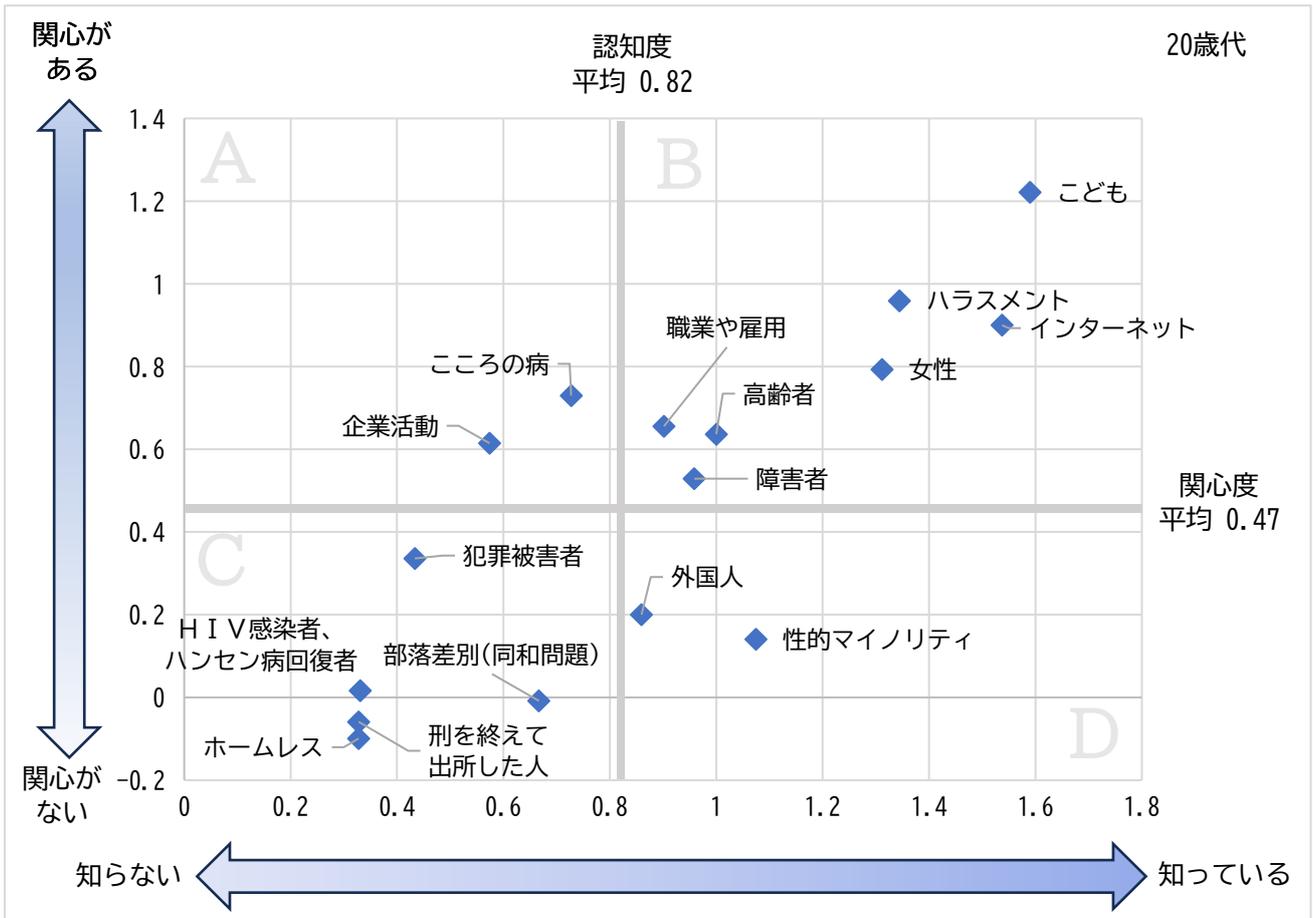
■ 20 歳代

認知度は低い、関心度は高い「タイプA」には『こころの病』、『企業活動』が該当しています。

認知度が高く、関心度も高い「タイプB」には『こども』、『インターネット』、『ハラスメント』、『女性』、『高齢者』、『障害者』、『職業や雇用』が該当しています。

認知度が低く、関心度も低い「タイプC」には『部落差別(同和問題)』、『犯罪被害者』、『HIV感染者、ハンセン病回復者』、『ホームレス』、『刑を終えて出所した人』が該当しています。

認知度は高いが、関心度は低い「タイプD」には『外国人』、『性的マイノリティ』が該当しています。



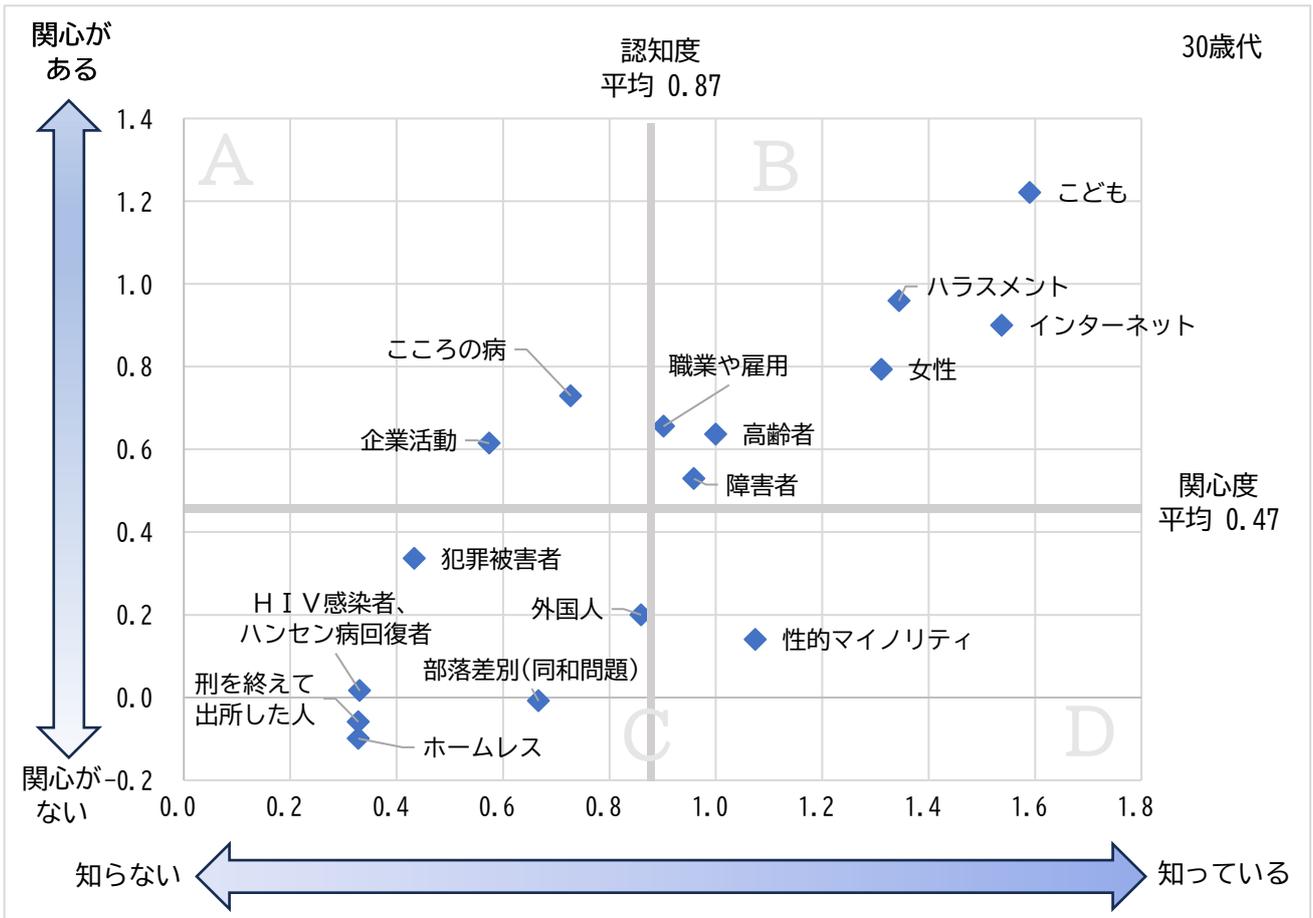
■ 30 歳代

認知度は低いが、関心度は高い「タイプA」には『こころの病』、『企業活動』が該当しています。

認知度が高く、関心度も高い「タイプB」には『こども』、『インターネット』、『ハラスメント』、『女性』、『高齢者』、『障害者』、『職業や雇用』が該当しています。

認知度が低く、関心度も低い「タイプC」には『外国人』、『部落差別(同和問題)』、『犯罪被害者』、『HIV感染者、ハンセン病回復者』、『刑を終えて出所した人』、『ホームレス』が該当しています。

認知度は高いが、関心度は低い「タイプD」には『性的マイノリティ』が該当しています。



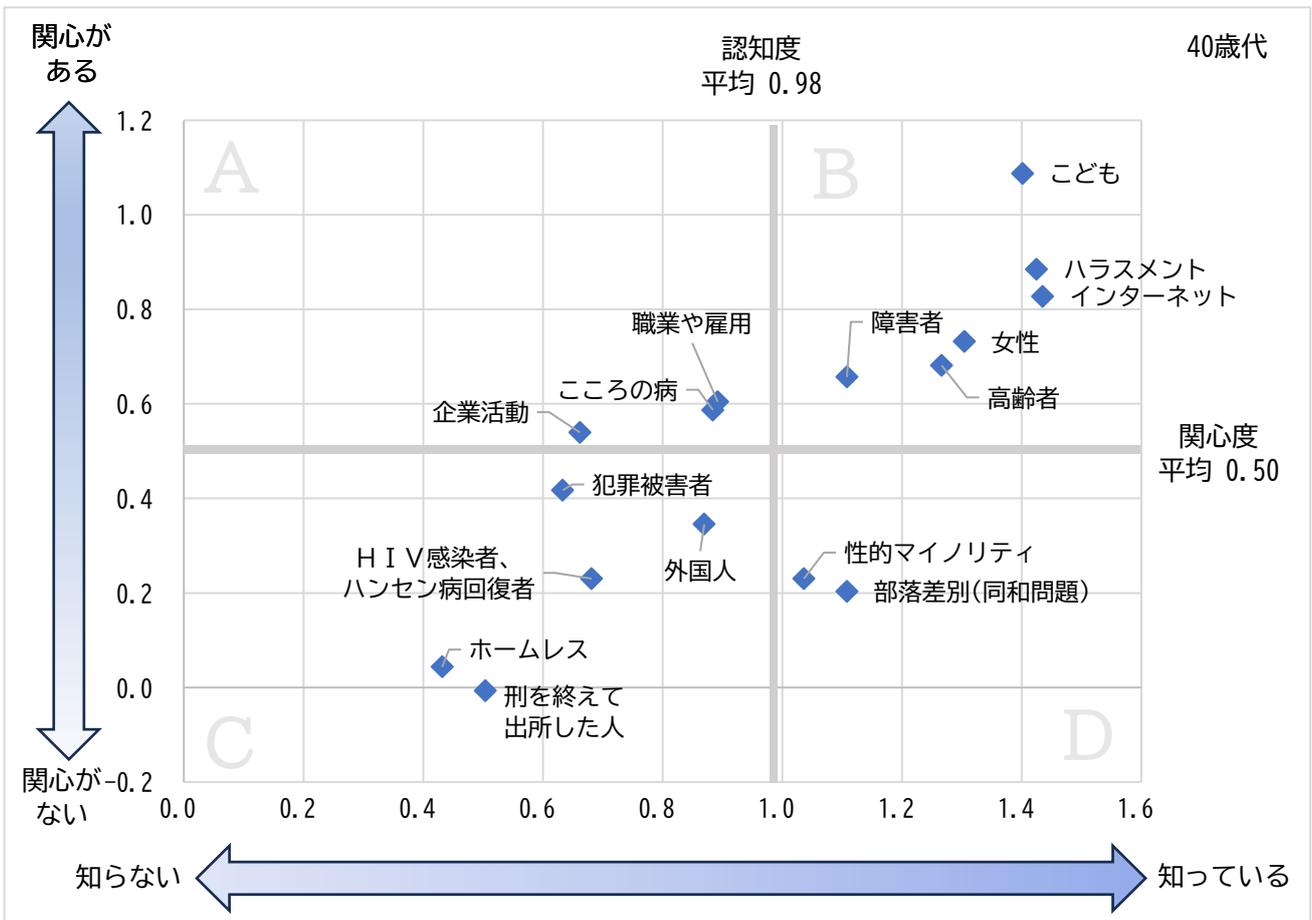
## ■ 40 歳代

認知度は低いが、関心度は高い「タイプA」には『職業や雇用』、『こころの病』、『企業活動』が該当しています。

認知度が高く、関心度も高い「タイプB」には『インターネット』、『ハラスメント』、『こども』、『女性』、『高齢者』、『障害者』が該当しています。

認知度が低く、関心度も低い「タイプC」には『外国人』、『HIV感染者、ハンセン病回復者』、『犯罪被害者』、『刑を終えて出所した人』、『ホームレス』が該当しています。

認知度は高いが、関心度は低い「タイプD」には『部落差別(同和問題)』、『性的マイノリティ』が該当しています。



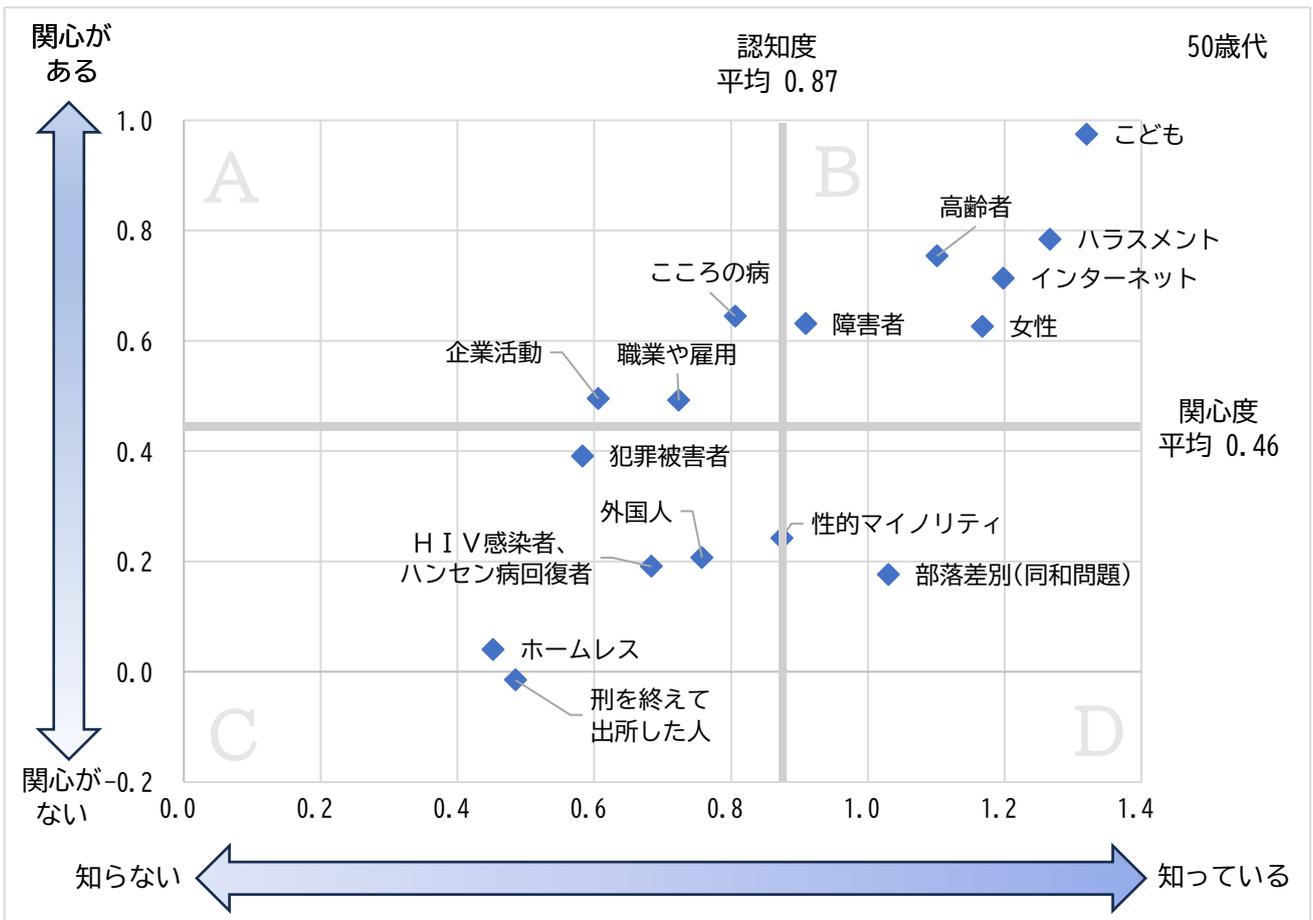
■ 50 歳代

認知度は低い、関心度は高い「タイプA」には『こころの病』、『職業や雇用』、『企業活動』が該当しています。

認知度が高く、関心度も高い「タイプB」には『こども』、『ハラスメント』、『インターネット』、『女性』、『高齢者』、『障害者』が該当しています。

認知度が低く、関心度も低い「タイプC」には『外国人』、『HIV感染者、ハンセン病回復者』、『犯罪被害者』、『刑を終えて出所した人』、『ホームレス』が該当しています。

認知度は高いが、関心度は低い「タイプD」には『部落差別(同和問題)』、『性的マイノリティ』が該当しています。



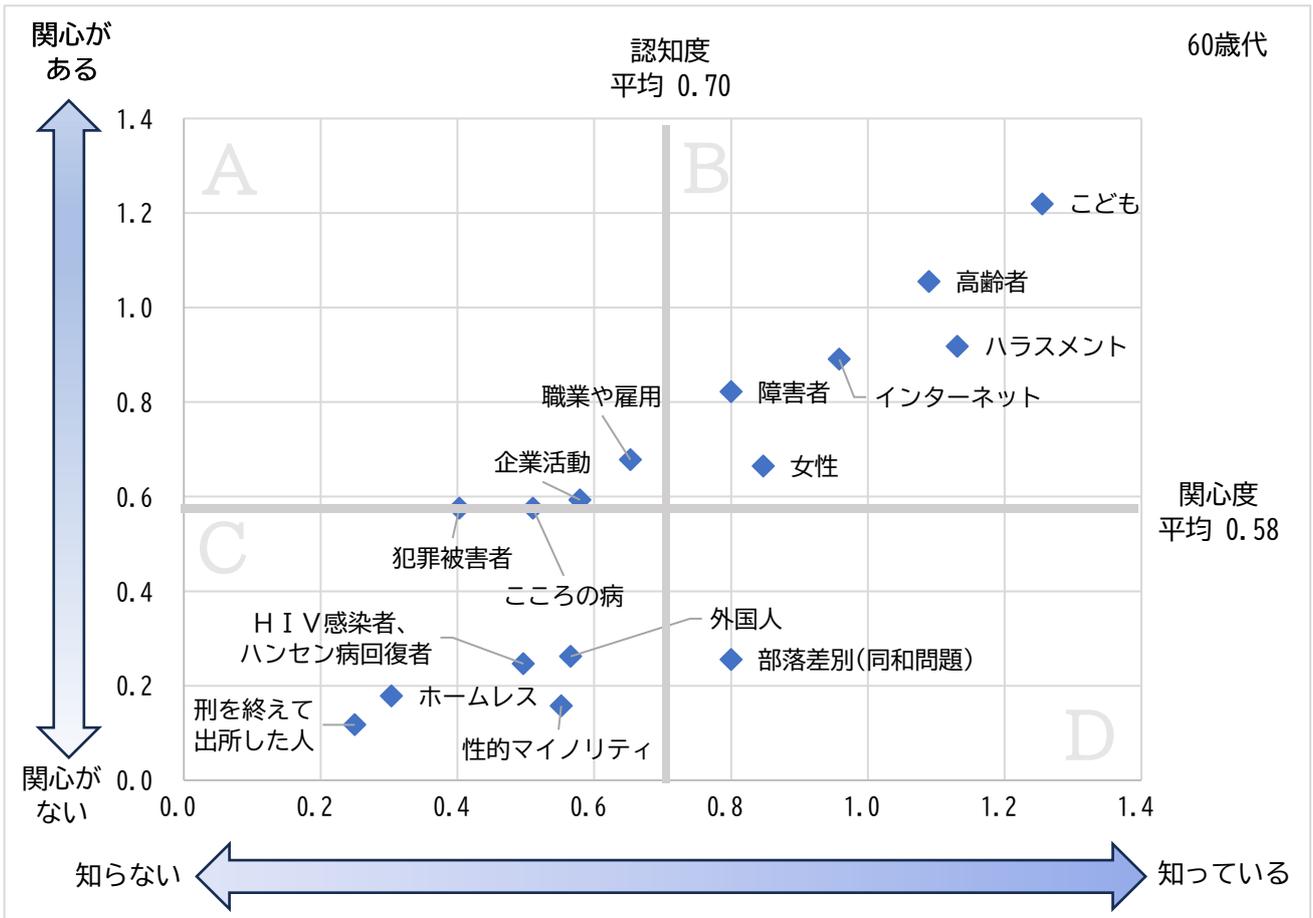
■ 60 歳代

認知度は低いが、関心度は高い「タイプA」には『職業や雇用』、『企業活動』が該当しています。

認知度が高く、関心度も高い「タイプB」には『子ども』、『高齢者』、『ハラスメント』、『インターネット』、『女性』、『障害者』が該当しています。

認知度が低く、関心度も低い「タイプC」には『外国人』、『性的マイノリティ』、『こころの病』、『HIV感染者、ハンセン病回復者』、『犯罪被害者』、『ホームレス』、『刑を終えて出所した人』が該当しています。

認知度は高いが、関心度は低い「タイプD」には『部落差別(同和問題)』が該当しています。



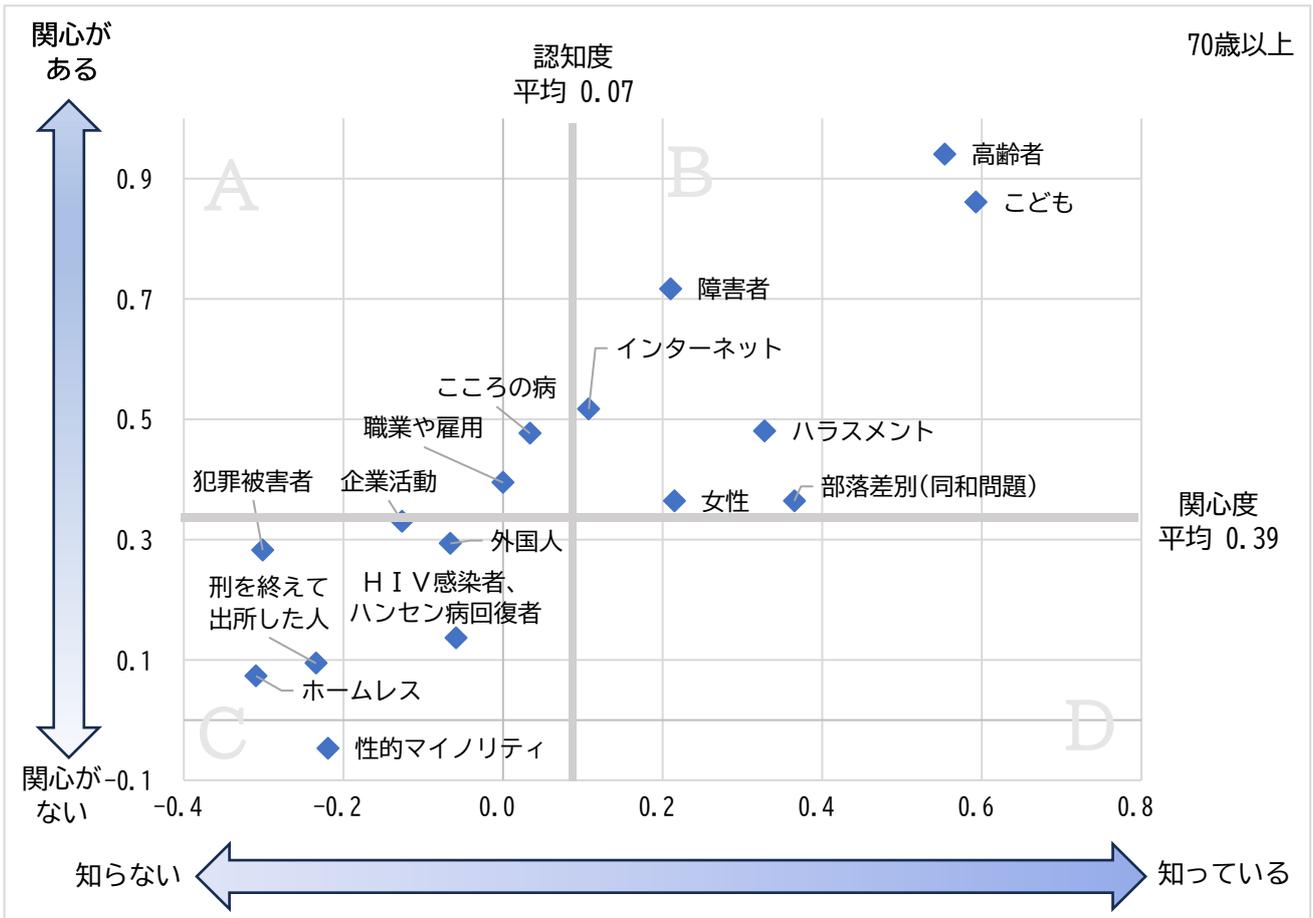
■ 70 歳以上

認知度は低い、関心度は高い「タイプA」には『こころの病』、『職業や雇用』が該当しています。

認知度が高く、関心度も高い「タイプB」には『こども』、『高齢者』、『ハラスメント』、『障害者』、『インターネット』が該当しています。

認知度が低く、関心度も低い「タイプC」には『HIV感染者、ハンセン病回復者』、『外国人』、『企業活動』、『性的マイノリティ』、『刑を終えて出所した人』、『犯罪被害者』、『ホームレス』が該当しています。

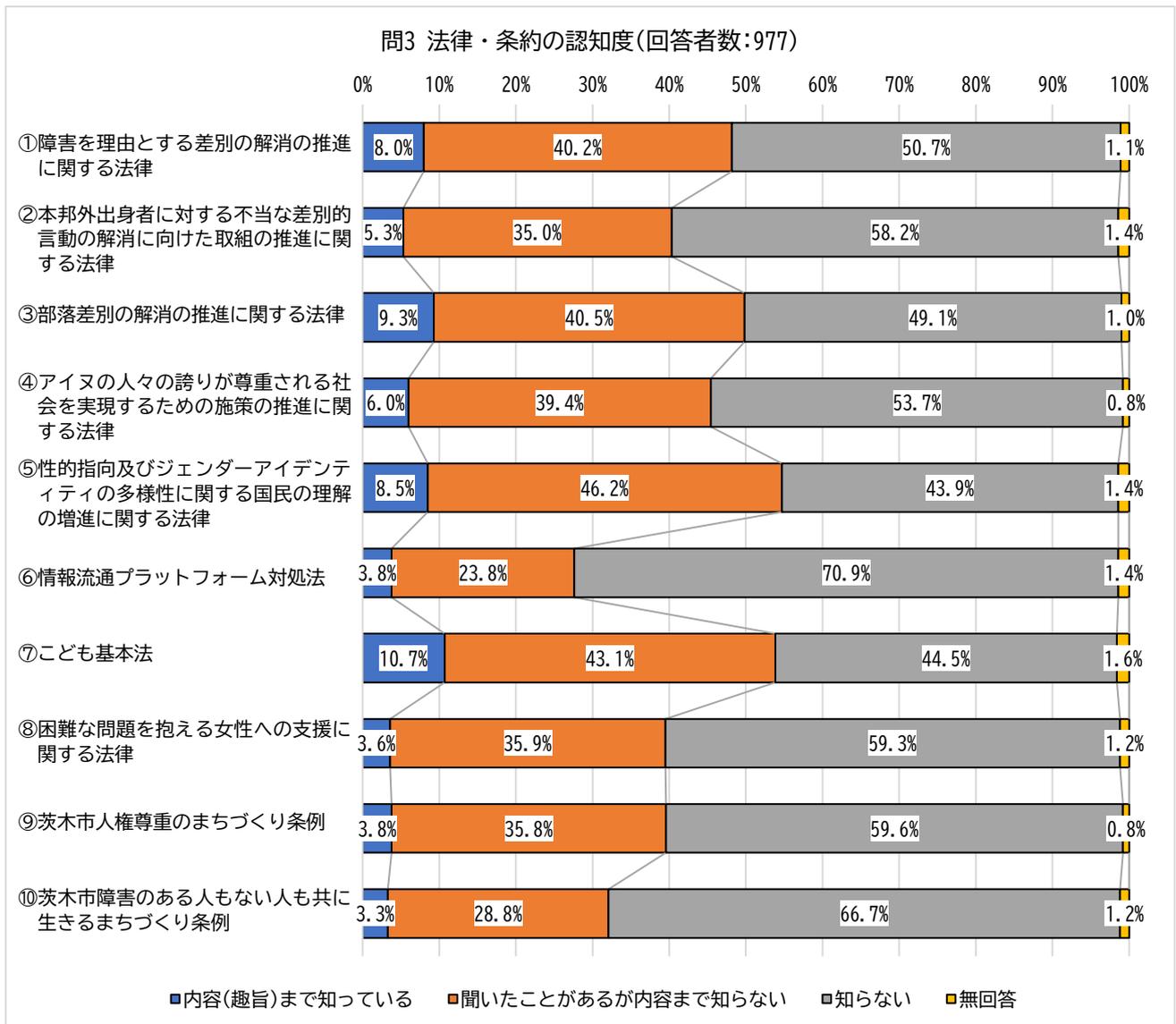
認知度は高いが、関心度は低い「タイプD」には『部落差別(同和問題)』、『女性』が該当しています。



問3 あなたは、以下の法律や条例、また、人権問題に関する行政の取組や相談窓口を知っていますか。(それぞれあてはまるもの1つに○)

【法律・条例】

法律・条例の認知度については、いずれの項目も「内容(趣旨)まで知っている」の割合は最も高い『⑦子ども基本法』の10.7%を除いて1割未満となっています。また、「知らない」の割合は、『⑥情報流通プラットフォーム対処法』で70.9%と最も高く、次いで『⑩茨木市障害のある人もない人も共に生きるまちづくり条例』で66.7%となっています。



		①障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律				②本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律				
		回答者数	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答
全体		977	8.0%	40.2%	50.7%	1.1%	5.3%	35.0%	58.2%	1.4%
R3 年度調査		975	6.6%	35.2%	56.7%	1.5%	6.3%	32.4%	59.5%	1.8%
性別	女性	511	6.8%	41.3%	50.9%	1.0%	3.5%	35.2%	60.5%	0.8%
	男性	435	9.7%	39.1%	50.1%	1.1%	7.8%	34.0%	56.6%	1.6%
年齢別	18～29 歳	101	13.9%	33.7%	50.5%	2.0%	8.9%	30.7%	59.4%	1.0%
	30 歳代	122	5.7%	33.6%	59.0%	1.6%	0.8%	27.9%	70.5%	0.8%
	40 歳代	139	10.1%	36.7%	51.8%	1.4%	4.3%	33.8%	60.4%	1.4%
	50 歳代	199	8.5%	40.7%	50.8%	0.0%	7.0%	34.2%	58.3%	0.5%
	60 歳代	146	7.5%	43.8%	48.6%	0.0%	6.2%	39.0%	54.1%	0.7%
	70 歳以上	249	6.0%	45.8%	46.6%	1.6%	5.2%	38.2%	54.2%	2.4%

		③部落差別の解消の推進に関する法律				④アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律				
		回答者数	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答
全体		977	9.3%	40.5%	49.1%	1.0%	6.0%	39.4%	53.7%	0.8%
R3 年度調査		975	8.4%	38.1%	51.8%	1.7%	-	-	-	-
性別	女性	511	8.0%	39.9%	51.3%	0.8%	4.9%	38.4%	56.2%	0.6%
	男性	435	11.3%	41.4%	46.4%	0.9%	7.8%	41.1%	50.3%	0.7%
年齢別	18～29 歳	101	13.9%	30.7%	53.5%	2.0%	12.9%	39.6%	46.5%	1.0%
	30 歳代	122	4.1%	32.0%	63.1%	0.8%	3.3%	36.9%	59.8%	0.0%
	40 歳代	139	8.6%	36.0%	55.4%	0.0%	2.9%	39.6%	57.6%	0.0%
	50 歳代	199	11.1%	42.2%	46.2%	0.5%	7.5%	41.2%	51.3%	0.0%
	60 歳代	146	10.3%	49.3%	40.4%	0.0%	8.9%	41.1%	49.3%	0.7%
	70 歳以上	249	8.8%	45.8%	43.4%	2.0%	4.0%	39.8%	54.2%	2.0%

		⑤性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律				⑥情報流通プラットフォーム対処法				
		回答者数	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答
全体		977	8.5%	46.2%	43.9%	1.4%	3.8%	23.8%	70.9%	1.4%
性別	女性	511	6.7%	47.7%	44.2%	1.4%	2.2%	23.9%	73.0%	1.0%
	男性	435	11.3%	45.5%	42.1%	1.1%	5.5%	24.8%	68.0%	1.6%
年齢別	18～29 歳	101	19.8%	37.6%	39.6%	3.0%	8.9%	21.8%	69.3%	0.0%
	30 歳代	122	4.9%	50.8%	42.6%	1.6%	1.6%	23.8%	72.1%	2.5%
	40 歳代	139	7.2%	49.6%	42.4%	0.7%	2.9%	20.9%	75.5%	0.7%
	50 歳代	199	10.1%	52.3%	37.7%	0.0%	2.5%	29.6%	67.8%	0.0%
	60 歳代	146	9.6%	48.6%	41.8%	0.0%	4.1%	30.1%	65.1%	0.7%
	70 歳以上	249	5.2%	41.4%	50.6%	2.8%	4.0%	18.9%	73.9%	3.2%

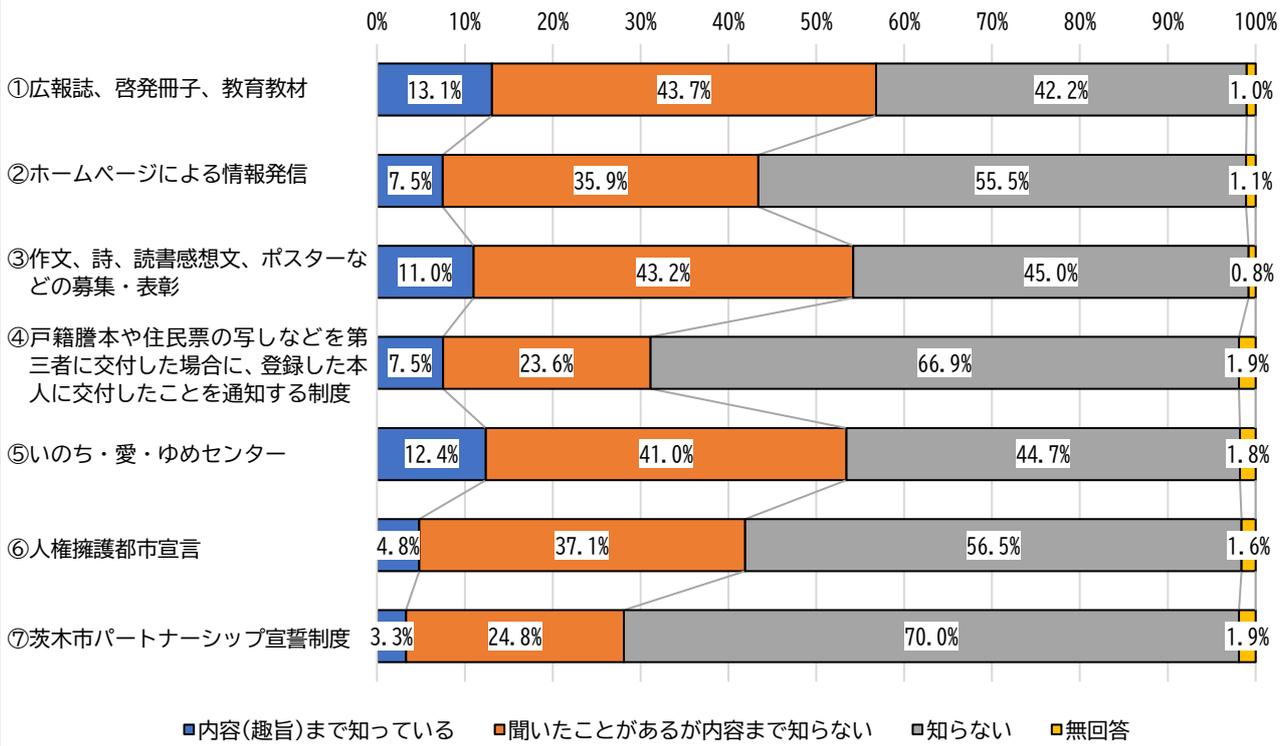
		⑦子ども基本法				⑧困難な問題を抱える女性への支援に関する法律				
		回答者数	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答
全体		977	10.7%	43.1%	44.5%	1.6%	3.6%	35.9%	59.3%	1.2%
性別	女性	511	11.2%	43.1%	44.6%	1.2%	2.5%	40.1%	56.4%	1.0%
	男性	435	10.8%	44.4%	43.0%	1.8%	4.8%	31.5%	62.5%	1.1%
年齢別	18～29歳	101	25.7%	40.6%	30.7%	3.0%	5.0%	39.6%	53.5%	2.0%
	30歳代	122	10.7%	45.1%	42.6%	1.6%	4.1%	28.7%	66.4%	0.8%
	40歳代	139	7.9%	45.3%	46.0%	0.7%	1.4%	38.1%	59.7%	0.7%
	50歳代	199	12.1%	46.2%	40.7%	1.0%	5.0%	35.7%	58.8%	0.5%
	60歳代	146	6.8%	45.9%	47.3%	0.0%	4.1%	36.3%	59.6%	0.0%
	70歳以上	249	8.4%	39.0%	49.8%	2.8%	2.8%	37.3%	57.4%	2.4%

		⑨茨木市人権尊重のまちづくり条例				⑩茨木市障害のある人もない人も共に生きるまちづくり条例				
		回答者数	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答
全体		977	3.8%	35.8%	59.6%	0.8%	3.3%	28.8%	66.7%	1.2%
R3年度調査		975	4.6%	39.2%	54.7%	1.5%	4.5%	33.2%	60.6%	1.6%
性別	女性	511	3.5%	39.5%	56.4%	0.6%	3.3%	30.9%	64.4%	1.4%
	男性	435	4.1%	32.6%	62.8%	0.5%	3.2%	26.9%	69.2%	0.7%
年齢別	18～29歳	101	3.0%	31.7%	65.3%	0.0%	4.0%	23.8%	70.3%	2.0%
	30歳代	122	0.8%	25.4%	73.8%	0.0%	0.8%	14.8%	83.6%	0.8%
	40歳代	139	2.9%	33.8%	63.3%	0.0%	2.2%	24.5%	72.7%	0.7%
	50歳代	199	3.5%	43.2%	53.3%	0.0%	2.0%	31.7%	65.8%	0.5%
	60歳代	146	4.8%	41.1%	53.4%	0.7%	2.7%	34.9%	61.6%	0.7%
	70歳以上	249	6.0%	36.1%	55.8%	2.0%	6.4%	34.5%	57.0%	2.0%

### 【行政の取組】

行政の取組の認知度については、「内容(趣旨)まで知っている」の割合は、『①広報誌、啓発冊子、教育教材』で13.1%と最も高く、次いで『⑤いのち・愛・ゆめセンター』で12.4%となっています。また、「知らない」の割合は、『⑦茨木市パートナーシップ宣誓制度』が70.0%と最も高くなっています。

問3 行政の取組の認知度(回答者数:977)



	回答者数	①広報誌、啓発冊子、教育教材				②ホームページによる情報発信			
		内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答
全体	977	13.1%	43.7%	42.2%	1.0%	7.5%	35.9%	55.5%	1.1%
R3年度調査	975	20.1%	46.4%	31.8%	1.7%	11.0%	40.8%	46.2%	2.1%
性別									
女性	511	14.3%	44.8%	39.7%	1.2%	7.8%	35.2%	55.6%	1.4%
男性	435	12.2%	43.0%	44.1%	0.7%	7.6%	37.5%	54.5%	0.5%
年齢別									
18～29歳	101	7.9%	31.7%	60.4%	0.0%	3.0%	41.6%	54.5%	1.0%
30歳代	122	4.9%	36.9%	58.2%	0.0%	2.5%	28.7%	68.0%	0.8%
40歳代	139	7.2%	43.2%	49.6%	0.0%	3.6%	33.8%	61.2%	1.4%
50歳代	199	17.1%	42.7%	38.7%	1.5%	8.0%	37.7%	54.3%	0.0%
60歳代	146	19.2%	45.9%	34.9%	0.0%	12.3%	34.9%	52.7%	0.0%
70歳以上	249	16.5%	51.8%	29.3%	2.4%	11.2%	37.8%	48.6%	2.4%

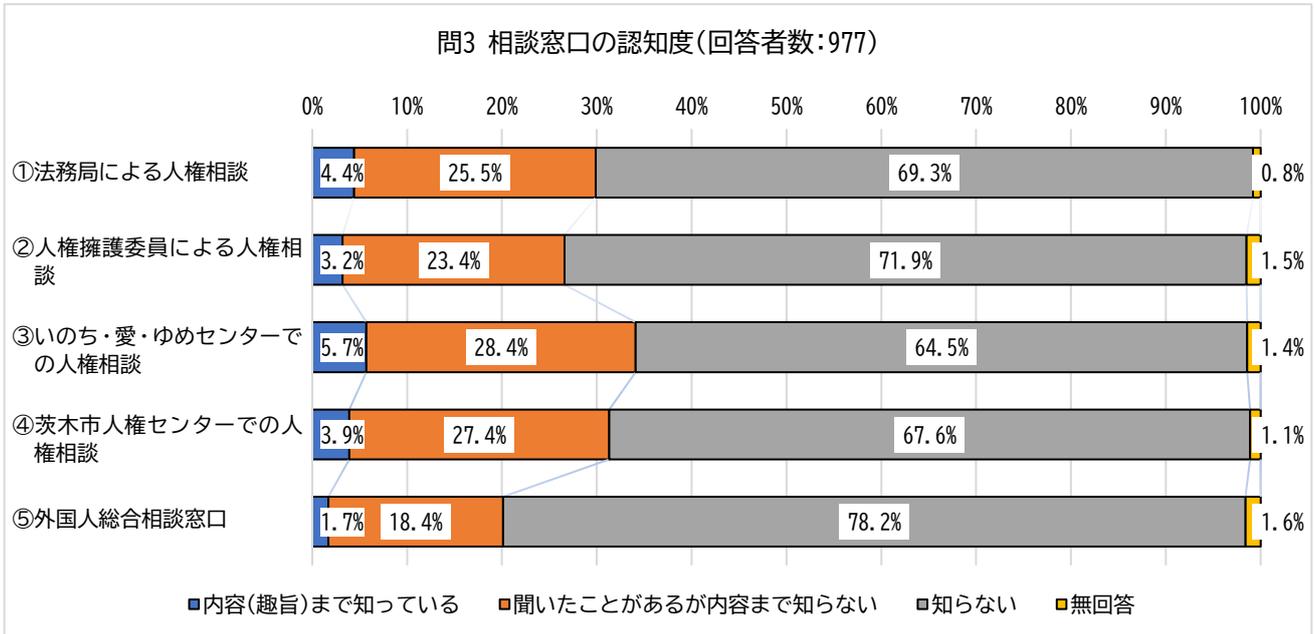
		③作文、詩、読書感想文、ポスターなどの募集・表彰				④戸籍謄本や住民票の写しなどを第三者に交付した場合に、登録した本人に交付したことを通知する制度				
		回答者数	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答
全体		977	11.0%	43.2%	45.0%	0.8%	7.5%	23.6%	66.9%	1.9%
R3 年度調査		975	12.6%	42.6%	42.6%	2.3%	6.1%	22.1%	70.4%	1.5%
性別	女性	511	13.3%	46.0%	39.9%	0.8%	7.4%	23.7%	66.9%	2.0%
	男性	435	9.0%	40.7%	49.9%	0.5%	7.8%	23.4%	67.1%	1.6%
年齢別	18～29 歳	101	13.9%	45.5%	40.6%	0.0%	7.9%	22.8%	67.3%	2.0%
	30 歳代	122	6.6%	40.2%	52.5%	0.8%	9.8%	18.0%	68.9%	3.3%
	40 歳代	139	9.4%	46.0%	44.6%	0.0%	10.1%	18.0%	71.2%	0.7%
	50 歳代	199	12.6%	43.2%	44.2%	0.0%	5.0%	25.6%	68.8%	0.5%
	60 歳代	146	11.0%	38.4%	50.7%	0.0%	10.3%	25.3%	64.4%	0.0%
	70 歳以上	249	12.4%	45.4%	39.8%	2.4%	5.2%	27.3%	63.5%	4.0%

		⑤いのち・愛・ゆめセンター				⑥人権擁護都市宣言				
		回答者数	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答
全体		977	12.4%	41.0%	44.7%	1.8%	4.8%	37.1%	56.5%	1.6%
R3 年度調査		975	9.9%	43.1%	45.3%	1.6%	-	-	-	-
性別	女性	511	15.3%	45.4%	37.8%	1.6%	3.7%	35.4%	59.5%	1.4%
	男性	435	9.9%	36.3%	52.0%	1.8%	6.4%	39.1%	53.1%	1.4%
年齢別	18～29 歳	101	11.9%	36.6%	49.5%	2.0%	3.0%	27.7%	68.3%	1.0%
	30 歳代	122	7.4%	36.1%	53.3%	3.3%	1.6%	27.9%	68.0%	2.5%
	40 歳代	139	13.7%	46.8%	38.8%	0.7%	5.0%	38.8%	55.4%	0.7%
	50 歳代	199	15.1%	46.7%	37.7%	0.5%	4.5%	41.7%	53.3%	0.5%
	60 歳代	146	14.4%	41.8%	43.8%	0.0%	6.8%	39.0%	54.1%	0.0%
	70 歳以上	249	12.0%	37.3%	47.0%	3.6%	6.4%	39.8%	50.6%	3.2%

		⑦茨木市パートナーシップ宣誓制度				
		回答者数	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答
全体		977	3.3%	24.8%	70.0%	1.9%
性別	女性	511	3.7%	25.6%	68.7%	2.0%
	男性	435	3.0%	23.9%	71.7%	1.4%
年齢別	18～29 歳	101	9.9%	19.8%	67.3%	3.0%
	30 歳代	122	3.3%	31.1%	64.8%	0.8%
	40 歳代	139	2.2%	29.5%	68.3%	0.0%
	50 歳代	199	1.5%	23.1%	74.9%	0.5%
	60 歳代	146	4.1%	21.9%	71.9%	2.1%
	70 歳以上	249	2.4%	23.7%	70.3%	3.6%

【相談窓口】

相談窓口の認知度については、いずれの項目も「知らない」の割合が6割を超えて最も高くなっています。



		①法務局による人権相談				②人権擁護委員による人権相談				
		回答者数	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答
全体		977	4.4%	25.5%	69.3%	0.8%	3.2%	23.4%	71.9%	1.5%
R3 年度調査		975	4.5%	28.1%	65.5%	1.8%	3.6%	25.8%	68.5%	2.1%
性別	女性	511	4.1%	23.3%	72.0%	0.6%	2.3%	24.7%	71.4%	1.6%
	男性	435	5.1%	28.3%	66.0%	0.7%	4.1%	22.3%	72.4%	1.1%
年齢別	18～29 歳	101	4.0%	19.8%	76.2%	0.0%	5.0%	12.9%	81.2%	1.0%
	30 歳代	122	3.3%	15.6%	81.1%	0.0%	0.8%	13.1%	84.4%	1.6%
	40 歳代	139	2.2%	27.3%	70.5%	0.0%	1.4%	23.0%	74.8%	0.7%
	50 歳代	199	4.5%	22.6%	72.4%	0.5%	2.5%	21.6%	74.9%	1.0%
	60 歳代	146	4.8%	28.1%	67.1%	0.0%	4.8%	26.0%	67.8%	1.4%
	70 歳以上	249	6.4%	32.5%	58.6%	2.4%	4.4%	33.3%	59.8%	2.4%

		③いのち・愛・ゆめセンターでの人権相談				④茨木市人権センターでの人権相談				
		回答者数	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答
全体		977	5.7%	28.4%	64.5%	1.4%	3.9%	27.4%	67.6%	1.1%
R3 年度調査		975	4.3%	29.8%	64.1%	1.7%	4.6%	29.3%	64.4%	1.6%
性別	女性	511	5.3%	32.7%	60.7%	1.4%	3.5%	29.4%	65.9%	1.2%
	男性	435	6.4%	23.4%	69.0%	1.1%	4.6%	25.3%	69.7%	0.5%
年齢別	18～29 歳	101	7.9%	26.7%	62.4%	3.0%	8.9%	21.8%	69.3%	0.0%
	30 歳代	122	4.1%	16.4%	78.7%	0.8%	2.5%	12.3%	84.4%	0.8%
	40 歳代	139	3.6%	29.5%	66.2%	0.7%	2.9%	27.3%	69.1%	0.7%
	50 歳代	199	5.5%	31.2%	62.3%	1.0%	2.5%	28.1%	68.3%	1.0%
	60 歳代	146	4.8%	30.1%	65.1%	0.0%	2.7%	33.6%	63.7%	0.0%
	70 歳以上	249	8.0%	30.9%	58.6%	2.4%	5.2%	33.3%	59.4%	2.0%

		⑤外国人総合相談窓口				
		回答者数	内容(趣旨)まで知っている	聞いたことがあるが内容まで知らない	知らない	無回答
全体		977	1.7%	18.4%	78.2%	1.6%
性別	女性	511	2.0%	19.8%	77.1%	1.2%
	男性	435	1.6%	17.5%	79.3%	1.6%
年齢別	18～29 歳	101	2.0%	11.9%	83.2%	3.0%
	30 歳代	122	1.6%	13.9%	82.8%	1.6%
	40 歳代	139	0.7%	17.3%	82.0%	0.0%
	50 歳代	199	2.5%	19.1%	77.4%	1.0%
	60 歳代	146	1.4%	21.2%	77.4%	0.0%
	70 歳以上	249	2.0%	22.1%	73.1%	2.8%

問4 あなたは、以下の人権問題について、これまでに学校、職場及び地域で学習したことはありますか。(それぞれ〇はいくつでも)

①女性・男女共同参画

「経験していない・はっきり覚えていない」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「小・中学校の授業」の割合が 24.9%、「高校・大学の授業」の割合が 19.9%となっています。

②子ども

「経験していない・はっきり覚えていない」の割合が 56.4%と最も高く、次いで「小・中学校の授業」の割合が 24.3%、「高校・大学の授業」の割合が 16.4%となっています。

③高齢者

「経験していない・はっきり覚えていない」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「小・中学校の授業」の割合が 13.1%、「高校・大学の授業」の割合が 11.5%となっています。

④障害者

「経験していない・はっきり覚えていない」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「小・中学校の授業」の割合が 27.2%、「高校・大学の授業」の割合が 17.2%となっています。

⑤部落差別(同和問題)

「小・中学校の授業」の割合が 46.4%と最も高く、次いで「経験していない・はっきり覚えていない」の割合が 35.1%、「高校・大学の授業」の割合が 14.5%となっています。

⑥外国人

「経験していない・はっきり覚えていない」の割合が 72.0%と最も高く、次いで「小・中学校の授業」の割合が 10.4%、「高校・大学の授業」の割合が 9.3%となっています。

⑦インターネット上の人権侵害

「経験していない・はっきり覚えていない」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「職場の研修」の割合が 14.3%、「高校・大学の授業」の割合が 11.4%となっています。

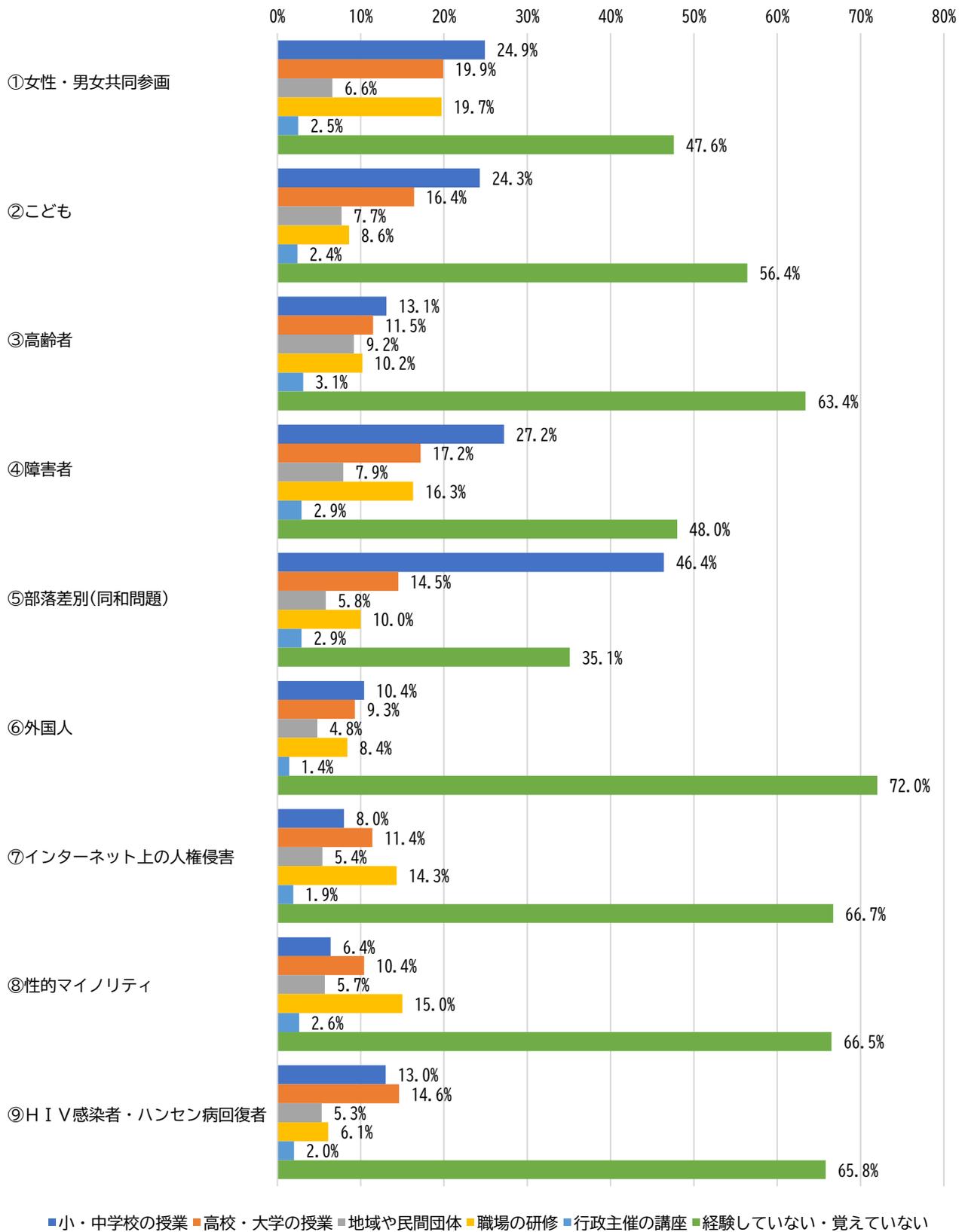
⑧性的マイノリティ(LGBTQ)など

「経験していない・はっきり覚えていない」の割合が 66.5%と最も高く、次いで「職場の研修」の割合が 15.0%、「高校・大学の授業」の割合が 10.4%となっています。

⑨HIV 感染者・ハンセン病回復者

「経験していない・はっきり覚えていない」の割合が 65.8%と最も高く、次いで「高校・大学の授業」の割合が 14.6%、「小・中学校の授業」の割合が 13.0%となっています。

問4 人権問題についての学習経験(回答者数:977)



【性別】

大きな差異はみられません。

【年齢別】

『①女性・男女共同参画』、『②こども』、『③高齢者』では、18～29 歳、30 歳代が「小・中学校の授業」「高校・大学の授業」で学習した割合が高くなっています。

『④障害者』、『⑥外国人』では、18～29 歳、30 歳代、40 歳代が「小・中学校の授業」「高校・大学の授業」で学習した割合が高くなっています。

『⑤部落差別(同和問題)』は、「小・中学校の授業」「高校・大学の授業」で学習した割合を合わせると70 歳以上は 18.4%に留まりますが、60 歳代以下は 6 割を超えて高くなっており、中でも 40 歳代が 92.0%と最も高くなっています。

『⑦インターネット上の人権侵害』、『⑧性的マイノリティ(LGBTQ)など』、『⑨HIV 感染者・ハンセン病回復者』でも、18～29 歳が「小・中学校の授業」「高校・大学の授業」で学習した割合が高くなっています。

		①女性・男女共同参画						②こども						
		回答者数	小・中学校の授業	高校・大学の授業	地域や民間団体	職場の研修	行政主催の講座	経験していない・覚えていない	小・中学校の授業	高校・大学の授業	地域や民間団体	職場の研修	行政主催の講座	経験していない・覚えていない
全体		977	24.9%	19.9%	6.6%	19.7%	2.5%	47.6%	24.3%	16.4%	7.7%	8.6%	2.4%	56.4%
性別	女性	511	25.6%	20.7%	7.0%	15.3%	2.0%	48.1%	22.5%	17.4%	7.6%	10.2%	2.2%	54.4%
	男性	435	25.3%	20.2%	6.4%	25.3%	2.8%	45.1%	26.7%	16.1%	8.3%	7.1%	2.5%	57.9%
年齢別	18～29 歳	101	63.4%	58.4%	7.9%	6.9%	1.0%	22.8%	58.4%	50.5%	7.9%	5.9%	1.0%	24.8%
	30 歳代	122	59.0%	40.2%	2.5%	23.0%	0.0%	22.1%	47.5%	35.2%	3.3%	12.3%	0.0%	34.4%
	40 歳代	139	33.1%	28.8%	7.2%	20.1%	0.7%	39.6%	32.4%	20.9%	7.2%	10.1%	2.2%	48.9%
	50 歳代	199	16.1%	14.1%	5.5%	26.6%	3.0%	50.3%	19.6%	12.1%	7.5%	12.6%	2.0%	59.8%
	60 歳代	146	13.7%	3.4%	6.2%	25.3%	2.7%	56.8%	13.7%	2.7%	9.6%	4.8%	2.7%	71.9%
	70 歳以上	249	3.6%	5.2%	9.2%	14.9%	4.4%	63.9%	5.6%	3.2%	9.6%	6.4%	4.4%	70.3%

		③高齢者						④障害者						
		回答者数	小・中学校の授業	高校・大学の授業	地域や民間団体	職場の研修	行政主催の講座	経験していない・覚えていない	小・中学校の授業	高校・大学の授業	地域や民間団体	職場の研修	行政主催の講座	経験していない・覚えていない
全体		977	13.1%	11.5%	9.2%	10.2%	3.1%	63.4%	27.2%	17.2%	7.9%	16.3%	2.9%	48.0%
性別	女性	511	11.7%	11.0%	9.4%	10.4%	3.1%	62.0%	26.4%	18.4%	7.2%	14.7%	3.1%	47.4%
	男性	435	15.6%	12.6%	9.0%	10.1%	2.8%	64.8%	30.1%	17.0%	9.0%	18.2%	2.5%	46.9%
年齢別	18～29 歳	101	45.5%	45.5%	6.9%	5.0%	0.0%	32.7%	68.3%	53.5%	5.9%	6.9%	0.0%	20.8%
	30 歳代	122	27.9%	23.8%	3.3%	13.9%	0.8%	51.6%	43.4%	30.3%	3.3%	18.9%	0.8%	36.9%
	40 歳代	139	13.7%	12.9%	7.2%	14.4%	1.4%	60.4%	44.6%	23.7%	7.9%	21.6%	2.2%	30.2%
	50 歳代	199	7.5%	5.5%	10.1%	15.1%	3.5%	69.3%	26.6%	14.6%	9.0%	22.1%	2.0%	45.7%
	60 歳代	146	5.5%	1.4%	7.5%	7.5%	1.4%	77.4%	11.6%	4.8%	8.2%	15.8%	1.4%	61.6%
	70 歳以上	249	2.4%	2.4%	14.5%	6.0%	6.8%	69.5%	4.8%	3.2%	10.0%	12.0%	7.2%	65.5%

		⑤部落差別（同和問題）							⑥外国人					
		回答者数	小・中学校の授業	高校・大学の授業	地域や民間団体	職場の研修	行政主催の講座	経験していない・覚えていない	小・中学校の授業	高校・大学の授業	地域や民間団体	職場の研修	行政主催の講座	経験していない・覚えていない
全体		977	46.4%	14.5%	5.8%	10.0%	2.9%	35.1%	10.4%	9.3%	4.8%	8.4%	1.4%	72.0%
性別	女性	511	48.9%	14.7%	5.7%	8.6%	2.9%	31.7%	9.4%	9.8%	4.9%	5.7%	1.0%	73.8%
	男性	435	44.8%	15.2%	6.2%	11.7%	2.8%	37.2%	12.4%	9.4%	5.1%	11.3%	2.1%	69.0%
年齢別	18～29歳	101	55.4%	28.7%	5.0%	3.0%	1.0%	34.7%	32.7%	36.6%	5.9%	2.0%	1.0%	42.6%
	30歳代	122	45.9%	16.4%	4.1%	9.0%	0.0%	41.0%	23.8%	19.7%	2.5%	12.3%	0.0%	59.0%
	40歳代	139	71.9%	20.1%	1.4%	6.5%	1.4%	19.4%	13.7%	10.1%	2.9%	5.8%	1.4%	71.9%
	50歳代	199	66.3%	14.6%	4.0%	13.6%	1.5%	19.1%	5.5%	3.5%	5.5%	16.1%	0.5%	74.9%
	60歳代	146	52.1%	12.3%	4.1%	8.9%	2.7%	30.1%	2.7%	3.4%	5.5%	6.8%	1.4%	83.6%
	70歳以上	249	11.6%	6.8%	12.4%	13.7%	7.2%	53.8%	2.4%	1.6%	6.0%	5.2%	3.2%	79.9%

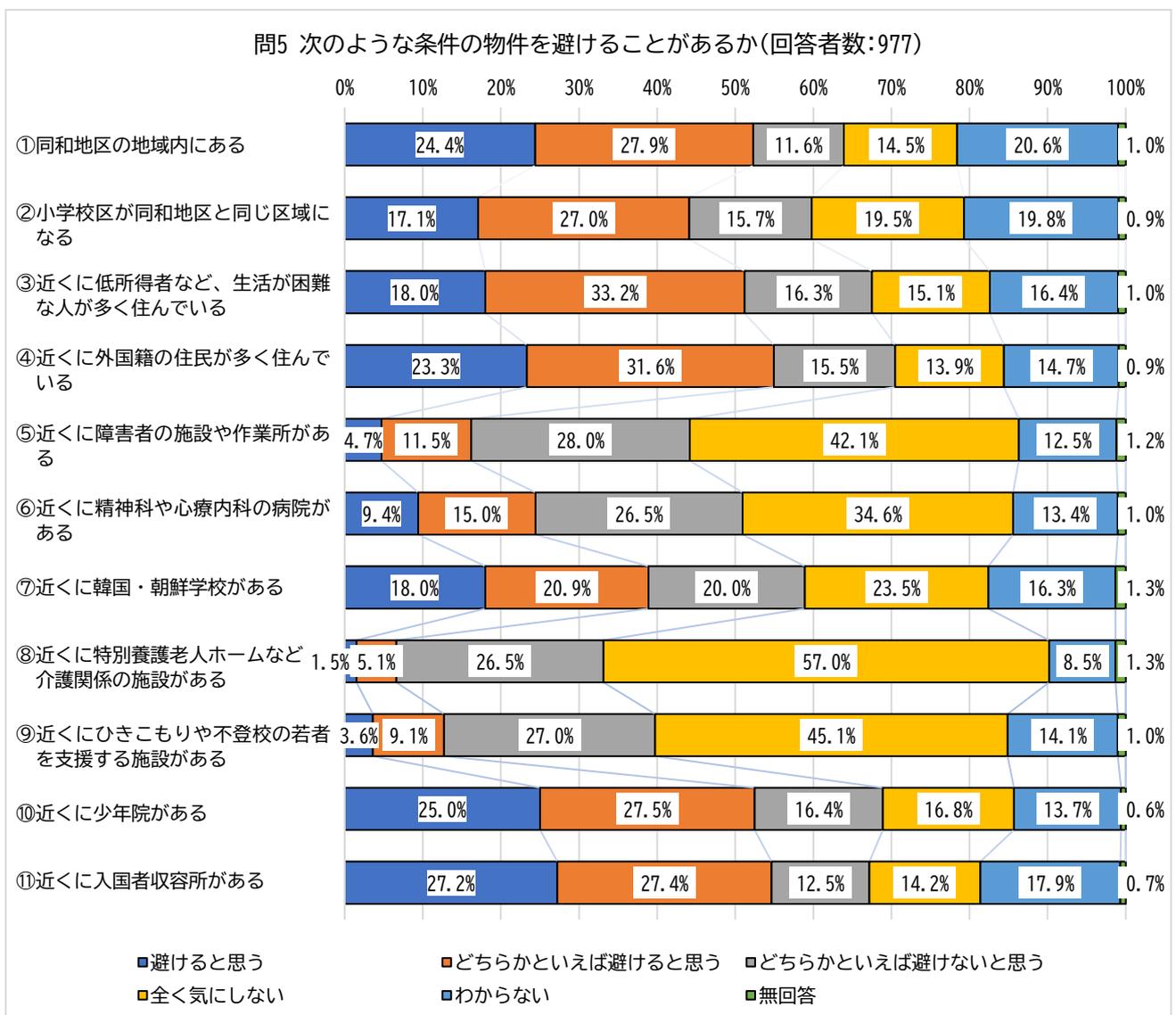
		⑦インターネット上の人権侵害							⑧性的マイノリティ					
		回答者数	小・中学校の授業	高校・大学の授業	地域や民間団体	職場の研修	行政主催の講座	経験していない・覚えていない	小・中学校の授業	高校・大学の授業	地域や民間団体	職場の研修	行政主催の講座	経験していない・覚えていない
全体		977	8.0%	11.4%	5.4%	14.3%	1.9%	66.7%	6.4%	10.4%	5.7%	15.0%	2.6%	66.5%
性別	女性	511	8.6%	12.3%	4.7%	11.5%	1.6%	68.3%	7.0%	11.7%	5.3%	13.5%	2.0%	66.1%
	男性	435	7.8%	11.0%	6.7%	17.7%	2.5%	63.9%	6.2%	9.7%	6.4%	17.5%	3.0%	66.0%
年齢別	18～29歳	101	47.5%	57.4%	7.9%	9.9%	0.0%	20.8%	38.6%	54.5%	5.0%	5.9%	0.0%	26.7%
	30歳代	122	13.9%	24.6%	2.5%	23.0%	0.0%	52.5%	7.4%	21.3%	4.9%	29.5%	0.8%	50.8%
	40歳代	139	4.3%	10.8%	5.8%	17.3%	1.4%	67.6%	6.5%	7.9%	9.4%	20.1%	1.4%	64.7%
	50歳代	199	2.0%	2.0%	7.0%	23.6%	1.5%	68.8%	2.0%	2.5%	5.0%	21.6%	2.5%	69.8%
	60歳代	146	0.7%	1.4%	6.2%	13.0%	2.1%	78.1%	0.0%	2.1%	4.8%	15.1%	0.7%	78.1%
	70歳以上	249	0.8%	0.8%	4.4%	4.4%	4.4%	81.9%	0.8%	0.8%	6.0%	4.4%	6.0%	80.7%

		⑨HIV感染者・ハンセン病回復者						
		回答者数	小・中学校の授業	高校・大学の授業	地域や民間団体	職場の研修	行政主催の講座	経験していない・覚えていない
全体		977	13.0%	14.6%	5.3%	6.1%	2.0%	65.8%
性別	女性	511	12.3%	16.8%	5.5%	6.3%	1.8%	62.0%
	男性	435	14.5%	13.1%	5.3%	6.0%	2.5%	69.2%
年齢別	18～29歳	101	40.6%	43.6%	3.0%	4.0%	0.0%	35.6%
	30歳代	122	26.2%	27.9%	1.6%	8.2%	0.0%	50.8%
	40歳代	139	21.6%	25.2%	5.8%	7.9%	0.7%	51.8%
	50歳代	199	7.5%	8.5%	4.0%	9.0%	1.5%	74.9%
	60歳代	146	1.4%	4.8%	8.2%	5.5%	0.0%	80.8%
	70歳以上	249	2.4%	2.4%	7.2%	3.2%	6.4%	76.3%

問5 あなたは、家を購入したり、マンションを借りたりするなど、住宅を選ぶ際に、価格や立地条件などが希望に合っても、次のような条件の物件の場合、避けることがありますか。(それぞれあてはまるもの1つに○)

「避けると思う」と「どちらかといえば避けると思う」を合わせた“避けると思う”の割合は、『④近くに外国籍の住民が多く住んでいる』で54.9%と最も高く、次いで『⑩近くに外国人収容所がある』で54.6%となっています。

一方、「どちらかといえば避けないと思う」と「全く気にしない」をあわせた“避けないと思う”の割合は、『⑧近くに特別養護老人ホームなど介護関係の施設がある』での割合が83.5%と最も高く、次いで『⑨近くにひきこもりや不登校の若者を支援する施設がある』で72.1%となっています。



## 【経年変化】

令和3年度調査と比べると、『④近くに外国籍の住民が多く住んでいる』では、“避けると思う”の割合が 17.2 ポイント増加しています。一方、『⑥近くに精神科や心療内科の病院がある』では、“避けないと思う”の割合は 13.5 ポイント増加しています。

## 【性別】

大きな差異はみられません。

## 【年齢別】

『①同和地区の地域内である』では、“避けると思う”の割合は 60 歳代が 61.6%と最も高く、次いで 50 歳代で 60.3%、となっています。また、“避けないと思う”の割合は、18～29 歳が 34.7%と最も高くなっています。

『②小学校区が同和地区と同じ区域になる』では、“避けないと思う”の割合は、18～29 歳で 42.5%と最も高く、次いで 50 歳代で 38.7%となっています。

『③近くに低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる』では、“避けると思う”の割合は、30 歳代が 71.3%と最も高く、次いで 18～29 歳で 62.4%となっています。また、“避けないと思う”の割合は、70 歳以上が 43.4%と最も高くなっています。

『④近くに外国籍の住民が多く住んでいる』では、“避けると思う”の割合は、30 歳代で 69.7%と最も高く、次いで 40 歳代で 65.5%となっています。また、“避けないと思う”の割合は、70 歳以上が 37.0%と最も高くなっています。

『⑤近くに障害者の施設や作業所がある』では、“避けないと思う”の割合は、全年齢で「全く気にしない」割合が最も高く、中でも 50 歳代が 46.7%と高くなっています。

『⑥近くに精神科や心療内科の病院がある』では、“避けないと思う”の割合は 18～19 歳で 70.3%と最も高く、次いで 40 歳代、70 歳以上とともに 63.4%となっています。

『⑦近くに韓国・朝鮮学校がある』では、“避けないと思う”の割合は、70 歳以上が 51.4%と最も高く、次いで 50 歳代で 43.7%となっています。

『⑧近くに特別養護老人ホームなど介護関係の施設がある』では、“避けないと思う”の割合は、すべての年代で8割程度と高く、中でも 50 歳代で 87.9%と最も高く、次いで 60 歳代で 86.9%となっています。

『⑨近くにひきこもりや不登校の若者を支援する施設がある』では、“避けないと思う”の割合は 40 歳代で 78.4%と最も高く、次いで 18～19 歳で 78.3%となっています。

『⑩近くに少年院がある』では、“避けると思う”の割合は 30 歳代で 64.7%と最も高く、次いで 40 歳代で 64.0%となっています。

『⑪近くに入国者収容所がある』では、“避けると思う”の割合は 40 歳代で 67.6%と最も高く、次いで 30 歳代で 67.2%となっています。

		①同和地区の地域内にある						②小学校区が同和地区と同じ区域になる						
		回答者数	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらかといえば避けないと思う	全く気にしない	わからない	無回答	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらかといえば避けないと思う	全く気にしない	わからない	無回答
全体		977	24.4%	27.9%	11.6%	14.5%	20.6%	1.0%	17.1%	27.0%	15.7%	19.5%	19.8%	0.9%
R3 年度調査		975	21.0%	30.3%	12.3%	15.0%	20.0%	1.4%	15.0%	25.8%	17.9%	21.1%	18.7%	1.4%
性別	女性	511	24.5%	28.2%	12.7%	12.5%	21.1%	1.0%	17.4%	27.2%	16.6%	17.0%	20.9%	0.8%
	男性	435	24.6%	27.6%	10.6%	17.5%	18.9%	0.9%	16.6%	26.7%	14.9%	23.7%	17.5%	0.7%
年齢別	18～29 歳	101	15.8%	15.8%	13.9%	20.8%	33.7%	0.0%	10.9%	20.8%	16.8%	25.7%	25.7%	0.0%
	30 歳代	122	27.0%	24.6%	5.7%	20.5%	21.3%	0.8%	22.1%	23.8%	9.0%	25.4%	19.7%	0.0%
	40 歳代	139	30.2%	20.9%	15.1%	10.1%	23.7%	0.0%	20.1%	23.7%	17.3%	15.1%	23.7%	0.0%
	50 歳代	199	25.6%	34.7%	13.1%	11.6%	15.1%	0.0%	17.6%	31.7%	21.1%	17.6%	12.1%	0.0%
	60 歳代	146	34.2%	27.4%	10.3%	11.0%	17.1%	0.0%	19.9%	28.8%	16.4%	17.8%	17.1%	0.0%
	70 歳以上	249	16.5%	34.1%	11.2%	16.5%	18.5%	3.2%	12.9%	28.9%	12.9%	20.5%	21.7%	3.2%

		③近くに低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる						④近くに外国籍の住民が多く住んでいる						
		回答者数	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらかといえば避けないと思う	全く気にしない	わからない	無回答	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらかといえば避けないと思う	全く気にしない	わからない	無回答
全体		977	18.0%	33.2%	16.3%	15.1%	16.4%	1.0%	23.3%	31.6%	15.5%	13.9%	14.7%	0.9%
R3 年度調査		975	11.9%	30.4%	21.5%	19.6%	14.7%	1.9%	9.7%	28.0%	25.3%	21.3%	13.8%	1.7%
性別	女性	511	18.8%	32.1%	17.8%	12.1%	18.2%	1.0%	20.5%	33.7%	17.0%	11.9%	15.7%	1.2%
	男性	435	17.9%	35.4%	14.3%	18.6%	13.1%	0.7%	27.4%	30.1%	13.6%	16.6%	12.2%	0.2%
年齢別	18～29 歳	101	22.8%	39.6%	8.9%	17.8%	10.9%	0.0%	27.7%	26.7%	17.8%	14.9%	12.9%	0.0%
	30 歳代	122	32.8%	38.5%	7.4%	8.2%	13.1%	0.0%	36.1%	33.6%	10.7%	11.5%	7.4%	0.8%
	40 歳代	139	21.6%	35.3%	15.8%	12.2%	15.1%	0.0%	28.1%	37.4%	10.8%	11.5%	11.5%	0.7%
	50 歳代	199	18.1%	40.7%	15.1%	12.6%	13.1%	0.5%	29.1%	32.2%	13.6%	14.6%	10.6%	0.0%
	60 歳代	146	18.5%	30.8%	20.5%	14.4%	15.8%	0.0%	24.0%	29.5%	19.9%	8.9%	17.8%	0.0%
	70 歳以上	249	7.2%	23.3%	22.1%	21.3%	22.9%	3.2%	8.8%	30.9%	18.1%	18.9%	20.9%	2.4%

		⑤近くに障害者の施設や作業所がある						⑥近くに精神科や心療内科の病院がある						
		回答者数	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらかといえば避けないと思う	全く気にしない	わからない	無回答	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらかといえば避けないと思う	全く気にしない	わからない	無回答
全体		977	4.7%	11.5%	28.0%	42.1%	12.5%	1.2%	9.4%	15.0%	26.5%	34.6%	13.4%	1.0%
R3 年度調査		975	-	-	-	-	-	-	8.6%	29.0%	23.6%	24.0%	12.9%	1.8%
性別	女性	511	4.1%	11.7%	29.5%	40.7%	12.5%	1.4%	9.8%	15.5%	28.2%	30.5%	14.9%	1.2%
	男性	435	5.3%	11.0%	27.4%	44.4%	11.3%	0.7%	9.0%	14.7%	24.8%	40.2%	10.6%	0.7%
年齢別	18～29 歳	101	6.9%	16.8%	19.8%	44.6%	10.9%	1.0%	10.9%	8.9%	21.8%	48.5%	9.9%	0.0%
	30 歳代	122	9.0%	16.4%	24.6%	41.0%	7.4%	1.6%	15.6%	19.7%	20.5%	33.6%	9.8%	0.8%
	40 歳代	139	5.8%	11.5%	34.5%	38.1%	10.1%	0.0%	10.8%	12.2%	31.7%	31.7%	13.7%	0.0%
	50 歳代	199	5.0%	8.0%	28.6%	46.7%	11.1%	0.5%	10.1%	16.6%	29.6%	32.2%	11.1%	0.5%
	60 歳代	146	2.7%	12.3%	29.5%	41.8%	13.7%	0.0%	8.2%	19.9%	21.9%	33.6%	15.1%	1.4%
	70 歳以上	249	1.6%	9.2%	29.3%	41.0%	16.1%	2.8%	5.2%	13.3%	28.9%	34.5%	15.7%	2.4%

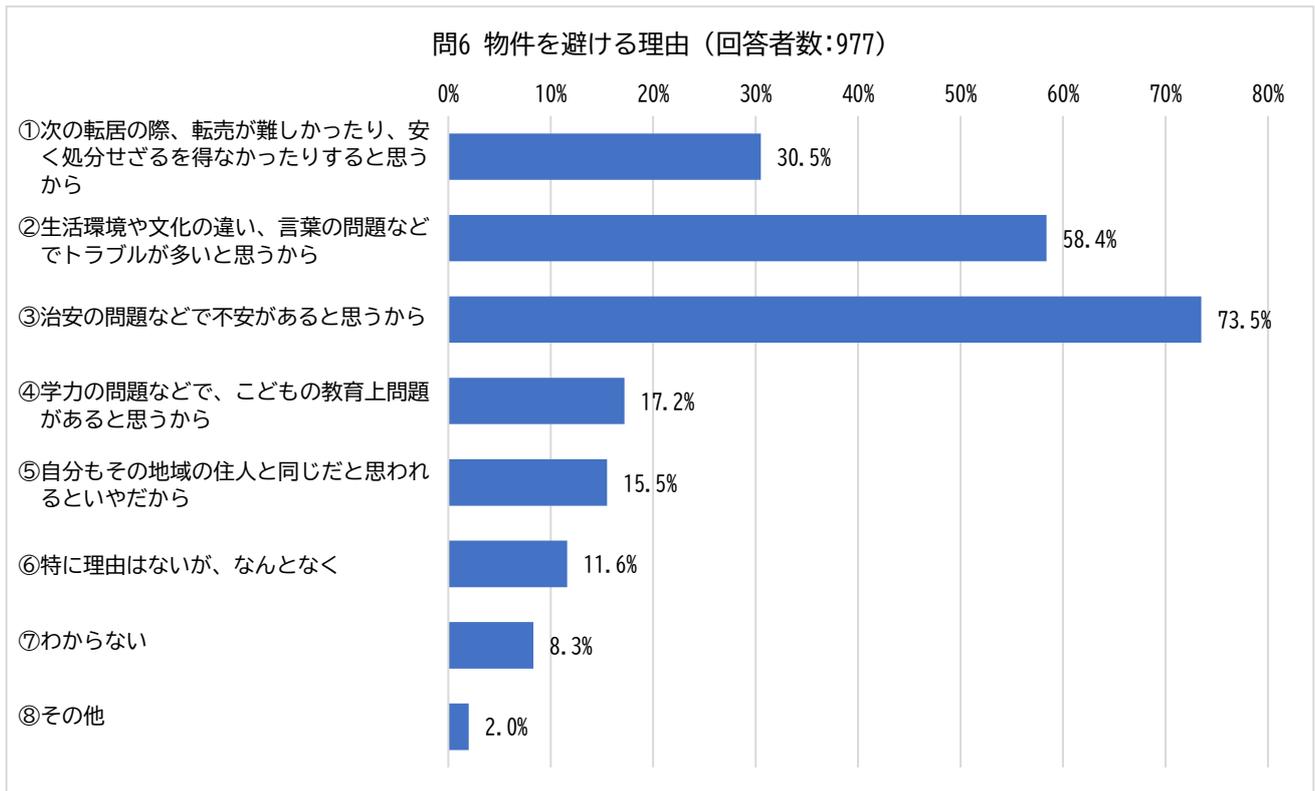
		⑦近くに韓国・朝鮮学校がある						⑧近くに特別養護老人ホームなど介護関係の施設がある						
		回答者数	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらかといえば避けないと思う	全く気にしない	わからない	無回答	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらかといえば避けないと思う	全く気にしない	わからない	無回答
全体		977	18.0%	20.9%	20.0%	23.5%	16.3%	1.3%	1.5%	5.1%	26.5%	57.0%	8.5%	1.3%
R3年度調査		975	12.3%	17.6%	25.7%	29.5%	13.2%	1.5%	1.1%	3.3%	28.6%	59.5%	6.1%	1.4%
性別	女性	511	16.8%	19.0%	22.1%	23.1%	17.8%	1.2%	1.4%	4.9%	26.4%	58.3%	7.8%	1.2%
	男性	435	20.0%	23.2%	18.2%	24.4%	13.1%	1.1%	1.4%	5.5%	26.4%	57.2%	8.3%	1.1%
年齢別	18～29歳	101	20.8%	20.8%	16.8%	21.8%	19.8%	0.0%	3.0%	5.9%	20.8%	58.4%	10.9%	1.0%
	30歳代	122	29.5%	20.5%	17.2%	24.6%	7.4%	0.8%	1.6%	4.9%	27.0%	58.2%	5.7%	2.5%
	40歳代	139	23.7%	20.1%	20.1%	20.9%	15.1%	0.0%	1.4%	6.5%	25.2%	61.2%	5.8%	0.0%
	50歳代	199	16.6%	23.6%	20.6%	23.1%	14.6%	1.5%	1.5%	4.5%	30.6%	62.3%	5.5%	0.5%
	60歳代	146	17.1%	27.4%	19.9%	19.2%	16.4%	0.0%	1.4%	4.1%	25.1%	56.8%	7.5%	0.0%
	70歳以上	249	10.4%	15.7%	22.5%	28.9%	19.3%	3.2%	0.4%	5.6%	27.3%	51.8%	12.0%	2.8%

		⑨近くにひきこもりや不登校の若者を支援する施設がある						⑩近くに少年院がある						
		回答者数	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらかといえば避けないと思う	全く気にしない	わからない	無回答	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらかといえば避けないと思う	全く気にしない	わからない	無回答
全体		977	3.6%	9.1%	27.0%	45.1%	14.1%	1.0%	25.0%	27.5%	16.4%	16.8%	13.7%	0.6%
R3年度調査		975	2.4%	9.0%	30.3%	46.1%	10.8%	1.5%	23.6%	28.1%	17.5%	17.1%	12.1%	1.5%
性別	女性	511	3.5%	8.0%	28.8%	43.6%	14.7%	1.4%	25.6%	30.9%	16.6%	12.3%	13.7%	0.8%
	男性	435	3.4%	10.1%	25.1%	48.5%	12.4%	0.5%	24.8%	24.1%	16.6%	22.3%	12.0%	0.2%
年齢別	18～29歳	101	3.0%	6.9%	23.8%	54.5%	11.9%	0.0%	30.7%	26.7%	14.9%	15.8%	11.9%	0.0%
	30歳代	122	5.7%	9.0%	18.9%	55.7%	9.0%	1.6%	39.3%	25.4%	13.1%	12.3%	9.8%	0.0%
	40歳代	139	3.6%	10.1%	27.3%	51.1%	7.9%	0.0%	37.4%	26.6%	12.2%	13.7%	10.1%	0.0%
	50歳代	199	4.5%	9.0%	26.6%	45.7%	13.6%	0.5%	23.1%	27.1%	19.1%	19.1%	11.6%	0.0%
	60歳代	146	3.4%	10.3%	32.2%	37.0%	17.1%	0.0%	26.0%	31.5%	14.4%	15.1%	13.0%	0.0%
	70歳以上	249	1.6%	8.8%	29.3%	39.4%	18.1%	2.8%	10.0%	28.1%	20.5%	20.5%	18.5%	2.4%

		⑪近くに入国者収容所がある						
		回答者数	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらかといえば避けないと思う	全く気にしない	わからない	無回答
全体		977	27.2%	27.4%	12.5%	14.2%	17.9%	0.7%
R3年度調査		975	19.4%	24.8%	18.9%	18.4%	17.2%	1.3%
性別	女性	511	25.8%	31.7%	11.0%	10.6%	20.2%	0.8%
	男性	435	29.7%	22.8%	14.7%	18.9%	13.8%	0.2%
年齢別	18～29歳	101	34.7%	29.7%	7.9%	11.9%	15.8%	0.0%
	30歳代	122	40.2%	27.0%	7.4%	13.1%	12.3%	0.0%
	40歳代	139	41.0%	26.6%	6.5%	11.5%	14.4%	0.0%
	50歳代	199	29.1%	26.1%	15.6%	14.6%	14.6%	0.0%
	60歳代	146	23.3%	35.6%	15.1%	10.3%	15.8%	0.0%
	70歳以上	249	12.0%	23.7%	16.5%	19.3%	26.1%	2.4%

**問6 問5のような場合に住宅の購入や入居を避けることがあるのはなぜだと思いますか。(〇はいくつでも)**

『治安の問題などで不安があると思うから』の割合が73.5%と最も高く、次いで『生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから』の割合が58.4%、『次の転居の際、転売が難しかったり、安く処分せざるを得なかったりすると思うから』の割合が30.5%となっています。



**【経年変化】**

令和3年度調査と比べると、『生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから』の割合は13.4ポイント増加しています。

**【性別】**

大きな差異はみられません。

**【年齢別】**

『治安の問題などで不安があると思うから』の割合は30歳代が86.9%と最も高く、次いで40歳代で84.9%となっています。

また、『生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから』の割合は40歳代が66.2%と最も高く、次いで50歳代で65.3%となっています。

【暮らし向き別】

『治安の問題などで不安があると思うから』の割合は「良い」が 80.6%で最も高く、「ふつう」は 69.6%で最も低くなっています。

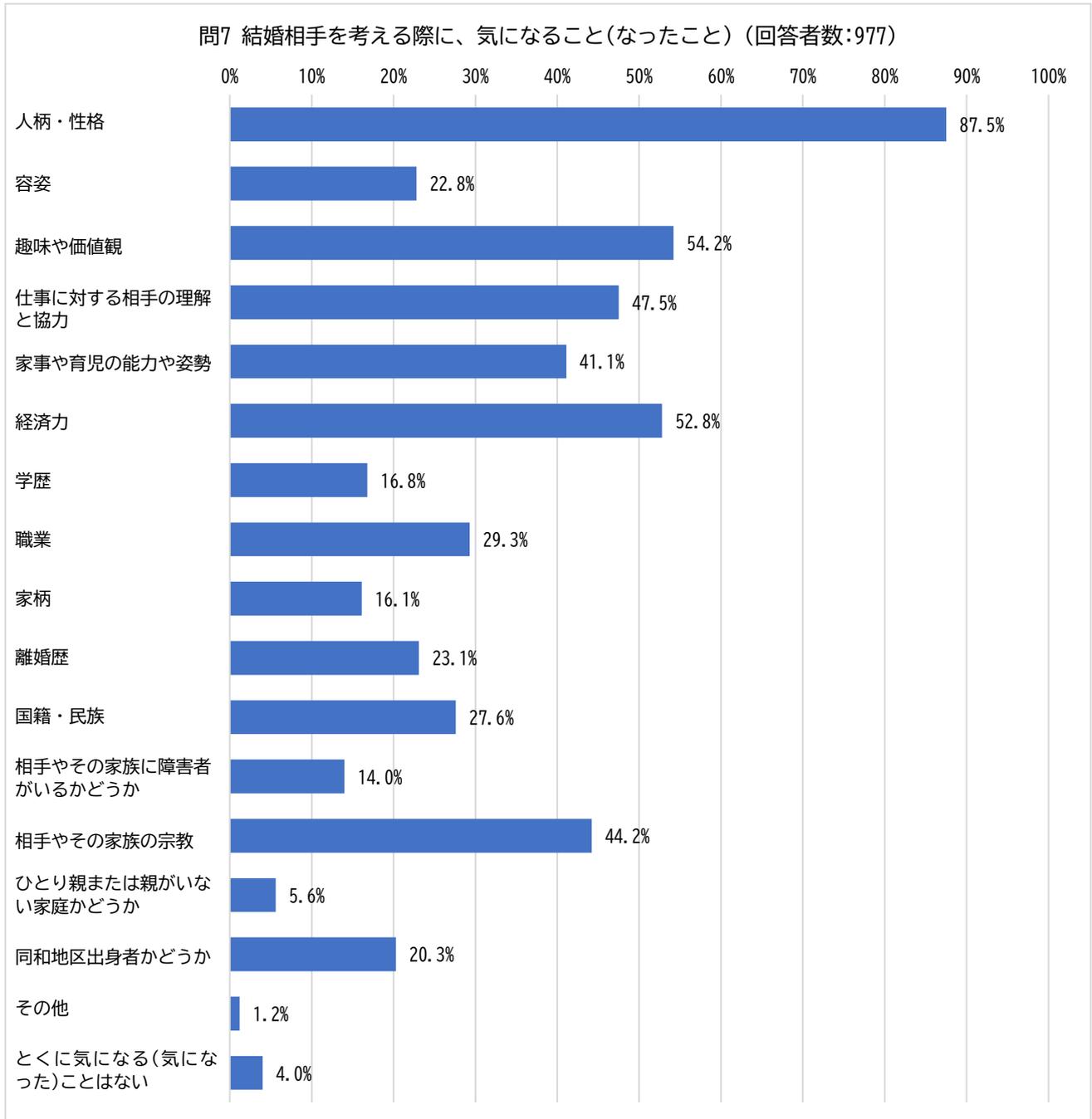
『学力の問題などで、こどもの教育上問題があると思うから』の割合は「良い」が 23.9%で最も高く、「ふつう」は 13.2%で最も低くなっています。

また、『自分もその地域の住人と同じだと思われるといやだから』は「悪い」が 21.9%で最も高く、「ふつう」は 14.0%で最も低くなっており、暮らし向きが「良い」と答えた人は治安やこどもの教育、「悪い」と答えた人は同じように見られることへの不安を重視する傾向がみられます。

		回答者数	次の転居の際、転売が難しかったり、安く処分せざるを得なかったり思うから	生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから	治安の問題などで不安があると思うから	学力の問題などで、こどもの教育上問題があると思うから	自分もその地域の住人と同じだと思われるといやだから	特に理由はないが、なんとなく	わからない	その他
全体		977	30.5%	58.4%	73.5%	17.2%	15.5%	11.6%	8.3%	2.0%
R3 年度調査		975	35.3%	45.0%	68.6%	18.1%	11.0%	4.4%	6.1%	1.5%
性別	女性	511	29.0%	57.5%	72.8%	15.9%	13.7%	13.7%	6.7%	2.2%
	男性	435	32.6%	60.5%	75.6%	18.2%	17.7%	8.5%	9.0%	1.8%
年齢別	18～29 歳	101	10.9%	56.4%	83.2%	17.8%	10.9%	4.0%	9.9%	5.0%
	30 歳代	122	26.2%	63.1%	86.9%	30.3%	10.7%	5.7%	3.3%	0.0%
	40 歳代	139	31.7%	66.2%	84.9%	20.1%	12.9%	4.3%	6.5%	1.4%
	50 歳代	199	36.7%	65.3%	80.4%	17.1%	14.6%	7.5%	4.5%	2.0%
	60 歳代	146	34.2%	62.3%	76.7%	16.4%	19.2%	13.0%	5.5%	2.1%
	70 歳以上	249	33.3%	46.2%	51.4%	9.6%	20.5%	22.9%	13.7%	2.0%
向き別	暮らし	355	33.0%	58.3%	80.6%	23.9%	15.8%	9.0%	5.4%	2.0%
	良い	484	29.8%	58.5%	69.6%	13.2%	14.0%	13.6%	9.3%	1.4%
	悪い	114	27.2%	62.3%	71.9%	14.0%	21.9%	7.9%	8.8%	4.4%

問7 あなた、もしくは、あなたのお子さんが結婚相手を考える際に、気になること(なったこと)は  
 どのようなことですか。(〇はいくつでも)

「人柄・性格」の割合が87.5%と最も高く、次いで「趣味や価値観」の割合が54.2%、「経済力」の割合が52.8%となっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、「相手やその家族の宗教」の割合は 14.4 ポイント(こどもの場合は 11.6 ポイント)増加しています。また、「同和地区出身者かどうか」の割合も 6.9 ポイント(こどもの場合は 3.9 ポイント)増加しています。

【性別】

「経済力」の割合は女性が 61.8%に対し、男性は 42.8%と女性が男性を 19.0 ポイント上回っています。また、「家事や育児の能力や姿勢」の割合も女性が 46.8%に対し、男性は 36.8%と女性が男性を 10.0 ポイント上回っています。

【年齢別】

「家事や育児の能力や姿勢」の割合は 30 歳代が 67.2%と最も高く、70 歳以上が 19.7%と最も低くなっており、47.5 ポイントの差があります。また、「仕事に対する相手の理解と協力」の割合も、30 歳代が 66.4%と最も高く、70 歳以上が 30.1%と最も低くなっており、36.3 ポイントの差があります。

【暮らし向き別】

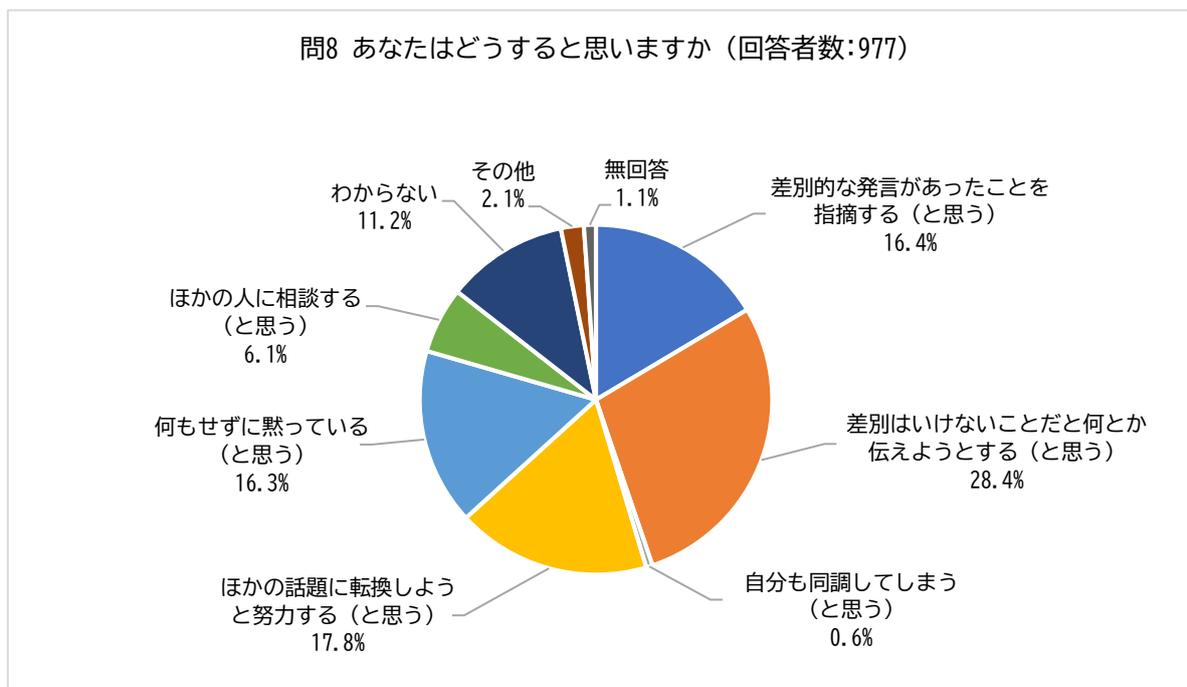
「人柄・性格」「容姿」「趣味や価値観」「仕事に対する相手の理解と協力」「家事や育児の能力や姿勢」「経済力」「学歴」「職業」「家柄」「離婚歴」「相手やその家族に障害者がいるかどうか」「ひとり親または親がいない家庭かどうか」の割合は「良い」が最も高く、「国籍・民族」は「ふつう」が最も高く、「相手やその家族の宗教」「同和地区出身者かどうか」は「悪い」が最も高くなっており、暮らし向きによって重視する事柄に相違があります。

		回答者数	人柄・性格	容姿	趣味や価値観	仕事に対する相手の理解と協力	家事や育児の能力や姿勢	経済力	学歴	職業	家柄
全体		977	87.5%	22.8%	54.2%	47.5%	41.1%	52.8%	16.8%	29.3%	16.1%
R3調査	本人の場合	975	88.1%	29.6%	59.7%	41.0%	35.3%	44.1%	12.5%	25.3%	11.9%
	こどもの場合	975	82.5%	14.1%	37.4%	39.4%	40.5%	55.0%	14.6%	31.2%	16.2%
性別	女性	511	89.4%	20.2%	57.7%	52.3%	46.8%	61.8%	19.2%	31.7%	15.1%
	男性	435	85.7%	26.4%	52.0%	43.7%	36.8%	42.8%	14.5%	27.4%	17.5%
年齢別	18～29 歳	101	88.1%	47.5%	72.3%	63.4%	60.4%	55.4%	13.9%	28.7%	20.8%
	30 歳代	122	91.0%	31.1%	68.0%	66.4%	67.2%	59.8%	23.0%	37.7%	22.1%
	40 歳代	139	90.6%	27.3%	65.5%	63.3%	52.5%	61.2%	19.4%	33.1%	19.4%
	50 歳代	199	91.5%	23.6%	60.3%	45.7%	40.2%	49.7%	15.1%	28.1%	12.6%
	60 歳代	146	87.0%	15.1%	47.3%	42.5%	38.4%	56.8%	15.8%	32.9%	14.4%
	70 歳以上	249	81.5%	10.8%	34.5%	30.1%	19.7%	45.0%	16.5%	23.7%	13.7%
暮らし向き	良い	355	91.0%	30.4%	63.7%	57.2%	47.9%	58.9%	23.1%	34.1%	21.1%
	ふつう	484	85.7%	17.8%	50.6%	42.4%	38.2%	50.6%	15.3%	27.9%	14.0%
	悪い	114	86.0%	22.8%	44.7%	45.6%	38.6%	47.4%	6.1%	23.7%	9.6%

		回答者数	離婚歴	国籍・民族	相手やその家族に障害者がいるかどうか	相手やその家族の宗教	ひとり親または親がいない家庭かどうか	同和地区出身者かどうか	その他	とくに気になる(気になった)ことはない
全体		977	23.1%	27.6%	14.0%	44.2%	5.6%	20.3%	1.2%	4.0%
R3調査	本人の場合	975	22.5%	18.4%	7.5%	29.8%	3.6%	13.4%	0.6%	3.5%
	こどもの場合	975	28.5%	21.6%	11.2%	32.6%	6.1%	16.4%	1.0%	4.8%
性別	女性	511	24.9%	25.6%	15.7%	48.9%	5.9%	20.0%	1.2%	3.3%
	男性	435	21.8%	29.0%	12.2%	39.1%	5.1%	20.5%	1.4%	4.1%
年齢別	18～29歳	101	21.8%	25.7%	14.9%	44.6%	5.9%	12.9%	0.0%	0.0%
	30歳代	122	36.9%	30.3%	16.4%	53.3%	5.7%	12.3%	0.8%	0.0%
	40歳代	139	26.6%	29.5%	18.7%	51.8%	7.9%	23.0%	0.7%	1.4%
	50歳代	199	24.1%	26.6%	15.1%	46.2%	6.0%	21.6%	3.5%	1.0%
	60歳代	146	18.5%	26.7%	9.6%	37.7%	2.7%	21.9%	1.4%	3.4%
	70歳以上	249	18.5%	26.9%	12.0%	38.2%	5.2%	23.7%	0.4%	10.8%
暮らし向き	良い	355	27.3%	26.8%	15.5%	46.5%	7.9%	22.3%	0.3%	2.0%
	ふつう	484	22.7%	28.3%	13.6%	40.5%	4.5%	18.0%	1.4%	4.8%
	悪い	114	15.8%	27.2%	12.3%	54.4%	2.6%	23.7%	3.5%	5.3%

**問 8 学校や職場、日常生活の中で、誰かが差別的な発言をしたとき、あなたはどのように思いますか。(あてはまるもの1つに○)**

「差別はいけないことだと何とか伝えようとする(と思う)」の割合が 28.4%と最も高く、次いで「ほかの話題に転換しようとする(と思う)」の割合が 17.8%、「差別的な発言があったことを指摘する(と思う)」の割合が 16.4%となっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

【性別】

大きな差異はみられません。

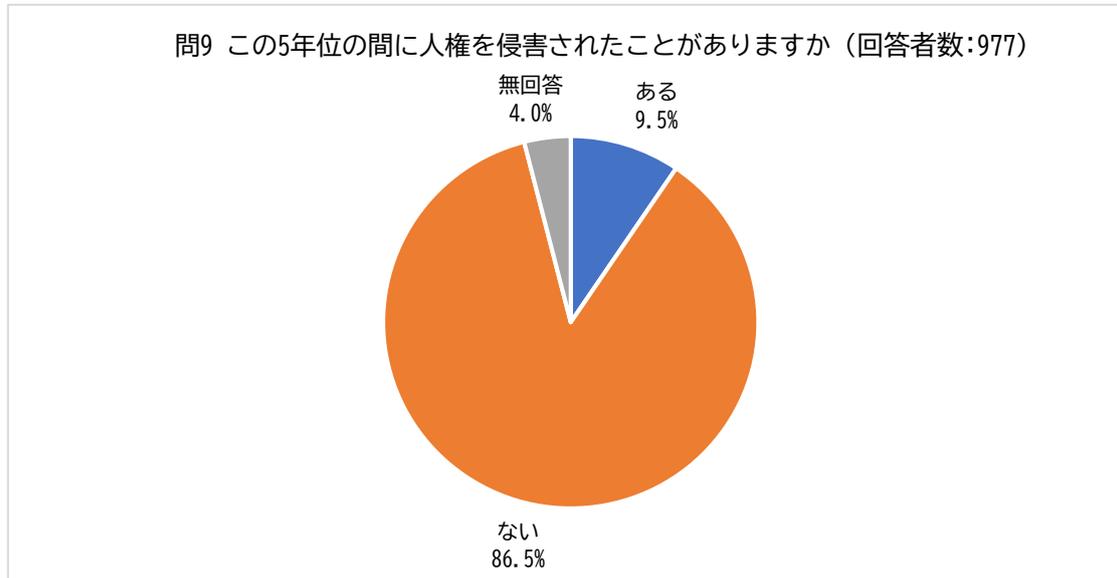
【年齢別】

「ほかの話題に転換しようとする(と思う)」の割合は30歳代が31.1%で最も高く、70歳以上が10.4%と最も低くなっており、20.7ポイントの差があります。また、「差別はいけないことだ何とか伝えようとする(と思う)」の割合は、60歳代が36.3%で最も高く、30歳代が15.6%と最も低くなっており、20.7ポイントの差があります。

		回答者数	差別的な発言があったことを指摘する(と思う)	差別はいけないことだ何とか伝えようとする(と思う)	自分も同調してしまう(と思う)	ほかの話題に転換しようとする(と思う)	何もせずに黙っている(と思う)	ほかの人に相談する(と思う)	わからない	その他	無回答	計
全体		977	16.4%	28.4%	0.6%	17.8%	16.3%	6.1%	11.2%	2.1%	1.1%	100.0%
R3年度調査		975	13.0%	25.8%	0.3%	18.9%	13.1%	7.5%	9.2%	1.0%	11.1%	100.0%
性別	女性	511	13.9%	26.2%	0.6%	19.2%	18.2%	7.6%	11.0%	2.0%	1.4%	100.0%
	男性	435	19.1%	30.8%	0.7%	17.0%	14.7%	4.4%	10.1%	2.5%	0.7%	100.0%
年齢別	18～29歳	101	16.8%	17.8%	1.0%	25.7%	22.8%	6.9%	5.9%	3.0%	0.0%	100.0%
	30歳代	122	15.6%	15.6%	1.6%	31.1%	18.0%	6.6%	8.2%	3.3%	0.0%	100.0%
	40歳代	139	16.5%	29.5%	0.0%	16.5%	16.5%	10.1%	9.4%	1.4%	0.0%	100.0%
	50歳代	199	15.6%	27.6%	0.5%	20.1%	17.1%	5.0%	11.1%	3.0%	0.0%	100.0%
	60歳代	146	13.7%	36.3%	0.0%	13.0%	15.1%	6.2%	13.7%	2.1%	0.0%	100.0%
	70歳以上	249	18.1%	33.7%	0.8%	10.4%	13.3%	4.8%	13.7%	1.2%	4.0%	100.0%

**問9 この5年位の間、あなたは、人権を侵害されたことがありますか。(○はいずれか1つ)**

この5年で人権を侵害された経験は9.5%が「ある」と回答しています。



**【性別】**

「ある」の割合は女性が10.0%に対し、男性は8.3%と、女性が男性をわずかに上回っています。

**【年齢別】**

「ある」の割合は50歳代が12.1%で最も高く、70歳以上が6.0%で最も低くなっています。

**【暮らし向き別】**

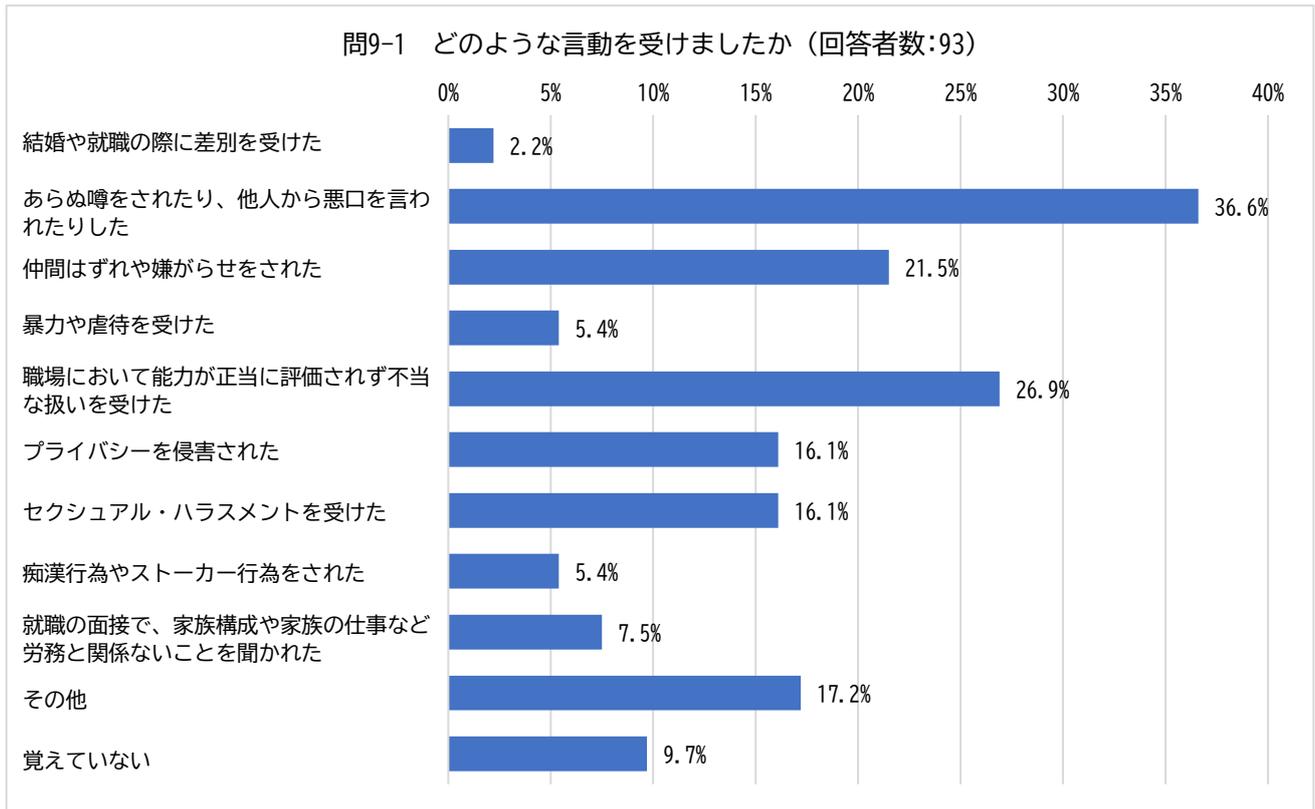
「ない」の割合は『良い』が88.2%で最も高く、次いで『ふつう』が88.0%、『悪い』が76.3%となっています。

		回答者数	ある	ない	無回答
全体		977	9.5%	86.5%	4.0%
性別	女性	511	10.0%	84.7%	5.3%
	男性	435	8.3%	89.4%	2.3%
年齢別	18～29歳	101	10.9%	87.1%	2.0%
	30歳代	122	10.7%	89.3%	0.0%
	40歳代	139	8.6%	89.2%	2.2%
	50歳代	199	12.1%	84.9%	3.0%
	60歳代	146	9.6%	86.3%	4.1%
	70歳以上	249	6.0%	85.5%	8.4%
暮らし向き	良い	355	9.3%	88.2%	2.5%
	ふつう	484	8.1%	88.0%	3.9%
	悪い	114	14.9%	76.3%	8.8%

問 9-1～問 9-3は、問 9で「1 ある」と答えた方にお聞きします。

問 9-1 どのような言動を受けましたか。(〇はいくつでも)

「あらぬ噂をされたり、他人から悪口を言われたりした」の割合が 36.6%で最も高く、次いで「職場において能力が正当に評価されず不当な扱いを受けた」が 26.9%、「仲間はずれや嫌がらせをされた」が 21.5%となっています。



【性別】

「セクシュアル・ハラスメントを受けた」は女性が 23.5%に対し、男性は 8.3%と、女性が男性を 15.2 ポイント上回っています。一方、「プライバシーを侵害された」は男性が 22.2%に対し、女性は 13.7%と、男性が女性を 8.5 ポイント上回っています。

【年齢別】

「あらぬ噂をされたり、他人から悪口を言われたりした」の割合は 40 歳代が 66.7%で最も高く、70 歳以上が 6.7%と最も低くなっており、60.0 ポイントの差があります。

【暮らし向き別】

「あらぬ噂をされたり、他人から悪口を言われたりした」の割合は『悪い』が 47.1%で最も高く、『ふつう』が 25.6%で最も低くなっており、21.6 ポイントの差があります。

「仲間はずれや嫌がらせをされた」の割合は『良い』が 30.3%で最も高く、『ふつう』が 15.4%と最も低くなっており、14.9 ポイントの差があります。

「職場において能力が正当に評価されず不当な扱いを受けた」の割合は『悪い』が 35.3%で最も高く、『ふつう』が 23.1%と最も低くなっており、12.2 ポイントの差があります。

「プライバシーを侵害された」の割合は『悪い』が 23.5%で最も高く、『良い』が 12.1%と最も低くなっており、11.4 ポイントの差があります。

「就職の面接で、家族構成や家族の仕事など労務と関係ないことを聞かれた」の割合は『悪い』が 23.5%で最も高く、『良い』が 3.0%と最も低くなっており、20.5 ポイントの差があります。

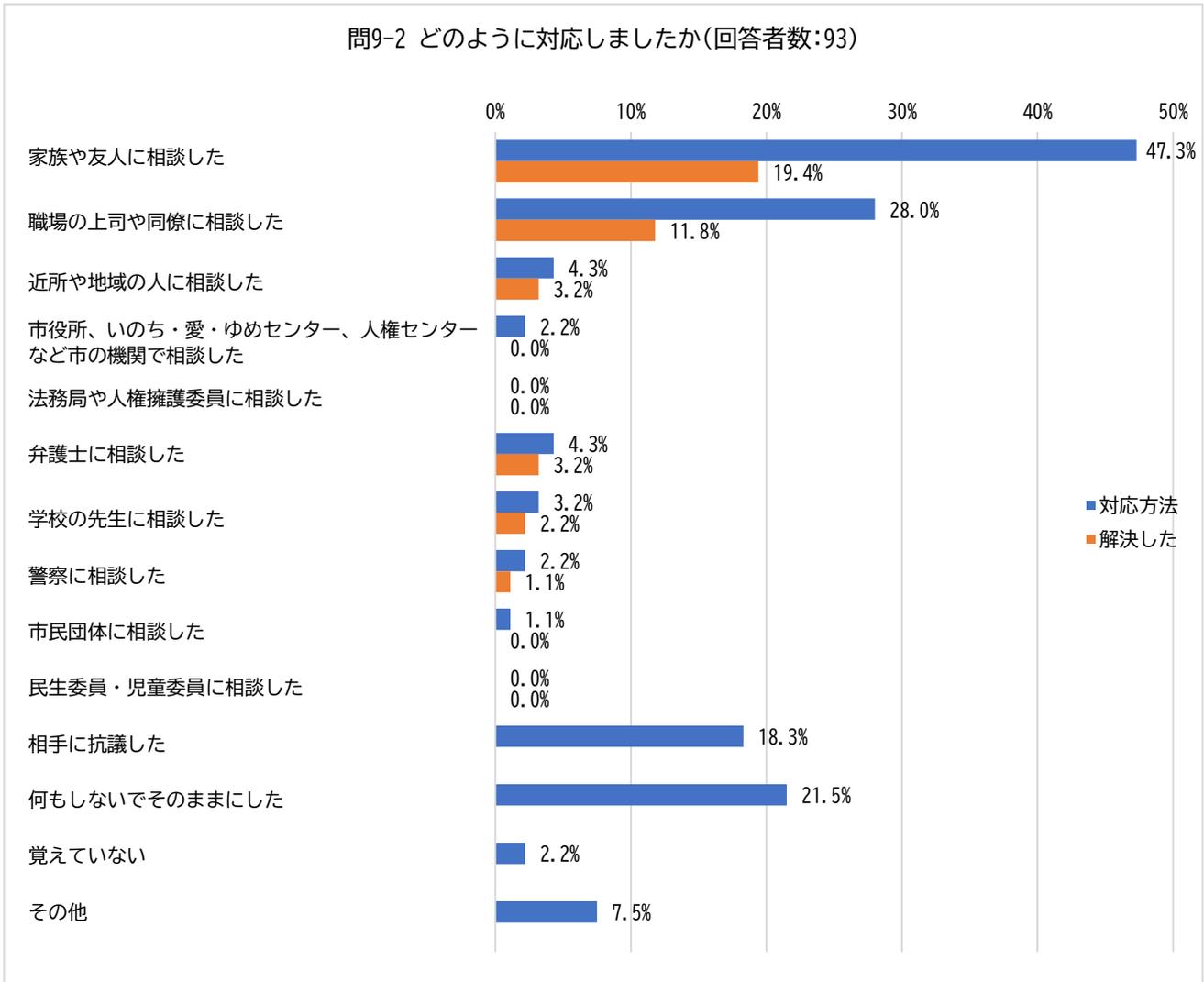
	回答者数	結婚や就職の際に差別を受けた	あらぬ噂をされたり、他人から悪口を言われたりした	仲間はずれや嫌がらせをされた	暴力や虐待を受けた	職場において能力が正当に評価されず不当な扱いを受けた	プライバシーを侵害された	セクシュアル・ハラスメントを受けた	痴漢行為やストーカー行為をされた	就職の面接で、家族構成や家族の仕事など労務と関係ないことを聞かれた	その他	覚えていない	
全体	93	2.2%	36.6%	21.5%	5.4%	26.9%	16.1%	16.1%	5.4%	7.5%	17.2%	9.7%	
性別	女性	51	2.0%	39.2%	19.6%	5.9%	27.5%	13.7%	23.5%	7.8%	5.9%	17.6%	3.9%
	男性	36	2.8%	36.1%	25.0%	5.6%	27.8%	22.2%	8.3%	2.8%	8.3%	19.4%	11.1%
年齢別	18～29 歳	11	0.0%	45.5%	9.1%	9.1%	18.2%	36.4%	27.3%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%
	30 歳代	13	0.0%	53.8%	15.4%	7.7%	38.5%	7.7%	15.4%	0.0%	7.7%	0.0%	
	40 歳代	12	0.0%	66.7%	25.0%	8.3%	16.7%	8.3%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%
	50 歳代	24	8.3%	33.3%	29.2%	8.3%	29.2%	16.7%	20.8%	4.2%	12.5%	25.0%	12.5%
	60 歳代	14	0.0%	28.6%	28.6%	0.0%	42.9%	21.4%	21.4%	0.0%	0.0%	14.3%	7.1%
70 歳以上	15	0.0%	6.7%	13.3%	0.0%	13.3%	13.3%	0.0%	0.0%	13.3%	26.7%	20.0%	
暮らし向き	良い	33	45.5%	45.5%	30.3%	3.0%	27.3%	12.1%	15.2%	3.0%	3.0%	15.2%	3.0%
	ふつう	39	25.6%	25.6%	15.4%	5.1%	23.1%	17.9%	17.9%	5.1%	5.1%	17.9%	12.8%
	悪い	17	47.1%	47.1%	17.6%	11.8%	35.3%	23.5%	17.6%	11.8%	23.5%	23.5%	5.9%

問9-2 どのように対応しましたか。(1の欄の○はいくつでも)

そのうち、相談して解決したものはありますか。(2の欄であてはまるものに○)

「家族や友人に相談した」割合が47.3%で最も高く、次いで「職場の上司や同僚に相談した」が28.0%、「相手に抗議した」が18.3%の順になっています。また、「何もしないでそのままにした」は21.5%でした。

上記のうち、相談して解決した割合は「家族や友人に相談した」が19.4%、「職場の上司や同僚に相談した」が11.8%となっています。



【性別】

「家族や友人に相談した」は女性が52.9%に対し、男性は41.7%と、女性が男性を11.2ポイント上回っています。そのうち解決したのは女性が19.6%、男性が19.4%となっています。

また、「相手に抗議した」も女性が27.5%に対し、男性は8.3%と、女性が男性を19.2ポイント上回っています。

### 【年齢別】

「家族や友人に相談した」の割合は40歳代が75.0%で最も高く、次いで18～29歳が72.7%、30歳代が61.5%となっています。そのうち解決した割合は40歳代が25.0%、18～29歳が27.3%、30歳代が30.8%となっています。

また、「相手に抗議した」割合は、40歳代が50.0%で最も高く、次いで60歳代が35.7%となっています。「何もしないでそのままにした」の割合は60歳代が35.7%で最も高く、次いで50歳代が33.3%となっています。

### 【暮らし向き別】

「家族や友人に相談した」割合は『良い』が66.7%で最も高く、『ふつう』が38.5%と最も低くなっており、28.2ポイントの差があります。

「職場の上司や同僚に相談した」割合は『良い』が42.4%で最も高く、『悪い』が17.6%と最も低くなっており、24.8ポイントの差があります。そのうち解決した割合は『良い』が18.2%で最も高く、『悪い』が5.9%と最も低くなっており、12.3ポイントの差があります。

「相手に抗議した」割合は『良い』が27.3%で最も高く、『ふつう』が10.3%で最も低く17.0ポイントの差があります。

また、「何もしないでそのままにした」の割合は『ふつう』が35.9%で最も高く、『悪い』が11.8%と最も低くなっており、24.1ポイントの差があります。

### 【対応方法】

		回答者数	家族や友人に相談した	職場の上司や同僚に相談した	近所や地域の人に相談した	市役所、いのち・愛・ゆめセンター、人権センターなど市の機関で相談した	法務局や人権擁護委員に相談した	弁護士に相談した	学校の先生に相談した
全体		93	47.3%	28.0%	4.3%	2.2%	0.0%	4.3%	3.2%
性別	女性	51	52.9%	33.3%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%
	男性	36	41.7%	25.0%	8.3%	5.6%	0.0%	8.3%	2.8%
年齢別	18～29歳	11	72.7%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%
	30歳代	13	61.5%	61.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
	40歳代	12	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	24	50.0%	41.7%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
	60歳代	14	14.3%	21.4%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	15	33.3%	6.7%	20.0%	13.3%	0.0%	6.7%	0.0%
暮らし向き	良い	33	66.7%	42.4%	6.1%	0.0%	0.0%	3.0%	6.1%
	ふつう	39	38.5%	23.1%	2.6%	5.1%	0.0%	5.1%	2.6%
	悪い	17	41.2%	17.6%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

		回答者数	警察に相談した	市民団体に相談した	民生委員・児童委員に相談した	相手に抗議した	何もしないでそのままにした	覚えていない	その他
全体		93	2.2%	1.1%	0.0%	18.3%	21.5%	2.2%	7.5%
性別	女性	51	0.0%	0.0%	0.0%	27.5%	23.5%	0.0%	7.8%
	男性	36	5.6%	2.8%	0.0%	8.3%	19.4%	2.8%	8.3%
年齢別	18～29歳	11	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	0.0%	18.2%
	30歳代	13	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%	0.0%	7.7%
	40歳代	12	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	24	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	33.3%	4.2%	12.5%
	60歳代	14	0.0%	0.0%	0.0%	35.7%	35.7%	0.0%	7.1%
	70歳以上	15	13.3%	6.7%	0.0%	6.7%	20.0%	0.0%	0.0%
向き	暮らしが良い	33	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	12.1%	0.0%	6.1%
	暮らしがふつう	39	0.0%	2.6%	0.0%	10.3%	35.9%	2.6%	2.6%
	暮らしが悪い	17	11.8%	0.0%	0.0%	23.5%	11.8%	0.0%	23.5%

【解決した】

		回答者数	家族や友人に相談した	職場の上司や同僚に相談した	近所や地域の人に相談した	市役所、いのち・愛・ゆめセンター、人権センターなど市の機関で相談した	法務局や人権擁護委員に相談した	弁護士に相談した	学校の先生に相談した	警察に相談した	市民団体に相談した	民生委員・児童委員に相談した
全体		93	19.4%	11.8%	3.2%	0.0%	0.0%	3.2%	2.2%	1.1%	0.0%	0.0%
性別	女性	51	19.6%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	男性	36	19.4%	13.9%	8.3%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%
年齢別	18～29歳	11	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	13	30.8%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	12	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	24	16.7%	20.8%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	14	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	15	26.7%	6.7%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%
向き	暮らしが良い	33	21.2%	18.2%	6.1%	0.0%	0.0%	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	暮らしがふつう	39	17.9%	10.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	暮らしが悪い	17	23.5%	5.9%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%

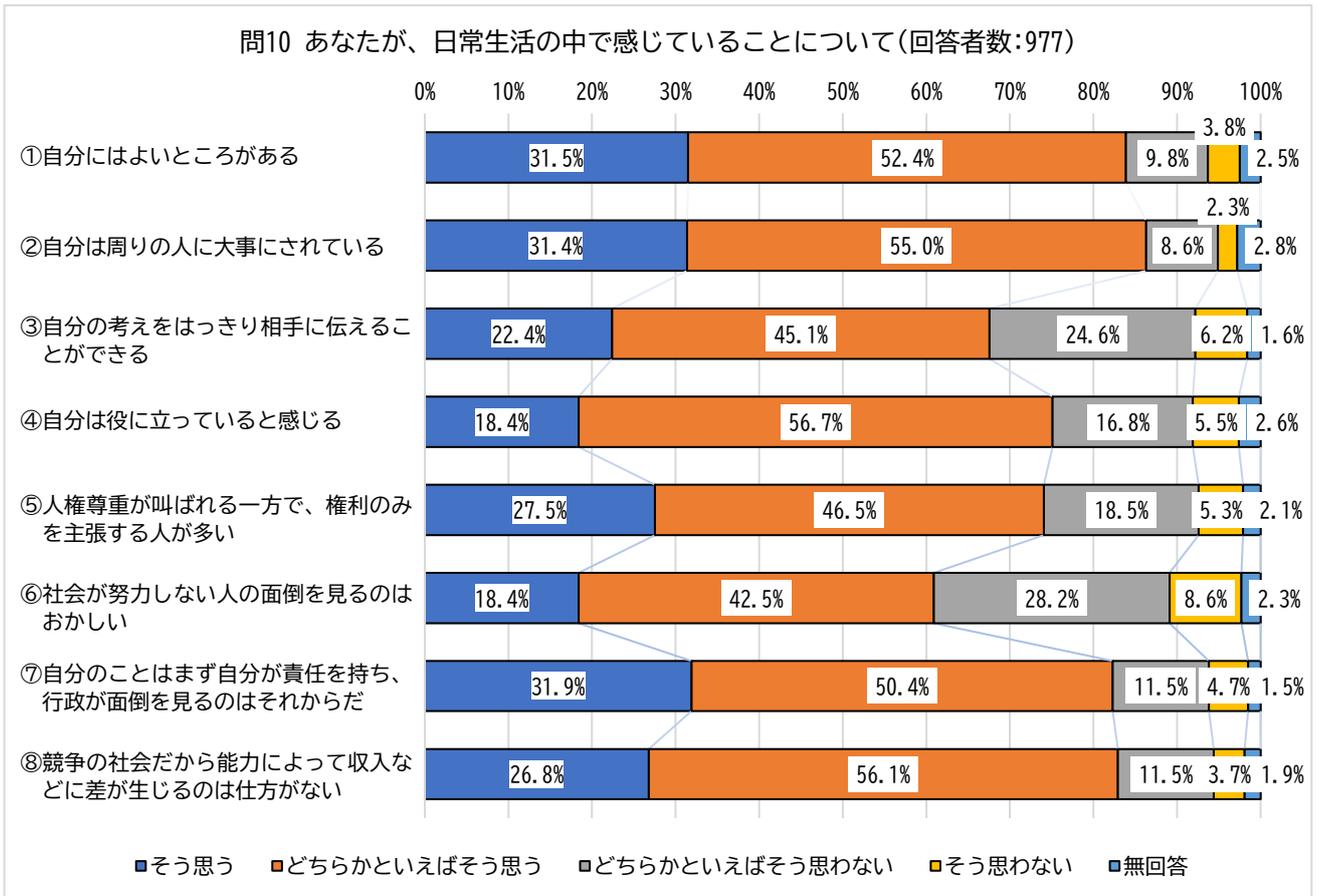
問 9-3 あなたが相談しても、解決しなかったのはどのような問題でしたか。(自由記述)

【検討中】

問10 あなたが、日常生活の中で感じていることについてお答えください。(それぞれあてはまるもの1つに○)

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“思う”の割合は、『②自分は周りの人に大事にされている』が86.4%と最も高く、次いで『①自分にはよいところがある』で83.9%となっています。

一方、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“思わない”の割合は、『⑥社会が努力しない人の面倒を見るのはおかしい』が36.8%と最も高く、次いで『③自分の考えをはっきり相手に伝えることができる』で30.8%となっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

【性別】

大きな差異はみられません。

【年齢別】

「⑥社会が努力しない人の面倒を見るのはおかしい」での“思う”の割合は、40歳代が73.4%で最も高く、70歳以上が48.2%と最も低くなっており、25.2ポイントの差があります。また、「⑧競争の社会だから能力によって収入などに差が生じるのは仕方がない」での“思う”の割合は、30歳代が90.9%で最も高く、70歳以上が76.7%と最も低くなっており、14.2ポイントの差があります。

【暮らし向き別】

「①自分にはよいところがある」での“思う”の割合は『良い』が92.2%で最も高く、『悪い』が66.7%と最も低くなっており、25.5ポイントの差があります。

「②自分は周りの人に大事にされている」での“思う”の割合は『良い』が95.0%で最も高く、『悪い』が71.0%と最も低くなっており、24.0ポイントの差があります。

「③自分の考えをはっきり相手に伝えることができる」での“思う”の割合は『良い』が76.1%で最も高く、『悪い』が49.2%と最も低くなっており、26.9ポイントの差があります。

「④自分は役に立っていると感じる」での“思う”の割合は『良い』が85.1%で最も高く、『悪い』が54.4%と最も低くなっており、30.7ポイントの差があります。

		回答者数	①自分にはよいところがある				②自分は周りの人に大事にされている					
			そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	無回答	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	無回答
全体		977	31.5%	52.4%	9.8%	3.8%	2.5%	31.4%	55.0%	8.6%	2.3%	2.8%
R3年度調査		975	34.6%	48.4%	10.4%	3.7%	3.0%	28.1%	57.3%	8.2%	3.1%	3.3%
性別	女性	511	34.2%	53.8%	7.6%	3.3%	1.0%	37.6%	52.4%	6.7%	1.8%	1.6%
	男性	435	28.3%	52.2%	12.6%	4.4%	2.5%	25.1%	58.6%	10.8%	2.3%	3.2%
年齢別	18～29歳	101	40.6%	45.5%	7.9%	5.0%	1.0%	56.4%	34.7%	6.9%	1.0%	1.0%
	30歳代	122	38.5%	50.0%	9.0%	1.6%	0.8%	50.0%	44.3%	4.1%	0.8%	0.8%
	40歳代	139	30.2%	55.4%	7.9%	6.5%	0.0%	36.7%	51.8%	7.9%	2.9%	0.7%
	50歳代	199	35.7%	48.7%	10.6%	4.0%	1.0%	28.6%	60.3%	9.5%	0.5%	1.0%
	60歳代	146	24.7%	61.0%	13.0%	1.4%	0.0%	22.6%	66.4%	8.2%	2.1%	0.7%
	70歳以上	249	26.1%	54.2%	10.0%	4.0%	5.6%	17.7%	59.8%	11.2%	4.0%	7.2%
暮らし向き	良い	355	42.3%	49.9%	5.1%	1.7%	1.1%	49.6%	45.4%	3.1%	0.6%	1.4%
	ふつう	484	26.7%	56.2%	12.0%	3.1%	2.1%	22.1%	62.8%	10.1%	2.1%	2.9%
	悪い	114	20.2%	46.5%	16.7%	13.2%	3.5%	17.5%	53.5%	17.5%	7.0%	4.4%

		③自分の考えをはっきり相手に伝えることができる					④自分は役に立っていると感じる					
		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
全体		977	22.4%	45.1%	24.6%	6.2%	1.6%	18.4%	56.7%	16.8%	5.5%	2.6%
R3年度調査		975	22.1%	41.8%	26.1%	7.7%	2.4%	16.6%	56.4%	17.1%	6.5%	3.4%
性別	女性	511	22.9%	44.0%	25.6%	7.0%	0.4%	19.4%	58.9%	14.7%	5.9%	1.2%
	男性	435	22.1%	46.4%	23.9%	5.3%	2.3%	18.4%	54.9%	19.3%	4.6%	2.8%
年齢別	18～29歳	101	33.7%	32.7%	26.7%	6.9%	0.0%	18.8%	45.5%	22.8%	10.9%	2.0%
	30歳代	122	24.6%	42.6%	26.2%	5.7%	0.8%	25.4%	55.7%	14.8%	3.3%	0.8%
	40歳代	139	19.4%	48.2%	25.2%	7.2%	0.0%	17.3%	59.0%	18.7%	5.0%	0.0%
	50歳代	199	19.1%	45.7%	26.6%	7.5%	1.0%	19.1%	60.8%	15.1%	4.0%	1.0%
	60歳代	146	13.7%	56.8%	26.7%	2.7%	0.0%	15.1%	67.1%	14.4%	1.4%	2.1%
	70歳以上	249	26.1%	42.2%	20.9%	6.4%	4.4%	18.1%	52.6%	16.9%	7.6%	4.8%
暮らし向き	良い	355	30.7%	45.4%	19.2%	4.2%	0.6%	26.8%	58.3%	10.4%	3.1%	1.4%
	ふつう	484	17.8%	47.9%	27.7%	5.2%	1.4%	14.7%	59.5%	18.8%	4.8%	2.3%
	悪い	114	16.7%	32.5%	29.8%	16.7%	4.4%	11.4%	43.0%	27.2%	14.9%	3.5%

		⑤人権尊重が叫ばれる一方で、権利のみを主張する人が多い					⑥社会が努力しない人の面倒を見るのはおかしい					
		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
全体		977	27.5%	46.5%	18.5%	5.3%	2.1%	18.4%	42.5%	28.2%	8.6%	2.3%
R3年度調査		975	28.0%	46.8%	16.6%	5.0%	3.6%	18.5%	45.5%	23.9%	8.5%	3.6%
性別	女性	511	22.5%	49.7%	20.4%	6.5%	1.0%	17.4%	43.8%	28.8%	9.0%	1.0%
	男性	435	32.9%	44.6%	16.6%	3.7%	2.3%	19.3%	42.1%	28.5%	7.8%	2.3%
年齢別	18～29歳	101	27.7%	41.6%	25.7%	5.0%	0.0%	19.8%	48.5%	24.8%	6.9%	0.0%
	30歳代	122	32.0%	50.0%	14.8%	2.5%	0.8%	27.9%	41.8%	24.6%	4.9%	0.8%
	40歳代	139	33.8%	43.9%	20.1%	2.2%	0.0%	25.2%	48.2%	20.9%	5.8%	0.0%
	50歳代	199	30.7%	50.3%	15.1%	3.0%	1.0%	20.1%	46.7%	26.1%	6.0%	1.0%
	60歳代	146	22.6%	54.8%	19.2%	3.4%	0.0%	14.4%	38.4%	32.2%	14.4%	0.7%
	70歳以上	249	21.3%	43.8%	18.5%	10.8%	5.6%	10.4%	37.8%	36.1%	10.4%	5.2%
暮らし向き	良い	355	30.7%	43.4%	22.0%	3.4%	0.6%	22.0%	45.4%	27.0%	5.1%	0.6%
	ふつう	484	24.4%	50.4%	16.7%	6.2%	2.3%	15.9%	42.1%	30.6%	9.1%	2.3%
	悪い	114	28.9%	46.5%	14.9%	6.1%	3.5%	18.4%	39.5%	24.6%	14.0%	3.5%

		⑦自分のことはまず自分が責任を持ち、 行政が面倒を見るのはそれからだ					⑧競争の社会だから能力によって収入などに 差が生じるのは仕方がない					
		回答者数	そう思 う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	無回答	そう思 う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	無回答
全体		977	31.9%	50.4%	11.5%	4.7%	1.5%	26.8%	56.1%	11.5%	3.7%	1.9%
R3 年度調査		975	28.6%	52.3%	11.7%	4.1%	3.3%	24.3%	53.7%	14.8%	4.4%	2.8%
性別	女性	511	32.1%	51.5%	11.7%	4.3%	0.4%	22.7%	59.5%	13.9%	3.1%	0.8%
	男性	435	30.6%	50.6%	11.3%	5.5%	2.1%	31.3%	52.9%	9.2%	4.4%	2.3%
年齢別	18～29 歳	101	33.7%	43.6%	14.9%	7.9%	0.0%	36.6%	47.5%	11.9%	4.0%	0.0%
	30 歳代	122	37.7%	46.7%	12.3%	2.5%	0.8%	35.2%	55.7%	6.6%	1.6%	0.8%
	40 歳代	139	32.4%	51.8%	11.5%	4.3%	0.0%	30.2%	55.4%	10.1%	3.6%	0.7%
	50 歳代	199	30.7%	52.3%	11.6%	4.5%	1.0%	25.6%	59.8%	11.6%	2.0%	1.0%
	60 歳代	146	24.0%	58.2%	12.3%	5.5%	0.0%	22.6%	56.8%	15.8%	4.8%	0.0%
	70 歳以上	249	32.1%	49.8%	9.2%	4.8%	4.0%	19.7%	57.0%	12.9%	5.6%	4.8%
暮らし 向き	良い	355	36.6%	48.5%	10.7%	3.7%	0.6%	35.8%	53.5%	7.0%	3.1%	0.6%
	ふつう	484	29.5%	51.7%	12.6%	4.8%	1.4%	21.1%	58.7%	14.0%	3.9%	2.3%
	悪い	114	24.6%	54.4%	8.8%	8.8%	3.5%	22.8%	54.4%	15.8%	4.4%	2.6%

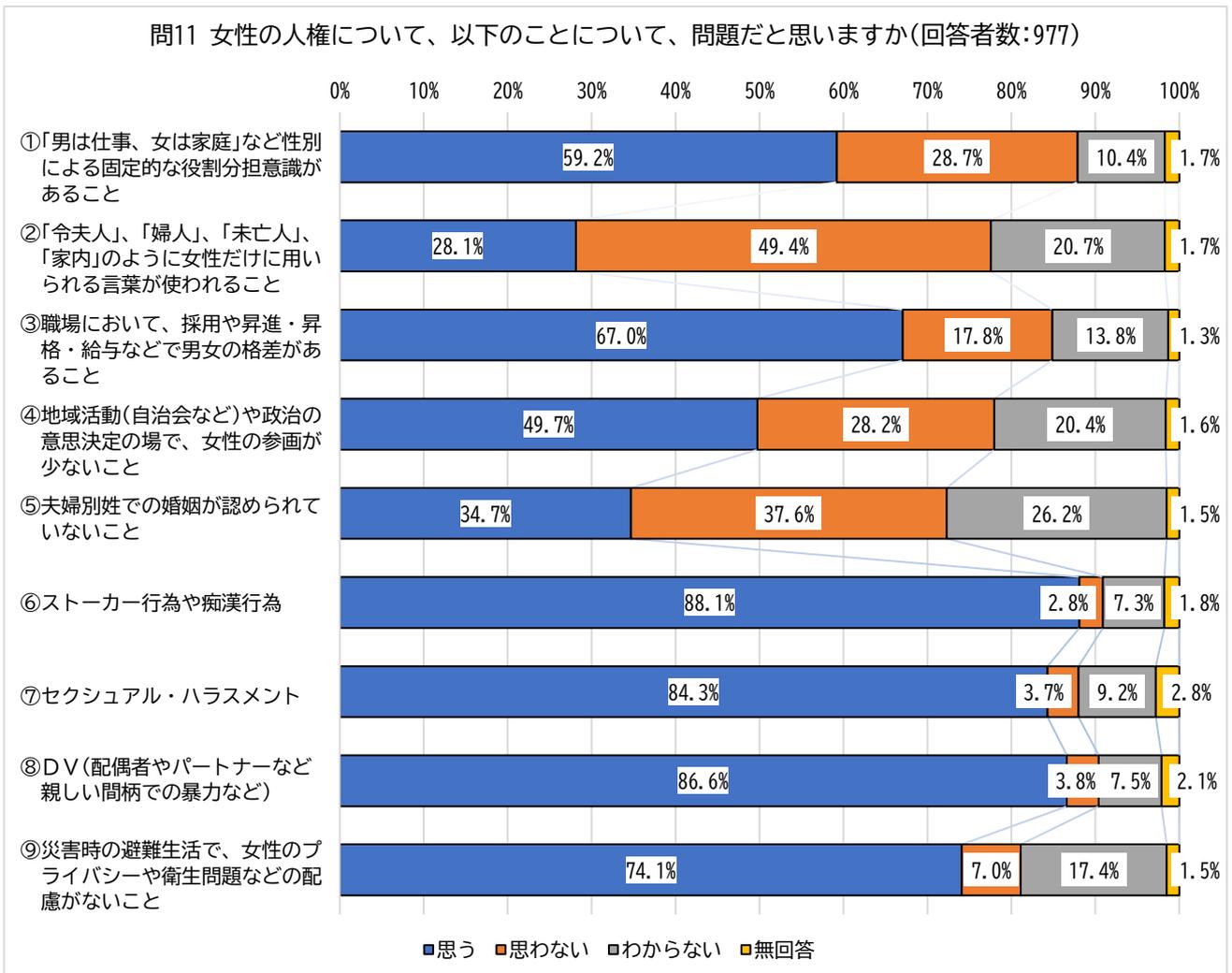
## 2. さまざまな人権問題について

### (1) 女性の人権について

問11 女性の人権について、あなたは、以下のことについて、問題だと思えますか。(それぞれあてはまるもの1つに○)

「思う」の割合は、『⑥ストーカー行為や痴漢行為』で88.1%と最も高く、次いで『⑧DV(配偶者やパートナーなど親しい間柄での暴力など)』で86.6%、『⑦セクシュアル・ハラスメント』で84.3%となっています。

一方、「思わない」の割合は『②「令夫人」、「婦人」、「未亡人」、「家内」のように女性だけに用いられる言葉が使われること』で49.4%と最も高く、次いで『⑤夫婦別姓での婚姻が認められていないこと』で37.6%、『①「男は仕事、女は家庭」など性別による固定的な役割分担意識があること』で28.7%となっています。



## 【経年変化】

令和3年度調査と比べると、『③職場において、採用や昇進・昇格・給与などで男女の格差があること』での「思う」の割合が12.8ポイント減少しています。

また、『⑤夫婦別姓での婚姻が認められていないこと』では、「思う」の割合が10.3ポイント減少し、「思わない」の割合が12.5ポイント増加しています。令和3年度調査では「思う」の割合が高かったことに対し、今回の調査では「思わない」の割合が「思う」を上回っています。

## 【性別】

『①「男は仕事、女は家庭」など性別による固定的な役割分担意識があること』での「思う」の割合が、女性が67.5%に対し、男性は50.6%と、女性が男性を16.9ポイント上回っています。

また、『③職場において、採用や昇進・昇格・給与などで男女の格差があること』での「思う」の割合が、女性が74.4%に対し、男性は59.8%と、女性が男性を14.6ポイント上回っています。

## 【年齢別】

『①「男は仕事、女は家庭」など性別による固定的な役割分担意識があること』での「思う」の割合が、40歳代が71.9%で最も高く、70歳以上が45.0%と最も低くなっており26.9ポイントの差があります。また、『⑤夫婦別姓での婚姻が認められていないこと』での「思わない」の割合は、40歳代が46.8%で最も高く、70歳以上が32.1%と最も低くなっており、14.7ポイントの差があります。

		回答者数	①「男は仕事、女は家庭」など性別による固定的な役割分担意識があること				②「令夫人」、「婦人」、「未亡人」、「家内」のように女性だけに用いられる言葉が使われること			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	59.2%	28.7%	10.4%	1.7%	28.1%	49.4%	20.7%	1.7%
R3年度調査		975	70.1%	21.1%	7.3%	1.5%	-	-	-	-
性別	女性	511	67.5%	22.1%	8.6%	1.8%	32.5%	46.8%	19.2%	1.6%
	男性	435	50.6%	36.6%	11.7%	1.1%	24.1%	53.8%	20.7%	1.4%
年齢別	18～29歳	101	58.4%	29.7%	10.9%	1.0%	29.7%	47.5%	21.8%	1.0%
	30歳代	122	68.9%	22.1%	7.4%	1.6%	32.8%	51.6%	15.6%	0.0%
	40歳代	139	71.9%	18.7%	8.6%	0.7%	28.8%	52.5%	18.0%	0.7%
	50歳代	199	65.8%	23.6%	9.5%	1.0%	31.2%	47.7%	20.6%	0.5%
	60歳代	146	58.2%	29.5%	11.0%	1.4%	24.7%	49.3%	26.0%	0.0%
	70歳以上	249	45.0%	40.6%	11.6%	2.8%	25.7%	49.8%	19.7%	4.8%

		回答者数	③職場において、採用や昇進・昇格・給与などで男女の格差があること				④地域活動（自治会など）や政治の意思決定の場で、女性の参画が少ないこと			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	67.0%	17.8%	13.8%	1.3%	49.7%	28.2%	20.4%	1.6%
R3年度調査		975	79.8%	9.8%	8.5%	1.8%	62.1%	18.2%	18.1%	1.7%
性別	女性	511	74.4%	12.7%	11.9%	1.0%	53.2%	23.7%	21.7%	1.4%
	男性	435	59.8%	24.4%	14.7%	1.1%	46.0%	34.7%	18.2%	1.1%
年齢別	18～29歳	101	72.3%	12.9%	14.9%	0.0%	60.4%	21.8%	17.8%	0.0%
	30歳代	122	75.4%	16.4%	7.4%	0.8%	55.7%	32.0%	12.3%	0.0%
	40歳代	139	65.5%	21.6%	12.2%	0.7%	51.8%	25.2%	22.3%	0.7%
	50歳代	199	70.4%	16.1%	13.1%	0.5%	50.8%	25.6%	23.1%	0.5%
	60歳代	146	63.7%	21.2%	14.4%	0.7%	47.3%	28.1%	24.7%	0.0%
	70歳以上	249	62.7%	18.1%	16.5%	2.8%	42.6%	34.1%	18.9%	4.4%

		回答者数	⑤夫婦別姓での婚姻が認められていないこと				⑥ストーカー行為や痴漢行為			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	34.7%	37.6%	26.2%	1.5%	88.1%	2.8%	7.3%	1.8%
R3年度調査		975	45.0%	25.1%	28.2%	1.6%	91.0%	1.3%	5.8%	1.8%
性別	女性	511	38.6%	32.7%	27.8%	1.0%	92.2%	0.6%	5.9%	1.4%
	男性	435	30.6%	45.3%	22.8%	1.4%	85.5%	5.3%	7.6%	1.6%
年齢別	18～29歳	101	39.6%	35.6%	24.8%	0.0%	92.1%	4.0%	4.0%	0.0%
	30歳代	122	41.8%	46.7%	10.7%	0.8%	91.8%	4.1%	3.3%	0.8%
	40歳代	139	31.7%	46.8%	20.9%	0.7%	92.1%	1.4%	5.8%	0.7%
	50歳代	199	37.2%	36.7%	25.6%	0.5%	92.0%	1.0%	6.5%	0.5%
	60歳代	146	30.1%	37.0%	32.9%	0.0%	93.8%	2.7%	3.4%	0.0%
	70歳以上	249	32.1%	32.1%	32.1%	3.6%	78.7%	4.0%	12.4%	4.8%

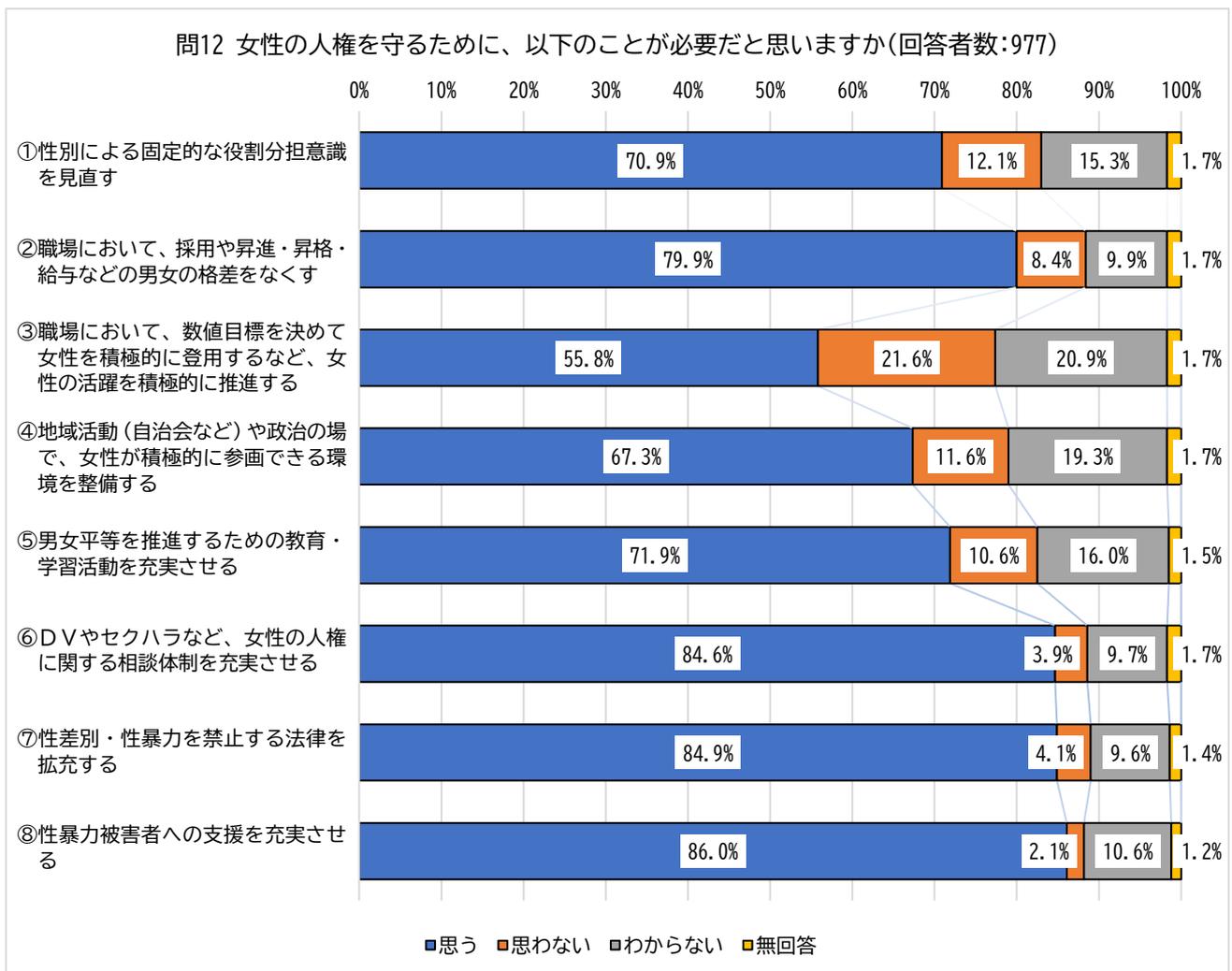
		回答者数	⑦セクシュアル・ハラスメント				⑧DV（配偶者やパートナーなど親しい間柄での暴力など）			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	84.3%	3.7%	9.2%	2.8%	86.6%	3.8%	7.5%	2.1%
R3年度調査		975	89.7%	1.7%	6.8%	1.7%	90.8%	1.6%	5.7%	1.8%
性別	女性	511	87.3%	1.0%	9.4%	2.3%	89.8%	1.2%	7.2%	1.8%
	男性	435	82.5%	6.7%	8.3%	2.5%	84.6%	6.9%	6.7%	1.8%
年齢別	18～29歳	101	88.1%	5.0%	5.0%	2.0%	89.1%	5.9%	5.0%	0.0%
	30歳代	122	88.5%	4.9%	4.9%	1.6%	88.5%	5.7%	4.9%	0.8%
	40歳代	139	86.3%	2.9%	7.9%	2.9%	89.2%	2.2%	7.2%	1.4%
	50歳代	199	91.0%	3.0%	5.0%	1.0%	91.0%	2.5%	5.5%	1.0%
	60歳代	146	89.0%	4.1%	6.8%	0.0%	94.5%	2.7%	2.7%	0.0%
	70歳以上	249	73.9%	3.2%	17.3%	5.6%	77.9%	4.8%	12.0%	5.2%

		回答者数	⑨災害時の避難生活で、女性のプライバシーや衛生問題などの配慮がないこと			
			思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	74.1%	7.0%	17.4%	1.5%
性別	女性	511	80.6%	2.5%	15.5%	1.4%
	男性	435	68.5%	11.7%	18.6%	1.1%
年齢別	18～29歳	101	77.2%	11.9%	10.9%	0.0%
	30歳代	122	75.4%	8.2%	16.4%	0.0%
	40歳代	139	77.7%	4.3%	17.3%	0.7%
	50歳代	199	78.9%	6.0%	14.6%	0.5%
	60歳代	146	77.4%	4.8%	17.8%	0.0%
	70歳以上	249	66.3%	7.2%	22.1%	4.4%

問12 女性の人権を守るために、以下のことが必要だと思いますか。  
(それぞれあてはまるもの1つに○)

「思う」の割合は、『⑧性暴力被害者への支援を充実させる』で86.0%と最も高く、次いで『⑦性差別・性暴力を禁止する法律を拡充する』で84.9%、『⑥DVやセクハラなど、女性の人権に関する相談体制を充実させる』で84.6%となっています。

一方、「思わない」の割合は『③職場において、数値目標を決めて女性を積極的に登用するなど、女性の活躍を積極的に推進する』が21.6%と最も高くなっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

【性別】

『②職場において、数値目標を決めて女性を積極的に登用するなど、女性の活躍を積極的に推進する』の割合が、女性が62.8%に対し、男性は47.6%と、女性が男性を15.2ポイント上回っています。

また、『①性別による固定的な役割分担意識を見直す』での「思う」の割合も、女性が77.1%に対し、男性は64.8%と、女性が男性を12.3ポイント上回っています。

【年齢別】

『③職場において、数値目標を決めて女性を積極的に登用するなど、女性の活躍を積極的に推進する』での「思わない」の割合が、30歳代が31.1%で最も高く、60歳代が13.7%と最も低くなっており17.4ポイントの差があります。また、『①性別による固定的な役割分担意識を見直す』での「思う」の割合は、40歳代が76.3%で最も高く、70歳以上が59.8%と最も低くなっており、16.5ポイントの差があります。

		①性別による固定的な役割分担意識を見直す				②職場において、採用や昇進・昇格・給与などの男女の格差をなくす				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	70.9%	12.1%	15.3%	1.7%	79.9%	8.4%	9.9%	1.7%
R3年度調査		975	78.2%	7.6%	12.0%	2.3%	85.8%	3.5%	8.9%	1.7%
性別	女性	511	77.1%	7.4%	13.7%	1.8%	84.9%	4.3%	9.6%	1.2%
	男性	435	64.8%	17.7%	16.1%	1.4%	74.5%	13.6%	10.1%	1.8%
年齢別	18～29歳	101	75.2%	10.9%	13.9%	0.0%	77.2%	8.9%	11.9%	2.0%
	30歳代	122	74.6%	13.9%	9.8%	1.6%	86.1%	8.2%	4.1%	1.6%
	40歳代	139	76.3%	12.2%	11.5%	0.0%	81.3%	12.2%	6.5%	0.0%
	50歳代	199	75.9%	10.1%	13.1%	1.0%	81.9%	8.0%	10.1%	0.0%
	60歳代	146	74.0%	8.2%	17.8%	0.0%	79.5%	6.8%	13.7%	0.0%
	70歳以上	249	59.8%	15.7%	19.3%	5.2%	75.9%	7.6%	11.6%	4.8%

		③職場において、数値目標を決めて女性を積極的に登用するなど、女性の活躍を積極的に推進する				④地域活動（自治会など）や政治の場で、女性が積極的に参画できる環境を整備する				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	55.8%	21.6%	20.9%	1.7%	67.3%	11.6%	19.3%	1.7%
R3年度調査		975	-	-	-	-	75.9%	5.7%	16.5%	1.8%
性別	女性	511	62.8%	13.3%	22.5%	1.4%	69.5%	7.8%	21.1%	1.6%
	男性	435	47.6%	32.0%	18.9%	1.6%	66.9%	15.4%	16.1%	1.6%
年齢別	18～29歳	101	61.4%	18.8%	19.8%	0.0%	71.3%	9.9%	17.8%	1.0%
	30歳代	122	50.8%	31.1%	16.4%	1.6%	63.1%	18.0%	16.4%	2.5%
	40歳代	139	52.5%	28.8%	18.7%	0.0%	69.1%	14.4%	16.5%	0.0%
	50歳代	199	46.7%	29.1%	23.6%	0.5%	66.8%	9.5%	23.6%	0.0%
	60歳代	146	63.0%	13.7%	22.6%	0.7%	69.9%	10.3%	19.9%	0.0%
	70歳以上	249	60.2%	14.1%	21.3%	4.4%	67.5%	9.2%	18.5%	4.8%

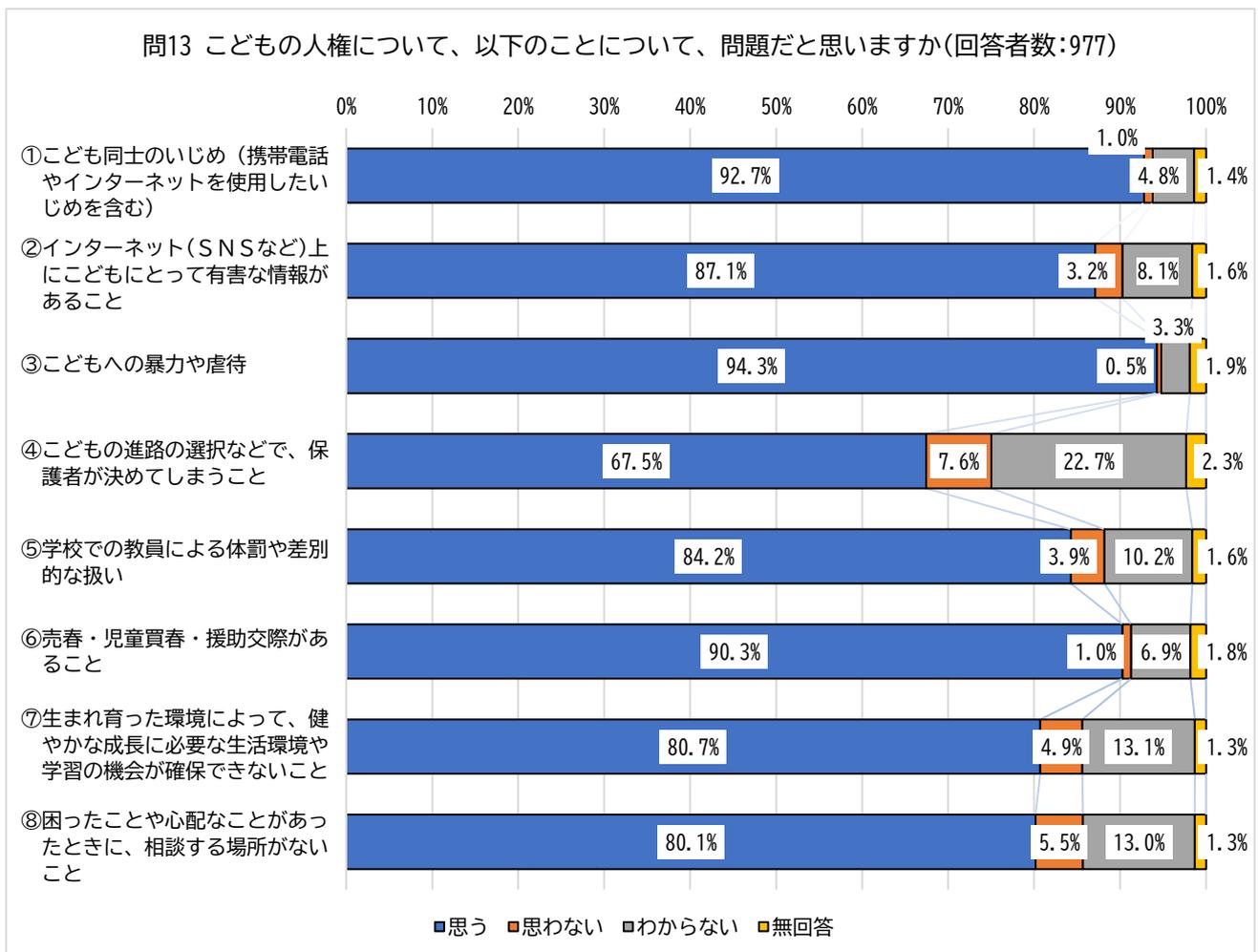
		⑤男女平等を推進するための教育・学習活動を充実させる				⑥DVやセクハラなど、女性の人権に関する相談体制を充実させる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	71.9%	10.6%	16.0%	1.5%	84.6%	3.9%	9.7%	1.7%
R3 年度調査		975	80.7%	5.3%	12.2%	1.7%	89.4%	1.4%	7.3%	1.8%
性別	女性	511	77.3%	6.1%	15.3%	1.4%	87.5%	1.6%	9.2%	1.8%
	男性	435	66.9%	15.6%	16.1%	1.4%	82.1%	6.4%	9.9%	1.6%
年齢別	18～29 歳	101	77.2%	9.9%	9.9%	3.0%	86.1%	3.0%	8.9%	2.0%
	30 歳代	122	73.0%	13.9%	12.3%	0.8%	87.7%	4.9%	5.7%	1.6%
	40 歳代	139	66.9%	14.4%	18.0%	0.7%	84.2%	4.3%	10.1%	1.4%
	50 歳代	199	74.4%	9.5%	16.1%	0.0%	89.4%	2.5%	7.5%	0.5%
	60 歳代	146	71.2%	8.9%	19.9%	0.0%	87.7%	2.7%	9.6%	0.0%
	70 歳以上	249	71.5%	8.8%	16.1%	3.6%	78.3%	4.8%	12.9%	4.0%

		⑦性差別・性暴力を禁止する法律を拡充する				⑧性暴力被害者への支援を充実させる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	84.9%	4.1%	9.6%	1.4%	86.0%	2.1%	10.6%	1.2%
R3 年度調査		975	-	-	-	-	86.4%	1.5%	9.9%	2.2%
性別	女性	511	88.5%	1.2%	9.0%	1.4%	88.3%	0.4%	10.4%	1.0%
	男性	435	80.9%	7.6%	10.1%	1.4%	83.9%	4.4%	10.3%	1.4%
年齢別	18～29 歳	101	90.1%	4.0%	5.9%	0.0%	91.1%	4.0%	4.0%	1.0%
	30 歳代	122	86.1%	4.9%	7.4%	1.6%	85.2%	4.1%	9.8%	0.8%
	40 歳代	139	89.2%	5.0%	5.0%	0.7%	89.9%	3.6%	6.5%	0.0%
	50 歳代	199	84.9%	4.0%	11.1%	0.0%	88.9%	1.0%	10.1%	0.0%
	60 歳代	146	88.4%	2.7%	8.2%	0.7%	88.4%	0.7%	10.3%	0.7%
	70 歳以上	249	78.3%	4.0%	13.7%	4.0%	78.7%	1.6%	16.1%	3.6%

## (2) こどもの人権について

問13 こどもの人権について、あなたは、以下のことについて、問題だと思いませんか。  
(それぞれあてはまるもの1つに○)

「思う」の割合は、『③子どもへの暴力や虐待』で94.3%と最も高く、次いで『①子ども同士のいじめ(携帯電話やインターネットを使用したいじめを含む)』で92.7%、『⑥売春・児童買春・援助交際があること』で90.3%となっています。



### 【経年変化】

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

### 【性別】

『⑦生まれ育った環境によって、健やかな成長に必要な生活環境や学習の機会が確保できないこと』の割合が、女性が86.3%に対し、男性は75.9%と、女性が男性を10.4ポイント上回っています。

【年齢別】

『④子どもの進路の選択などで、保護者が決めてしまうこと』での「思う」の割合が、30歳代が77.9%で最も高く、70歳以上が58.2%と最も低くなっており、19.7ポイントの差があります。また、『⑤学校での教員による体罰や差別的な扱い』での「思う」の割合は、30歳代が93.4%で最も高く、70歳以上が75.5%と最も低くなっており、17.9ポイントの差があります。

		①子ども同士のいじめ（携帯電話やインターネットを使用したいじめを含む）				②インターネット（SNSなど）上に子どもにとって有害な情報があること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	92.7%	1.0%	4.8%	1.4%	87.1%	3.2%	8.1%	1.6%
R3年度調査		975	94.4%	0.9%	3.3%	1.4%	88.2%	3.7%	6.5%	1.6%
性別	女性	511	95.3%	0.2%	3.7%	0.8%	90.2%	1.6%	6.7%	1.6%
	男性	435	91.3%	2.1%	4.8%	1.8%	84.8%	5.3%	8.5%	1.4%
年齢別	18～29歳	101	97.0%	1.0%	2.0%	0.0%	85.1%	7.9%	5.0%	2.0%
	30歳代	122	97.5%	0.0%	1.6%	0.8%	89.3%	4.1%	5.7%	0.8%
	40歳代	139	96.4%	0.7%	2.9%	0.0%	86.3%	4.3%	8.6%	0.7%
	50歳代	199	96.5%	1.0%	2.0%	0.5%	93.5%	2.5%	4.0%	0.0%
	60歳代	146	94.5%	1.4%	2.7%	1.4%	91.8%	3.4%	4.1%	0.7%
	70歳以上	249	83.5%	1.6%	11.2%	3.6%	80.3%	0.8%	14.9%	4.0%

		③子どもへの暴力や虐待				④子どもの進路の選択などで、保護者が決めてしまうこと				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	94.3%	0.5%	3.3%	1.9%	68.1%	6.3%	24.1%	1.6%
R3年度調査		975	96.6%	0.3%	1.6%	1.4%	72.1%	8.4%	17.9%	1.5%
性別	女性	511	96.3%	0.2%	2.5%	1.0%	68.1%	6.3%	24.1%	1.6%
	男性	435	92.6%	0.9%	3.7%	2.8%	67.8%	9.0%	20.7%	2.5%
年齢別	18～29歳	101	93.1%	1.0%	3.0%	3.0%	76.2%	7.9%	13.9%	2.0%
	30歳代	122	97.5%	0.0%	0.8%	1.6%	77.9%	3.3%	16.4%	2.5%
	40歳代	139	97.8%	0.7%	0.0%	1.4%	68.3%	9.4%	20.9%	1.4%
	50歳代	199	99.0%	0.0%	0.5%	0.5%	66.8%	5.5%	27.1%	0.5%
	60歳代	146	96.6%	0.7%	2.1%	0.7%	71.2%	6.2%	21.9%	0.7%
	70歳以上	249	87.1%	0.8%	8.4%	3.6%	58.2%	10.4%	26.9%	4.4%

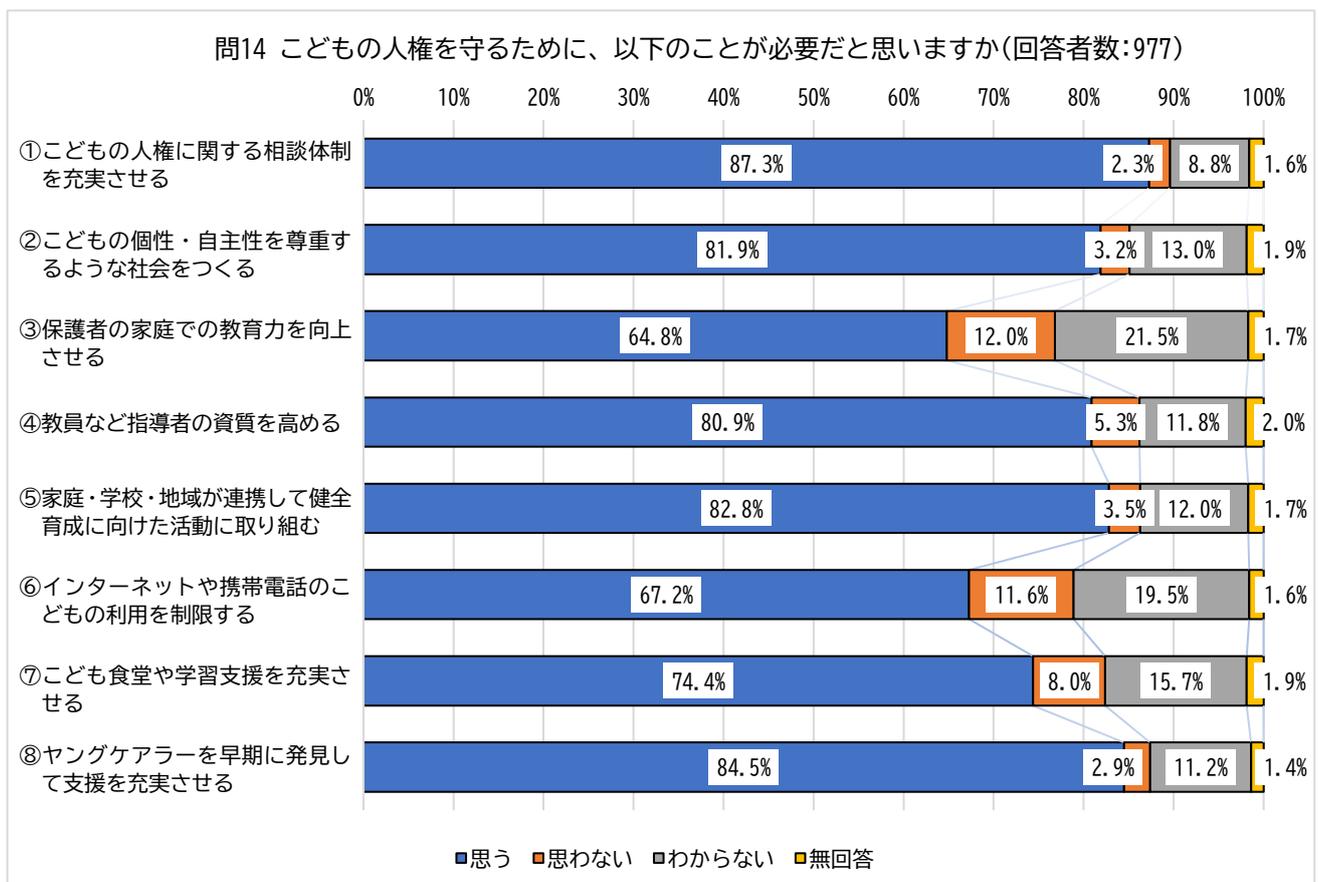
		⑤学校での教員による体罰や差別的な扱い				⑥売春・児童買春・援助交際があること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	84.2%	3.9%	10.2%	1.6%	90.3%	1.0%	6.9%	1.8%
R3年度調査		975	88.3%	2.5%	7.6%	1.6%	92.9%	1.0%	4.4%	1.6%
性別	女性	511	87.3%	2.0%	9.6%	1.2%	92.4%	0.8%	5.9%	1.0%
	男性	435	82.1%	6.2%	9.9%	1.8%	89.2%	1.1%	7.4%	2.3%
年齢別	18～29歳	101	92.1%	3.0%	4.0%	1.0%	89.1%	2.0%	7.9%	1.0%
	30歳代	122	93.4%	3.3%	2.5%	0.8%	98.4%	0.0%	0.8%	0.8%
	40歳代	139	84.2%	5.0%	9.4%	1.4%	93.5%	0.7%	4.3%	1.4%
	50歳代	199	87.4%	2.0%	10.6%	0.0%	96.0%	1.0%	3.0%	0.0%
	60歳代	146	84.2%	2.7%	12.3%	0.7%	91.8%	0.7%	6.8%	0.7%
	70歳以上	249	75.5%	6.4%	14.1%	4.0%	81.1%	1.6%	12.9%	4.4%

		⑦生まれ育った環境によって、健やかな成長に必要な生活環境や学習の機会が確保できないこと				⑧困ったことや心配なことがあったときに、相談する場所がないこと				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	86.3%	2.9%	10.0%	0.8%	80.1%	5.5%	13.0%	1.3%
R3 年度調査		975	84.3%	4.2%	10.2%	1.3%	84.7%	3.7%	9.6%	1.9%
性別	女性	511	86.3%	2.9%	10.0%	0.8%	81.8%	5.1%	12.3%	0.8%
	男性	435	75.9%	6.0%	16.6%	1.6%	78.9%	5.5%	14.0%	1.6%
年齢別	18～29 歳	101	83.2%	5.9%	10.9%	0.0%	85.1%	7.9%	6.9%	0.0%
	30 歳代	122	85.2%	4.9%	9.0%	0.8%	88.5%	3.3%	7.4%	0.8%
	40 歳代	139	89.2%	2.2%	7.9%	0.7%	80.6%	5.8%	12.2%	1.4%
	50 歳代	199	86.4%	3.5%	10.1%	0.0%	85.4%	4.0%	10.6%	0.0%
	60 歳代	146	78.8%	3.4%	17.1%	0.7%	79.5%	4.1%	15.8%	0.7%
	70 歳以上	249	71.5%	6.0%	18.9%	3.6%	70.7%	6.4%	19.7%	3.2%

問 14 こどもの人権を守るために、以下のことが必要だと思いますか。  
(それぞれあてはまるもの1つに○)

「思う」の割合は、『①こどもの人権に関する相談体制を充実させる』で 87.3%と最も高く、次いで『⑧ヤングケアラーを早期に発見して支援を充実させる』で 84.5%となっています。

「思わない」の割合は『③保護者の家庭での教育力を向上させる』で 12.0%と最も高く、次いで『⑥インターネットや携帯電話のこどもの利用を制限する』で 11.6%となっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

【性別】

『⑥インターネットや携帯電話のこどもの利用を制限する』での「思わない」の割合は、男性が 18.2% に対し、女性は 5.3%と、男性が女性を 12.9 ポイント上回っています。

【年齢別】

『⑤家庭・学校・地域が連携して健全育成に向けた活動に取り組む』での「思う」の割合が、18～29 歳 が 89.1%で最も高く、70 歳以上が 77.9%と最も低くなっており、11.2 ポイントの差があります。

また、『⑥インターネットや携帯電話のこどもの利用を制限する』での「思わない」の割合は、18～29 歳 が 22.8%で最も高く、70 歳以上が 8.0%と最も低くなっており、14.8 ポイントの差があります。

		①こどもの人権に関する相談体制を充実させる				②こどもの個性・自主性を尊重するような社会をつくる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	87.3%	2.3%	8.8%	1.6%	81.9%	3.2%	13.0%	1.9%
R3 年度調査		975	89.3%	1.2%	7.7%	1.7%	86.9%	1.5%	9.5%	2.1%
性別	女性	511	88.3%	1.4%	8.8%	1.6%	84.5%	1.8%	11.7%	2.0%
	男性	435	86.7%	3.0%	8.7%	1.6%	79.3%	4.8%	14.0%	1.8%
年齢別	18～29 歳	101	91.1%	5.0%	4.0%	0.0%	85.1%	5.0%	9.9%	0.0%
	30 歳代	122	86.1%	2.5%	9.8%	1.6%	85.2%	3.3%	9.0%	2.5%
	40 歳代	139	87.8%	2.2%	8.6%	1.4%	84.9%	2.2%	9.4%	3.6%
	50 歳代	199	86.4%	2.0%	10.6%	1.0%	77.4%	5.0%	17.6%	0.0%
	60 歳代	146	91.8%	0.7%	6.8%	0.7%	82.9%	2.1%	15.1%	0.0%
	70 歳以上	249	84.3%	2.0%	10.0%	3.6%	79.9%	2.0%	13.7%	4.4%

		③保護者の家庭での教育力を向上させる				④教員など指導者の資質を高める				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	64.8%	12.0%	21.5%	1.7%	80.9%	5.3%	11.8%	2.0%
R3 年度調査		975	66.8%	9.7%	21.3%	2.2%	86.6%	3.1%	8.5%	1.8%
性別	女性	511	61.8%	11.7%	24.7%	1.8%	82.2%	2.9%	13.1%	1.8%
	男性	435	69.2%	12.4%	16.8%	1.6%	80.0%	8.0%	9.9%	2.1%
年齢別	18～29 歳	101	72.3%	9.9%	17.8%	0.0%	85.1%	5.0%	6.9%	3.0%
	30 歳代	122	76.2%	7.4%	14.8%	1.6%	82.8%	2.5%	12.3%	2.5%
	40 歳代	139	68.3%	10.8%	17.3%	3.6%	79.9%	5.8%	12.2%	2.2%
	50 歳代	199	60.8%	13.1%	26.1%	0.0%	78.4%	5.5%	15.6%	0.5%
	60 歳代	146	65.1%	11.6%	23.3%	0.0%	84.9%	6.8%	8.2%	0.0%
	70 歳以上	249	58.2%	14.9%	22.9%	4.0%	79.1%	5.2%	12.0%	3.6%

		⑤家庭・学校・地域が連携して健全育成に向けた活動に取り組む				⑥インターネットや携帯電話のこどもの利用を制限する				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	82.8%	3.5%	12.0%	1.7%	67.2%	11.6%	19.5%	1.6%
R3年度調査		975	85.7%	2.4%	9.7%	2.2%	58.9%	15.1%	24.0%	2.1%
性別	女性	511	84.3%	1.8%	12.1%	1.8%	72.8%	5.3%	20.5%	1.4%
	男性	435	80.9%	5.5%	12.0%	1.6%	62.3%	18.2%	17.7%	1.8%
年齢別	18～29歳	101	89.1%	4.0%	5.9%	1.0%	64.4%	22.8%	12.9%	0.0%
	30歳代	122	86.1%	5.7%	5.7%	2.5%	75.4%	9.0%	14.8%	0.8%
	40歳代	139	86.3%	3.6%	7.9%	2.2%	65.5%	13.7%	18.7%	2.2%
	50歳代	199	81.9%	2.0%	15.6%	0.5%	67.8%	11.1%	21.1%	0.0%
	60歳代	146	80.8%	2.1%	17.1%	0.0%	71.2%	8.2%	20.5%	0.0%
	70歳以上	249	77.9%	4.0%	14.5%	3.6%	64.7%	8.0%	22.5%	4.8%

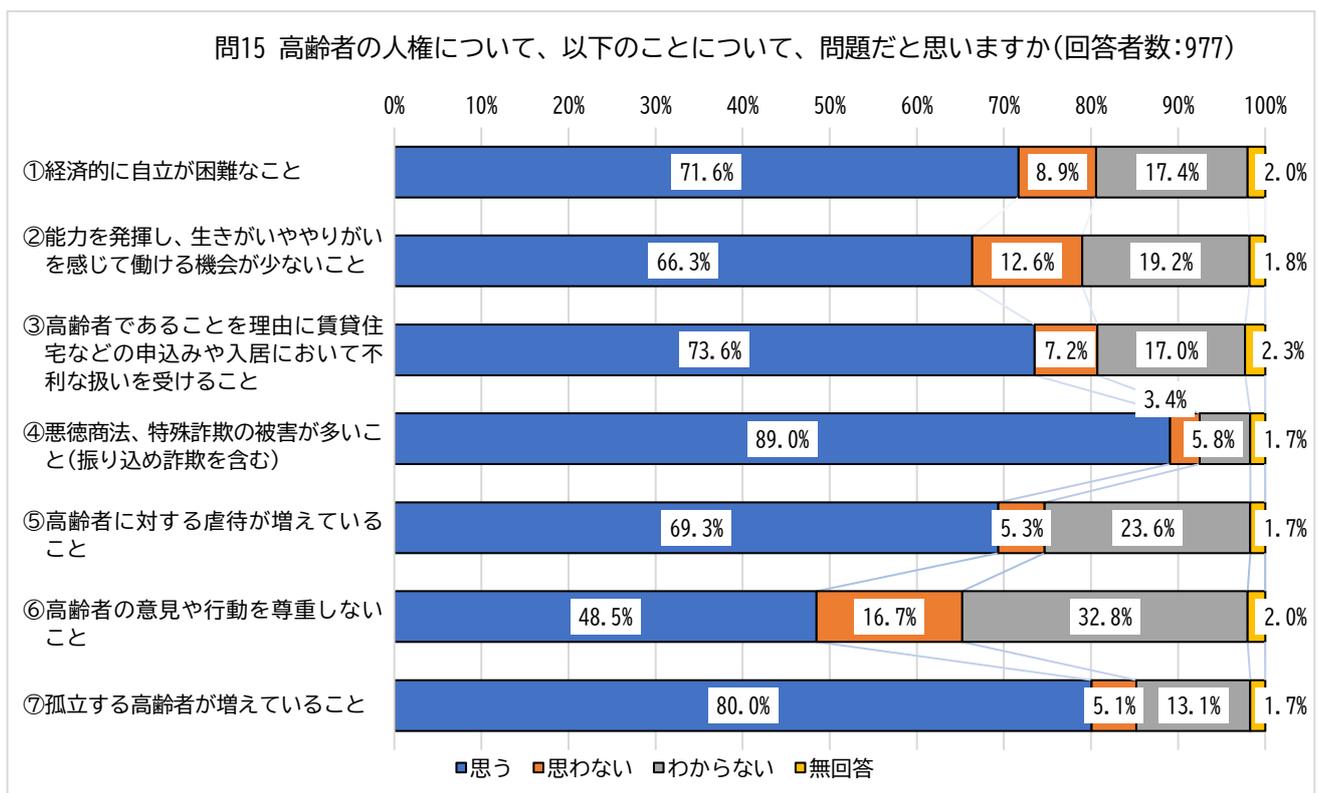
		⑦子ども食堂や学習支援を充実させる				⑧ヤングケアラーを早期に発見して支援を充実させる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	74.4%	8.0%	15.7%	1.9%	84.5%	2.9%	11.2%	1.4%
R3年度調査		975	80.2%	4.1%	13.7%	1.9%	-	-	-	-
性別	女性	511	76.7%	5.5%	16.2%	1.6%	88.1%	1.2%	9.6%	1.2%
	男性	435	72.0%	11.3%	14.7%	2.1%	82.1%	4.1%	12.2%	1.6%
年齢別	18～29歳	101	79.2%	8.9%	11.9%	0.0%	86.1%	3.0%	10.9%	0.0%
	30歳代	122	75.4%	9.8%	12.3%	2.5%	87.7%	3.3%	8.2%	0.8%
	40歳代	139	69.8%	8.6%	19.4%	2.2%	84.9%	2.9%	9.4%	2.9%
	50歳代	199	70.4%	9.5%	19.6%	0.5%	88.4%	2.0%	9.5%	0.0%
	60歳代	146	78.8%	6.8%	14.4%	0.0%	87.7%	2.7%	9.6%	0.0%
	70歳以上	249	75.1%	6.0%	14.5%	4.4%	78.7%	2.4%	15.3%	3.6%

### (3) 高齢者の人権について

問15 高齢者の人権について、あなたは、以下のことについて、問題だと思いませんか。  
(それぞれあてはまるもの1つに○)

「思う」の割合は、『③悪徳商法の被害が多いこと(振り込め詐欺を含む)』で89.0%と最も高く、次いで『⑦孤立する高齢者が増えていること』で80.0%となっています。

「思わない」の割合は、『⑥高齢者の意見や行動を尊重しないこと』で16.7%と最も高くなっています。



#### 【経年変化】

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

#### 【性別】

大きな差異はみられません。

【年齢別】

『⑤高齢者に対する虐待が増えていること』での「思う」の割合が、30歳代が82.0%で最も高く、70歳以上が54.6%と最も低くなっており、27.4ポイントの差があります。

また、『③高齢者であることを理由に賃貸住宅などの申込みや入居において不利な扱いを受けること』での「思う」の割合は、60歳代が80.8%で最も高く、18～29歳が60.4%と最も低くなっており、20.4ポイントの差があります。

		回答者数	①経済的に自立が困難なこと				②能力を發揮し、生きがいややりがいを感じて働ける機会が少ないこと			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	71.6%	8.9%	17.4%	2.0%	66.3%	12.6%	19.2%	1.8%
R3年度調査		975	76.8%	6.6%	14.9%	1.7%	-	-	-	-
性別	女性	511	74.6%	6.8%	16.8%	1.8%	69.1%	9.8%	19.6%	1.6%
	男性	435	68.7%	11.0%	18.2%	2.1%	63.7%	15.9%	18.6%	1.8%
年齢別	18～29歳	101	70.3%	10.9%	18.8%	0.0%	67.3%	11.9%	20.8%	0.0%
	30歳代	122	68.9%	12.3%	18.0%	0.8%	72.1%	9.8%	17.2%	0.8%
	40歳代	139	75.5%	5.8%	16.5%	2.2%	68.3%	11.5%	18.7%	1.4%
	50歳代	199	73.4%	9.5%	17.1%	0.0%	71.4%	10.6%	18.1%	0.0%
	60歳代	146	75.3%	8.2%	15.1%	1.4%	68.5%	11.6%	19.2%	0.7%
	70歳以上	249	68.7%	7.6%	18.5%	5.2%	57.4%	16.9%	20.5%	5.2%

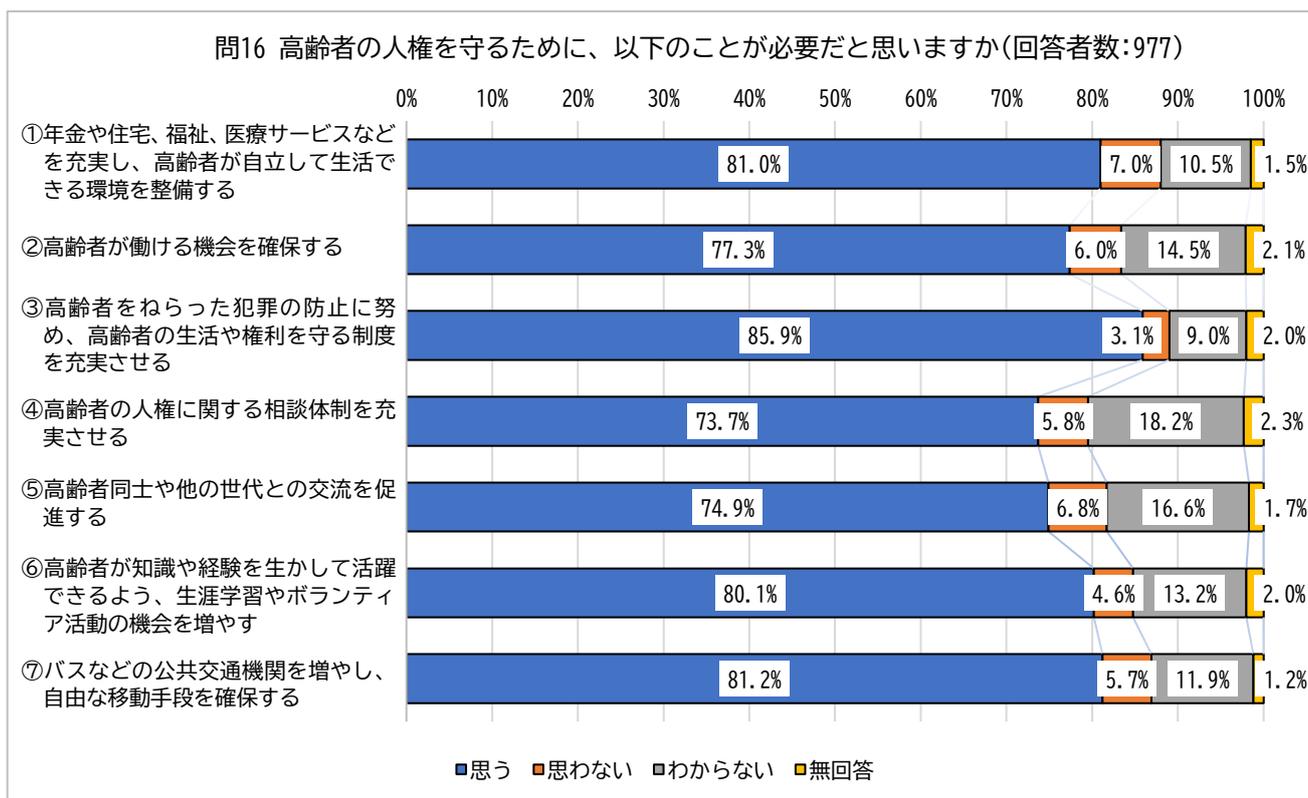
		回答者数	③高齢者であることを理由に賃貸住宅などの申込みや入居において不利な扱いを受けること				④悪徳商法、特殊詐欺の被害が多いこと（振り込み詐欺を含む）			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	73.6%	7.2%	17.0%	2.3%	89.0%	3.4%	5.8%	1.7%
R3年度調査		975	-	-	-	-	88.3%	3.8%	6.4%	1.5%
性別	女性	511	77.5%	4.9%	15.9%	1.8%	92.4%	1.6%	4.9%	1.2%
	男性	435	69.7%	9.4%	18.4%	2.5%	86.0%	5.7%	6.2%	2.1%
年齢別	18～29歳	101	60.4%	13.9%	24.8%	1.0%	89.1%	5.0%	5.0%	1.0%
	30歳代	122	70.5%	13.1%	14.8%	1.6%	89.3%	4.1%	4.9%	1.6%
	40歳代	139	74.8%	5.8%	16.5%	2.9%	92.1%	2.9%	4.3%	0.7%
	50歳代	199	75.4%	6.0%	18.1%	0.5%	92.0%	2.5%	4.5%	1.0%
	60歳代	146	80.8%	2.7%	15.8%	0.7%	87.7%	3.4%	8.2%	0.7%
	70歳以上	249	74.7%	5.2%	15.3%	4.8%	86.3%	3.6%	6.4%	3.6%

		回答者数	⑤高齢者に対する虐待が増えていること				⑥高齢者の意見や行動を尊重しないこと			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	69.3%	5.3%	23.6%	1.7%	48.5%	16.7%	32.8%	2.0%
R3年度調査		975	73.1%	5.4%	19.9%	1.5%	56.1%	11.1%	31.0%	1.8%
性別	女性	511	73.0%	3.7%	21.9%	1.4%	51.3%	13.3%	33.7%	1.8%
	男性	435	66.7%	6.4%	25.1%	1.8%	45.5%	20.5%	32.0%	2.1%
年齢別	18～29歳	101	81.2%	5.0%	13.9%	0.0%	53.5%	17.8%	26.7%	2.0%
	30歳代	122	82.0%	4.9%	11.5%	1.6%	58.2%	20.5%	20.5%	0.8%
	40歳代	139	74.1%	2.2%	22.3%	1.4%	50.4%	12.9%	35.3%	1.4%
	50歳代	199	71.4%	3.5%	25.1%	0.0%	41.7%	17.6%	39.7%	1.0%
	60歳代	146	70.5%	5.5%	23.3%	0.7%	49.3%	15.8%	34.2%	0.7%
	70歳以上	249	54.6%	7.6%	33.3%	4.4%	45.8%	15.7%	34.1%	4.4%

		⑦孤立する高齢者が増えていること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	80.0%	5.1%	13.1%	1.7%
R3 年度調査		975	82.6%	3.5%	12.5%	1.4%
性別	女性	511	82.4%	4.5%	11.5%	1.6%
	男性	435	77.9%	6.2%	14.5%	1.4%
年齢別	18～29 歳	101	82.2%	6.9%	9.9%	1.0%
	30 歳代	122	82.8%	3.3%	12.3%	1.6%
	40 歳代	139	78.4%	6.5%	12.9%	2.2%
	50 歳代	199	78.4%	6.0%	15.6%	0.0%
	60 歳代	146	80.1%	6.2%	13.0%	0.7%
	70 歳以上	249	79.9%	3.6%	13.3%	3.2%

問 16 高齢者の人権を守るために、以下のことが必要だと思いますか。  
(それぞれあてはまるもの1つに○)

「思う」の割合は、『③高齢者をねらった犯罪の防止に努め、高齢者の生活や権利を守る制度を充実させる』で 85.9%と最も高く、次いで『⑦バスなどの公共交通機関を増やし、自由な移動手段を確保する』で 81.2%となっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

【性別】

性別でみると、『⑤高齢者同士や他の世代との交流を促進する』での「思う」の割合は、女性が80.4%に対し、男性は69.2%と、女性が男性を11.2ポイント上回っています。

【年齢別】

『⑤高齢者同士や他の世代との交流を促進する』での「思う」の割合は、30歳代が83.6%で最も高く、70歳以上が69.1%と最も低くなっており、14.5ポイントの差があります。

また、『①年金や住宅、福祉、医療サービスなどを充実し、高齢者が自立して生活できる環境を整備する』での「思う」の割合は、70歳以上が88.0%で最も高く、30歳代が73.8%と最も低くなっており、14.2ポイントの差があります。

		①年金や住宅、福祉、医療サービスなどを充実し、高齢者が自立して生活できる環境を整備する				②高齢者が働ける機会を確保する				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	81.0%	7.0%	10.5%	1.5%	77.3%	6.0%	14.5%	2.1%
R3年度調査		975	85.9%	3.8%	8.5%	1.7%	86.9%	3.2%	8.3%	1.6%
性別	女性	511	83.8%	4.5%	10.6%	1.2%	79.8%	4.3%	13.9%	2.0%
	男性	435	78.2%	9.7%	10.6%	1.6%	74.5%	8.3%	15.2%	2.1%
年齢別	18～29歳	101	74.3%	10.9%	12.9%	2.0%	71.3%	9.9%	18.8%	0.0%
	30歳代	122	73.8%	12.3%	13.1%	0.8%	77.9%	6.6%	13.9%	1.6%
	40歳代	139	77.0%	7.9%	14.4%	0.7%	83.5%	4.3%	10.8%	1.4%
	50歳代	199	79.4%	8.0%	12.6%	0.0%	78.4%	7.0%	14.6%	0.0%
	60歳代	146	85.6%	6.8%	6.8%	0.7%	82.9%	6.2%	10.3%	0.7%
	70歳以上	249	88.0%	1.6%	6.8%	3.6%	73.5%	5.2%	16.5%	4.8%

		③高齢者をねらった犯罪の防止に努め、高齢者の生活や権利を守る制度を充実させる				④高齢者の人権に関する相談体制を充実させる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	85.9%	3.1%	9.0%	2.0%	73.7%	5.8%	18.2%	2.3%
R3年度調査		975	88.2%	2.5%	7.8%	1.5%	79.8%	4.1%	14.3%	1.8%
性別	女性	511	88.6%	1.6%	8.0%	1.8%	76.5%	4.3%	17.2%	2.0%
	男性	435	83.4%	4.6%	10.1%	1.8%	70.1%	7.8%	19.8%	2.3%
年齢別	18～29歳	101	85.1%	6.9%	5.9%	2.0%	72.3%	7.9%	17.8%	2.0%
	30歳代	122	84.4%	2.5%	10.7%	2.5%	69.7%	9.8%	17.2%	3.3%
	40歳代	139	88.5%	1.4%	8.6%	1.4%	75.5%	5.8%	17.3%	1.4%
	50歳代	199	85.9%	3.5%	10.6%	0.0%	76.4%	4.0%	19.6%	0.0%
	60歳代	146	86.3%	4.1%	8.9%	0.7%	79.5%	4.1%	15.8%	0.7%
	70歳以上	249	85.5%	1.2%	8.8%	4.4%	69.1%	5.6%	20.5%	4.8%

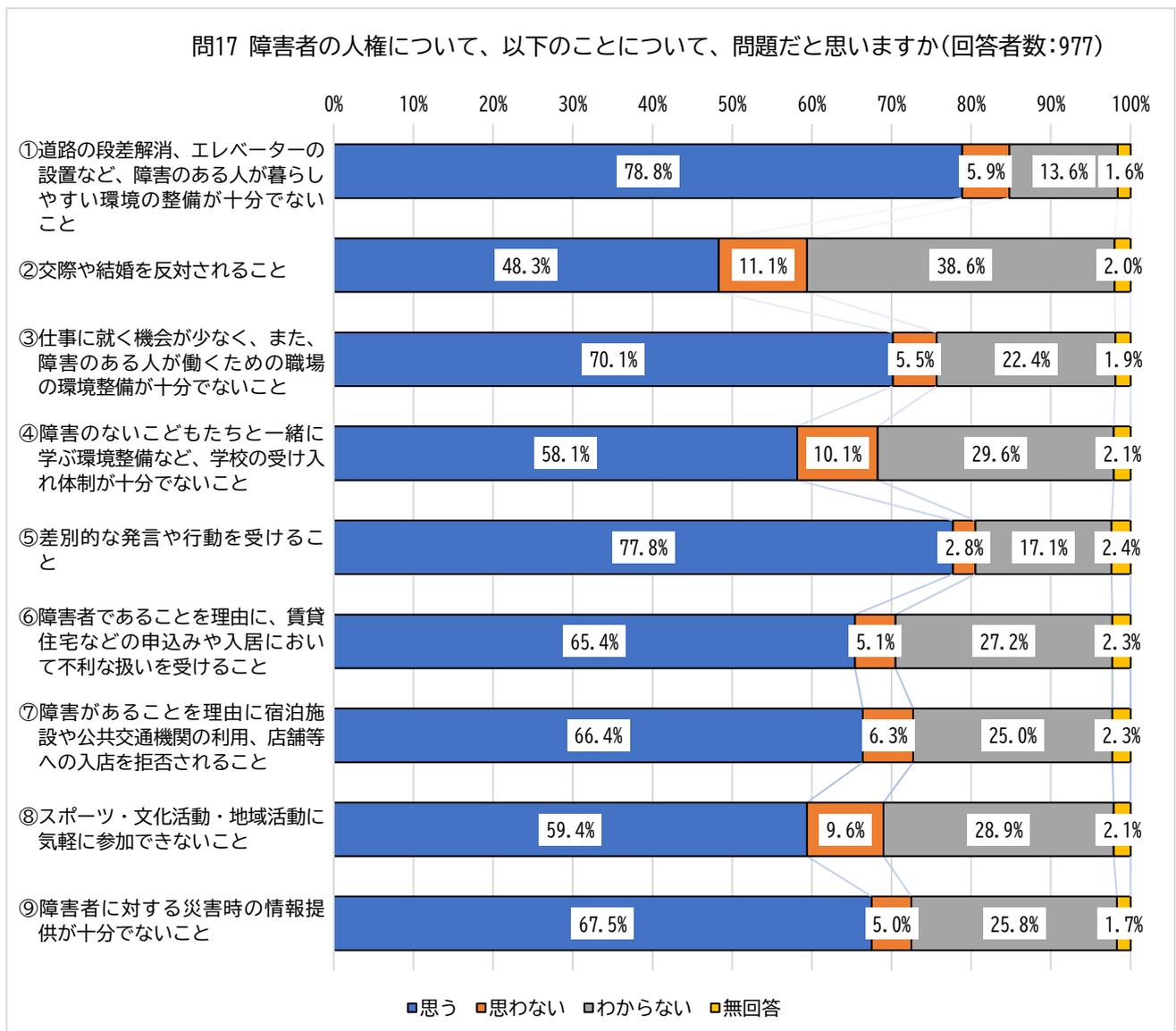
		⑤高齢者同士や他の世代との交流を促進する				⑥高齢者が知識や経験を生かして活躍できるよう、生涯学習やボランティア活動の機会を増やす				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	74.9%	6.8%	16.6%	1.7%	80.1%	4.6%	13.2%	2.0%
R3 年度調査		975	80.6%	4.9%	13.0%	1.4%	85.6%	3.1%	9.8%	1.4%
性別	女性	511	80.4%	4.3%	13.9%	1.4%	84.3%	2.3%	11.7%	1.6%
	男性	435	69.2%	9.4%	19.5%	1.8%	75.9%	6.9%	14.9%	2.3%
年齢別	18～29 歳	101	75.2%	9.9%	13.9%	1.0%	79.2%	5.9%	12.9%	2.0%
	30 歳代	122	83.6%	4.1%	11.5%	0.8%	86.1%	3.3%	9.8%	0.8%
	40 歳代	139	77.0%	4.3%	17.3%	1.4%	82.0%	2.2%	13.7%	2.2%
	50 歳代	199	75.4%	7.0%	17.6%	0.0%	83.9%	4.0%	12.1%	0.0%
	60 歳代	146	75.3%	7.5%	15.8%	1.4%	78.1%	5.5%	15.1%	1.4%
	70 歳以上	249	69.1%	7.2%	19.7%	4.0%	75.1%	5.6%	14.9%	4.4%

		⑦バスなどの公共交通機関を増やし、自由な移動手段を確保する				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	81.2%	5.7%	11.9%	1.2%
性別	女性	511	85.5%	3.1%	10.8%	0.6%
	男性	435	76.3%	8.3%	13.8%	1.6%
年齢別	18～29 歳	101	80.2%	5.9%	13.9%	0.0%
	30 歳代	122	83.6%	5.7%	9.8%	0.8%
	40 歳代	139	74.8%	5.0%	18.7%	1.4%
	50 歳代	199	79.9%	8.0%	12.1%	0.0%
	60 歳代	146	82.2%	6.8%	10.3%	0.7%
	70 歳以上	249	83.9%	3.2%	10.0%	2.8%

#### (4) 障害者の人権について

問17 障害者の人権について、あなたは、以下のことについて、問題だと思いませんか。  
(それぞれあてはまるもの1つに○)

「思う」の割合は、『①道路の段差解消、エレベーターの設置など、障害のある人が暮らしやすい環境の整備が十分でないこと』で78.8%と最も高く、次いで『⑤差別的な発言や行動を受けること』で77.8%となっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

【性別】

性別でみると、『⑨障害者に対する災害時の情報提供が十分でないこと』での「思う」の割合は、女性が73.2%に対し、男性は62.5%と、女性が男性を10.7ポイント上回っています。

【年齢別】

『⑤差別的な発言や行動を受けること』での「思う」の割合は、30歳代が88.5%で最も高く、70歳以上が62.2%と最も低くなっており、26.3ポイントの差があります。

また、『⑨障害者に対する災害時の情報提供が十分でないこと』での「思う」の割合は、30歳代が77.0%で最も高く、70歳以上が57.8%と最も低くなっており、19.2ポイントの差があります。

		回答者数	①道路の段差解消、エレベーターの設置など、障害のある人が暮らしやすい環境の整備が十分でないこと				②交際や結婚を反対されること			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	78.8%	5.9%	13.6%	1.6%	48.3%	11.1%	38.6%	2.0%
性別	女性	511	82.4%	3.9%	12.7%	1.0%	48.3%	8.0%	41.9%	1.8%
	男性	435	76.3%	7.6%	14.3%	1.8%	48.7%	14.3%	35.2%	1.8%
年齢別	18～29歳	101	77.2%	7.9%	13.9%	1.0%	56.4%	15.8%	26.7%	1.0%
	30歳代	122	79.5%	6.6%	10.7%	3.3%	47.5%	13.9%	37.7%	0.8%
	40歳代	139	82.7%	4.3%	12.9%	0.0%	56.8%	10.8%	30.2%	2.2%
	50歳代	199	77.4%	7.5%	15.1%	0.0%	46.7%	10.6%	42.7%	0.0%
	60歳代	146	84.9%	1.4%	13.0%	0.7%	51.4%	7.5%	40.4%	0.7%
	70歳以上	249	76.3%	6.0%	14.5%	3.2%	40.6%	9.6%	45.0%	4.8%

		回答者数	③仕事に就く機会が少なく、また、障害のある人が働くための職場の環境整備が十分でないこと				④障害のない子どもたちと一緒に学ぶ環境整備など、学校の受け入れ体制が十分でないこと			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	70.1%	5.5%	22.4%	1.9%	58.1%	10.1%	29.6%	2.1%
性別	女性	511	73.6%	3.5%	21.3%	1.6%	59.1%	8.2%	30.7%	2.0%
	男性	435	67.4%	7.6%	23.4%	1.6%	57.7%	12.4%	28.0%	1.8%
年齢別	18～29歳	101	75.2%	6.9%	16.8%	1.0%	67.3%	13.9%	17.8%	1.0%
	30歳代	122	74.6%	6.6%	18.0%	0.8%	63.9%	9.0%	24.6%	2.5%
	40歳代	139	78.4%	5.0%	15.1%	1.4%	59.7%	11.5%	27.3%	1.4%
	50歳代	199	65.8%	7.5%	26.1%	0.5%	55.3%	12.1%	32.7%	0.0%
	60歳代	146	73.3%	2.7%	23.3%	0.7%	65.8%	8.2%	25.3%	0.7%
	70歳以上	249	64.3%	4.4%	27.3%	4.0%	49.0%	8.0%	38.2%	4.8%

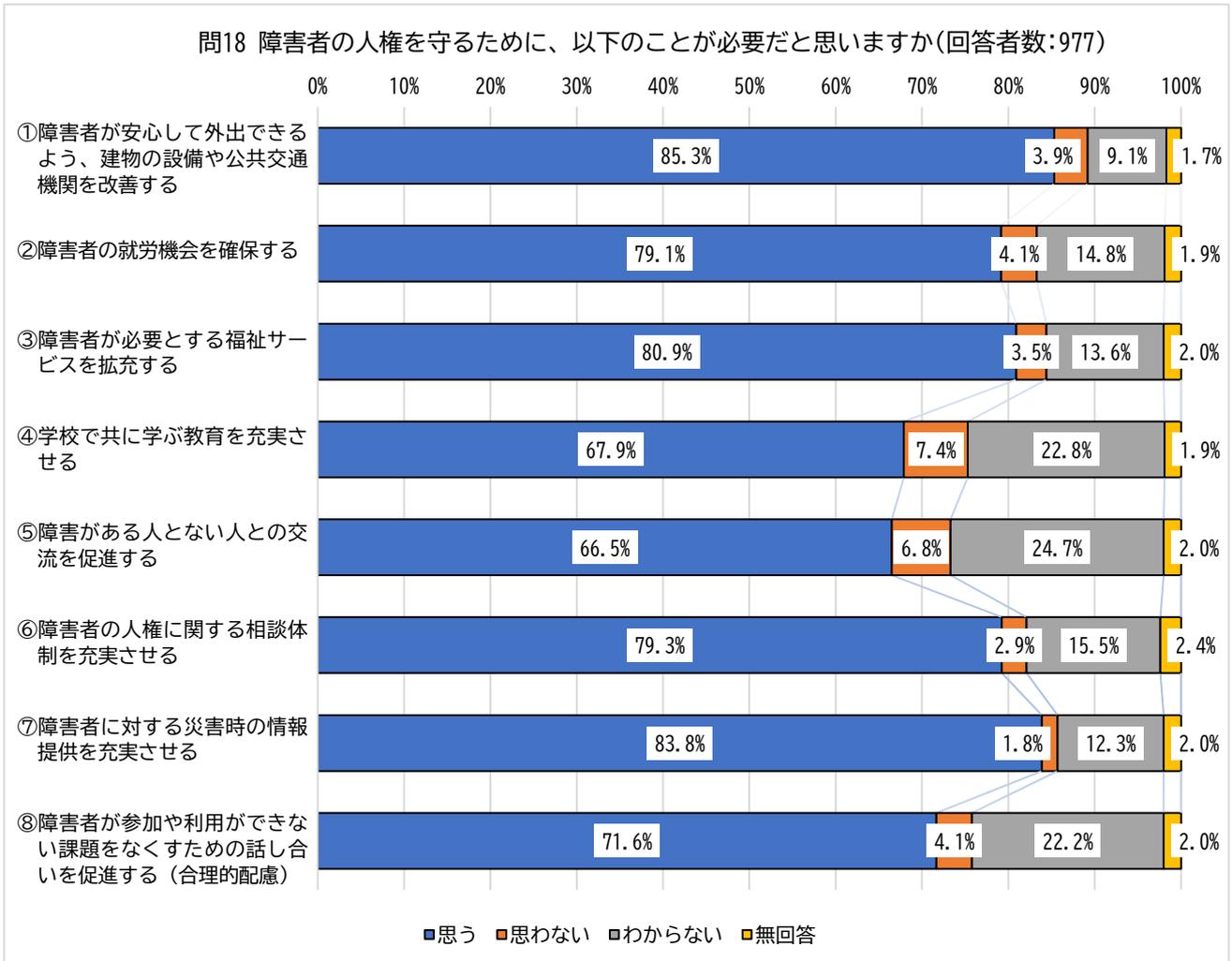
		回答者数	⑤差別的な発言や行動を受けること				⑥障害者であることを理由に、賃貸住宅などの申込みや入居において不利な扱いを受けること			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	77.8%	2.8%	17.1%	2.4%	65.4%	5.1%	27.2%	2.3%
R3 年度調査		975	81.0%	2.6%	14.3%	2.2%	-	-	-	-
性別	女性	511	80.4%	1.8%	16.2%	1.6%	65.9%	3.5%	28.8%	1.8%
	男性	435	76.3%	3.7%	17.5%	2.5%	65.7%	6.4%	25.5%	2.3%
年齢別	18～29 歳	101	84.2%	3.0%	10.9%	2.0%	60.4%	13.9%	23.8%	2.0%
	30 歳代	122	88.5%	0.8%	9.0%	1.6%	68.9%	7.4%	23.0%	0.8%
	40 歳代	139	85.6%	2.9%	9.4%	2.2%	74.8%	3.6%	20.1%	1.4%
	50 歳代	199	81.9%	1.5%	16.6%	0.0%	60.8%	5.5%	33.7%	0.0%
	60 歳代	146	80.8%	2.1%	16.4%	0.7%	71.9%	1.4%	26.0%	0.7%
	70 歳以上	249	62.2%	4.4%	28.5%	4.8%	61.4%	2.4%	30.5%	5.6%

		回答者数	⑦障害があることを理由に宿泊施設や公共交通機関の利用、店舗等への入店を拒否されること				⑧スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	66.4%	6.3%	25.0%	2.3%	59.4%	9.6%	28.9%	2.1%
性別	女性	511	68.9%	5.3%	24.1%	1.8%	64.4%	6.7%	27.4%	1.6%
	男性	435	65.3%	7.1%	25.3%	2.3%	54.7%	12.6%	30.3%	2.3%
年齢別	18～29 歳	101	67.3%	8.9%	20.8%	3.0%	63.4%	13.9%	21.8%	1.0%
	30 歳代	122	74.6%	4.9%	19.7%	0.8%	57.0%	16.3%	25.6%	1.2%
	40 歳代	139	68.3%	6.5%	23.0%	2.2%	63.9%	12.3%	22.1%	1.6%
	50 歳代	199	67.3%	7.0%	25.6%	0.0%	61.2%	7.9%	29.5%	1.4%
	60 歳代	146	74.7%	3.4%	21.2%	0.7%	60.3%	8.0%	31.2%	0.5%
	70 歳以上	249	57.4%	6.8%	30.9%	4.8%	63.7%	6.8%	28.8%	0.7%

		回答者数	⑨障害者に対する災害時の情報提供が十分でないこと			
			思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	67.5%	5.0%	25.8%	1.7%
R3 年度調査		975	66.9%	2.3%	28.9%	1.9%
性別	女性	511	73.2%	2.5%	23.1%	1.2%
	男性	435	62.5%	7.4%	28.3%	1.8%
年齢別	18～29 歳	101	75.2%	4.0%	20.8%	0.0%
	30 歳代	122	77.0%	4.1%	18.0%	0.8%
	40 歳代	139	73.4%	3.6%	21.6%	1.4%
	50 歳代	199	66.8%	5.0%	28.1%	0.0%
	60 歳代	146	69.2%	5.5%	24.7%	0.7%
	70 歳以上	249	57.8%	5.6%	32.1%	4.4%

**問 18 障害者の人権を守るために、以下のことが必要だと思いますか。**  
**(それぞれあてはまるもの1つに○)**

「思う」の割合は、『①障害者が安心して外出できるよう、建物の設備や公共交通機関を改善する』で85.3%と最も高く、次いで『⑦障害者に対する災害時の情報提供を充実させる』で83.8%となっています。



**【経年変化】**

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

**【性別】**

大きな差異はみられません。

**【年齢別】**

『①障害者が安心して外出できるよう、建物の設備や公共交通機関を改善する』での「思う」の割合は、60歳代が91.1%で最も高く、70歳以上が81.9%と最も低くなっており、9.2ポイントの差があります。

		①障害者が安心して外出できるよう、建物の設備や公共交通機関を改善する				②障害者の就労機会を確保する				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	85.3%	3.9%	9.1%	1.7%	79.1%	4.1%	14.8%	1.9%
R3 年度調査		975	88.8%	2.3%	7.0%	1.9%	84.8%	1.5%	11.9%	1.7%
性別	女性	511	87.3%	2.2%	9.4%	1.2%	82.6%	2.0%	14.1%	1.4%
	男性	435	83.4%	5.5%	9.0%	2.1%	75.9%	6.2%	15.6%	2.3%
年齢別	18～29 歳	101	85.1%	4.0%	8.9%	2.0%	77.2%	5.0%	15.8%	2.0%
	30 歳代	122	86.1%	3.3%	9.0%	1.6%	80.3%	4.9%	13.9%	0.8%
	40 歳代	139	84.9%	4.3%	9.4%	1.4%	81.3%	4.3%	13.7%	0.7%
	50 歳代	199	84.9%	7.5%	7.0%	0.5%	78.4%	5.0%	16.1%	0.5%
	60 歳代	146	91.1%	2.1%	6.2%	0.7%	84.2%	2.1%	13.0%	0.7%
	70 歳以上	249	81.9%	1.6%	13.3%	3.2%	76.3%	2.8%	16.1%	4.8%

		③障害者が必要とする福祉サービスを拡充する				④学校で共に学ぶ教育を充実させる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	80.9%	3.5%	13.6%	2.0%	67.9%	7.4%	22.8%	1.9%
R3 年度調査		975	84.6%	1.8%	11.8%	1.7%	77.2%	2.7%	18.6%	1.5%
性別	女性	511	83.8%	2.0%	12.7%	1.6%	68.7%	5.3%	24.7%	1.4%
	男性	435	77.9%	5.1%	14.7%	2.3%	66.9%	9.9%	20.9%	2.3%
年齢別	18～29 歳	101	80.2%	5.0%	14.9%	0.0%	63.4%	12.9%	22.8%	1.0%
	30 歳代	122	83.6%	3.3%	11.5%	1.6%	68.9%	9.8%	20.5%	0.8%
	40 歳代	139	80.6%	3.6%	13.7%	2.2%	68.3%	7.9%	22.3%	1.4%
	50 歳代	199	78.9%	4.5%	16.1%	0.5%	65.8%	8.5%	25.1%	0.5%
	60 歳代	146	85.6%	4.1%	9.6%	0.7%	72.6%	4.8%	21.2%	1.4%
	70 歳以上	249	78.7%	1.6%	14.9%	4.8%	67.5%	4.4%	23.7%	4.4%

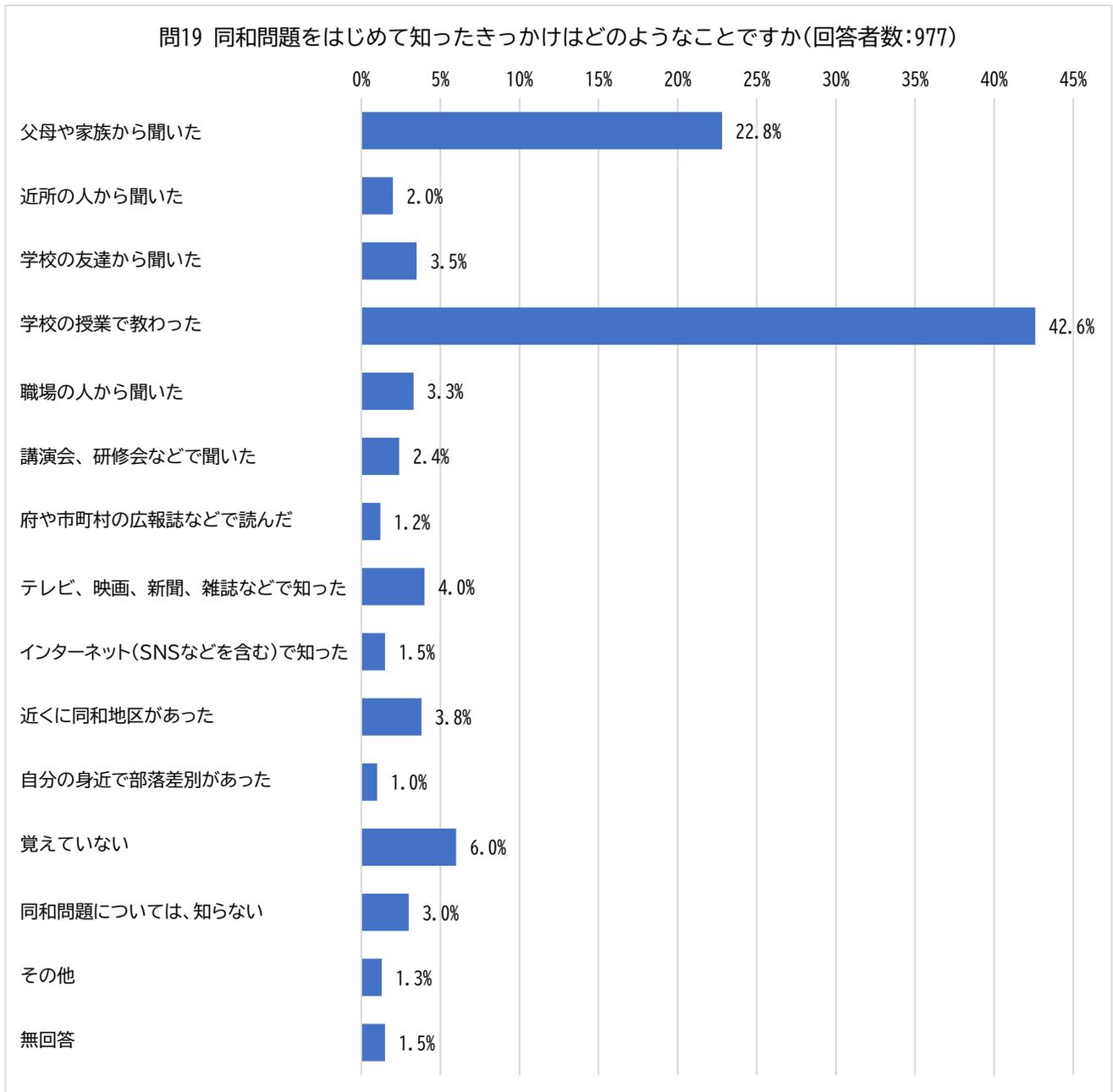
		⑤障害がある人となない人との交流を促進する				⑥障害者の人権に関する相談体制を充実させる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	66.5%	6.8%	24.7%	2.0%	79.3%	2.9%	15.5%	2.4%
R3 年度調査		975	72.6%	4.0%	21.7%	1.6%	81.8%	1.6%	14.6%	1.9%
性別	女性	511	70.1%	4.5%	23.7%	1.8%	82.0%	2.0%	14.5%	1.6%
	男性	435	62.8%	9.7%	25.5%	2.1%	76.6%	3.7%	16.8%	3.0%
年齢別	18～29 歳	101	63.4%	10.9%	25.7%	0.0%	81.2%	3.0%	14.9%	1.0%
	30 歳代	122	63.1%	8.2%	26.2%	2.5%	80.3%	4.9%	13.1%	1.6%
	40 歳代	139	68.3%	7.2%	23.0%	1.4%	81.3%	2.2%	13.7%	2.9%
	50 歳代	199	63.3%	9.0%	26.6%	1.0%	78.4%	3.5%	17.6%	0.5%
	60 歳代	146	69.2%	5.5%	24.7%	0.7%	84.2%	1.4%	13.7%	0.7%
	70 歳以上	249	69.5%	3.2%	22.9%	4.4%	75.5%	2.0%	17.3%	5.2%

		⑦障害者に対する災害時の情報提供を充実させる				⑧障害者が参加や利用ができない課題をなくすための話し合いを促進する（合理的配慮）				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	83.8%	1.8%	12.3%	2.0%	71.6%	4.1%	22.2%	2.0%
R3 年度調査		975	85.3%	1.2%	11.6%	1.8%	75.5%	2.5%	20.0%	2.1%
性別	女性	511	87.9%	0.4%	10.4%	1.4%	74.6%	2.2%	21.7%	1.6%
	男性	435	79.8%	3.2%	14.5%	2.5%	67.8%	6.4%	23.4%	2.3%
年齢別	18～29 歳	101	83.2%	2.0%	14.9%	0.0%	72.3%	5.9%	20.8%	1.0%
	30 歳代	122	84.4%	3.3%	10.7%	1.6%	73.0%	6.6%	18.9%	1.6%
	40 歳代	139	88.5%	0.0%	10.1%	1.4%	76.3%	5.0%	17.3%	1.4%
	50 歳代	199	83.9%	2.0%	13.6%	0.5%	68.8%	4.0%	26.6%	0.5%
	60 歳代	146	85.6%	2.1%	11.0%	1.4%	75.3%	3.4%	19.9%	1.4%
	70 歳以上	249	80.7%	1.2%	13.3%	4.8%	67.5%	2.0%	26.1%	4.4%

## (5) 部落差別(同和問題)について

問19 あなたが日本の社会において、同和問題や部落問題などと呼ばれている差別の問題があることをはじめて知ったのは、どのようなことがきっかけですか。(あてはまるもの1つに○)

「学校の授業で教わった」の割合が42.6%と最も高く、次いで「父母や家族から聞いた」の割合が22.8%となっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

【性別】

大きな差異はみられません。

【年齢別】

60歳以下は「学校の授業で教わった」の割合が高く、70歳以上は「父母や家族から聞いた」の割合が高くなっています。

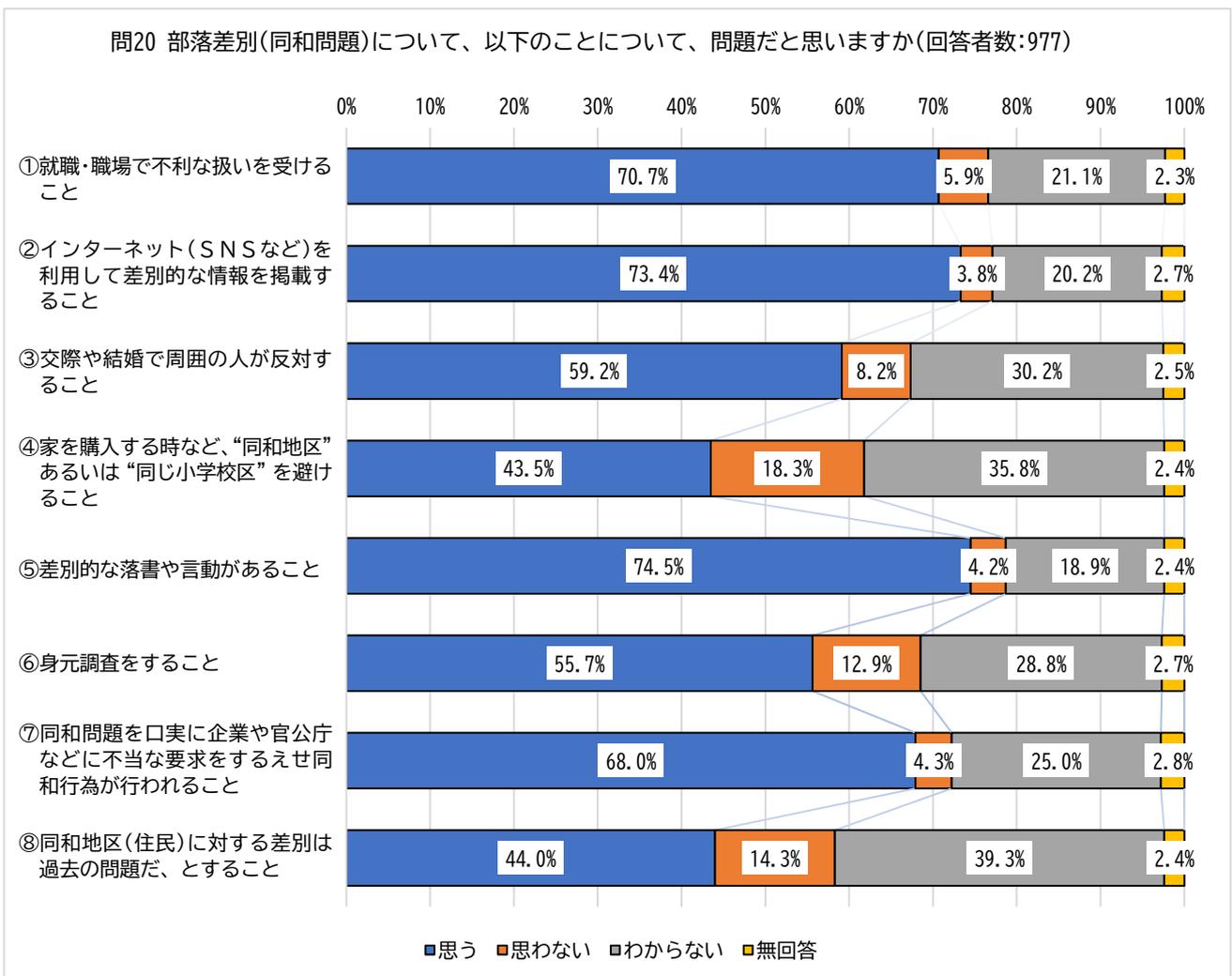
		回答者数	父母や家族から聞いた	近所の人から聞いた	学校の友達から聞いた	学校の授業で教わった	職場の人から聞いた	講演会、研修会などで聞いた	府や市町村の広報誌などで読んだ	テレビ、映画、新聞、雑誌などで知った
全体		977	22.8%	2.0%	3.5%	42.6%	3.3%	2.4%	1.2%	4.0%
R3年度調査		975	19.1%	2.6%	2.5%	36.7%	2.8%	1.8%	0.8%	4.6%
性別	女性	511	24.3%	2.2%	3.3%	45.2%	2.3%	1.8%	0.8%	3.5%
	男性	435	20.7%	1.8%	3.7%	40.7%	4.4%	3.0%	1.1%	4.1%
年齢別	18～29歳	101	18.8%	0.0%	3.0%	49.5%	0.0%	1.0%	0.0%	1.0%
	30歳代	122	18.9%	0.8%	5.7%	38.5%	2.5%	3.3%	0.0%	3.3%
	40歳代	139	18.0%	2.2%	0.7%	61.9%	1.4%	0.0%	0.0%	3.6%
	50歳代	199	15.1%	0.5%	3.0%	64.8%	1.5%	0.5%	0.5%	2.0%
	60歳代	146	24.7%	1.4%	5.5%	48.6%	4.8%	1.4%	0.0%	3.4%
	70歳以上	249	33.3%	4.8%	3.2%	12.0%	6.8%	5.6%	3.2%	7.2%

		回答者数	インターネット(SNSなどを含む)で知った	近くに同和地区があった	自分の身近で部落差別があった	覚えていない	同和問題については、知らない	その他	無回答
全体		977	1.5%	3.8%	1.0%	6.0%	3.0%	1.3%	1.5%
R3年度調査		975	0.9%	2.8%	0.6%	5.4%	3.2%	0.9%	15.3%
性別	女性	511	1.4%	3.3%	1.2%	5.3%	2.9%	1.2%	1.4%
	男性	435	1.8%	4.4%	0.9%	6.9%	3.0%	1.6%	1.8%
年齢別	18～29歳	101	4.0%	2.0%	0.0%	10.9%	7.9%	1.0%	1.0%
	30歳代	122	4.1%	1.6%	0.0%	10.7%	8.2%	0.8%	1.6%
	40歳代	139	2.9%	2.2%	1.4%	3.6%	0.0%	1.4%	0.7%
	50歳代	199	0.5%	4.5%	0.5%	5.0%	0.5%	0.5%	0.5%
	60歳代	146	0.7%	2.7%	0.7%	4.1%	0.0%	0.7%	1.4%
	70歳以上	249	0.0%	6.4%	2.4%	4.8%	4.0%	2.8%	3.2%

**問 20 部落差別(同和問題)について、あなたは、以下のことについて、問題だと思いませんか。  
(それぞれあてはまるもの1つに○)**

「思う」の割合は、『⑤差別的な落書や言動があること』で 74.5%と最も高く、次いで『②インターネット(SNS など)を利用して差別的な情報を掲載すること』で 73.4%となっています。

一方、「思わない」の割合は、『④家を購入する時など、“同和地区”あるいは“同じ小学校区”を避けること』で 18.3%と最も高く、次いで『⑧同和地区(住民)に対する差別は過去の問題だ、とすること』で 14.3%となっています。



**【経年変化】**

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

**【性別】**

『⑧同和地区(住民)に対する差別は過去の問題だ、とすること』での「思わない」の割合は、男性が 19.5%に対し、女性は 9.8%と、男性が女性を 9.7 ポイント上回っています。

【年齢別】

『⑦同和問題を口実に企業や官公庁などに不当な要求をするえせ同和行為が行われること』での「思う」の割合は、40歳代が78.4%と最も高く、70歳以上は57.0%と最も低くなっており、21.4ポイントの差があります。また、『⑤差別的な落書や言動があること』での「思う」の割合も、40歳代が83.5%と最も高く、70歳以上は62.2%と最も低くなっており、21.3ポイントの差があります。

		①就職・職場で不利な扱いを受けること				②インターネット（SNSなど）を利用して差別的な情報を掲載すること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	70.7%	5.9%	21.1%	2.3%	73.4%	3.8%	20.2%	2.7%
R3年度調査		975	76.0%	3.9%	17.4%	2.7%	76.9%	3.5%	16.8%	2.8%
性別	女性	511	72.4%	4.7%	20.7%	2.2%	77.5%	2.2%	18.4%	2.0%
	男性	435	70.1%	6.9%	21.1%	1.8%	69.9%	5.3%	21.6%	3.2%
年齢別	18～29歳	101	73.3%	3.0%	21.8%	2.0%	78.2%	2.0%	18.8%	1.0%
	30歳代	122	72.1%	2.5%	23.0%	2.5%	73.0%	2.5%	21.3%	3.3%
	40歳代	139	81.3%	7.2%	10.8%	0.7%	81.3%	5.8%	11.5%	1.4%
	50歳代	199	73.9%	6.0%	20.1%	0.0%	77.9%	4.0%	18.1%	0.0%
	60歳代	146	69.9%	6.2%	22.6%	1.4%	76.0%	2.7%	19.9%	1.4%
	70歳以上	249	62.2%	6.8%	25.7%	5.2%	63.9%	3.6%	26.1%	6.4%

		③交際や結婚で周囲の人が反対すること				④家を購入する時など、“同和地区”あるいは“同じ小学校区”を避けること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	59.2%	8.2%	30.2%	2.5%	43.5%	18.3%	35.8%	2.4%
R3年度調査		975	62.6%	7.5%	27.7%	2.3%	46.8%	15.2%	35.8%	2.3%
性別	女性	511	58.9%	7.4%	31.5%	2.2%	43.1%	15.7%	39.3%	2.0%
	男性	435	60.0%	9.0%	28.5%	2.5%	43.7%	21.8%	31.7%	2.8%
年齢別	18～29歳	101	64.4%	5.9%	29.7%	0.0%	47.5%	17.8%	33.7%	1.0%
	30歳代	122	62.3%	4.9%	31.1%	1.6%	43.4%	18.0%	36.9%	1.6%
	40歳代	139	65.5%	10.8%	21.6%	2.2%	48.2%	18.7%	31.7%	1.4%
	50歳代	199	59.3%	10.1%	30.7%	0.0%	38.2%	24.6%	36.7%	0.5%
	60歳代	146	58.2%	6.8%	33.6%	1.4%	39.0%	17.8%	41.8%	1.4%
	70歳以上	249	52.6%	8.0%	32.9%	6.4%	45.0%	14.1%	34.9%	6.0%

		⑤差別的な落書や言動があること				⑥身元調査をすること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	74.5%	4.2%	18.9%	2.4%	55.7%	12.9%	28.8%	2.7%
R3年度調査		975	78.5%	2.7%	16.6%	2.3%	57.7%	12.4%	27.4%	2.5%
性別	女性	511	76.5%	2.5%	18.8%	2.2%	55.6%	9.6%	32.1%	2.7%
	男性	435	73.6%	5.5%	18.4%	2.5%	56.3%	16.8%	24.4%	2.5%
年齢別	18～29歳	101	79.2%	4.0%	16.8%	0.0%	52.5%	13.9%	30.7%	3.0%
	30歳代	122	75.4%	1.6%	22.1%	0.8%	57.4%	10.7%	30.3%	1.6%
	40歳代	139	83.5%	6.5%	8.6%	1.4%	54.0%	13.7%	30.9%	1.4%
	50歳代	199	81.4%	3.5%	15.1%	0.0%	60.3%	13.1%	26.6%	0.0%
	60歳代	146	76.7%	4.8%	17.1%	1.4%	57.5%	12.3%	28.8%	1.4%
	70歳以上	249	62.2%	3.2%	27.3%	7.2%	52.6%	13.3%	27.3%	6.8%

		⑦同和問題を口実に企業や官公庁などに不当な要求をするえせ同和行為が行われること				⑧同和地区（住民）に対する差別は過去の問題だ、とすること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
性別	全体	977	68.0%	4.3%	25.0%	2.8%	44.0%	14.3%	39.3%	2.4%
	女性	511	69.5%	2.5%	25.4%	2.5%	45.8%	9.8%	42.5%	2.0%
	男性	435	68.0%	5.5%	23.7%	2.8%	42.3%	19.5%	35.6%	2.5%
年齢別	18～29歳	101	68.3%	5.0%	25.7%	1.0%	43.6%	12.9%	43.6%	0.0%
	30歳代	122	68.9%	3.3%	26.2%	1.6%	45.9%	15.6%	36.9%	1.6%
	40歳代	139	78.4%	2.2%	18.0%	1.4%	54.0%	12.9%	31.7%	1.4%
	50歳代	199	74.9%	3.0%	21.6%	0.5%	45.7%	15.1%	39.2%	0.0%
	60歳代	146	70.5%	4.1%	24.0%	1.4%	35.6%	15.8%	47.3%	1.4%
	70歳以上	249	57.0%	5.2%	30.5%	7.2%	41.4%	13.3%	39.0%	6.4%

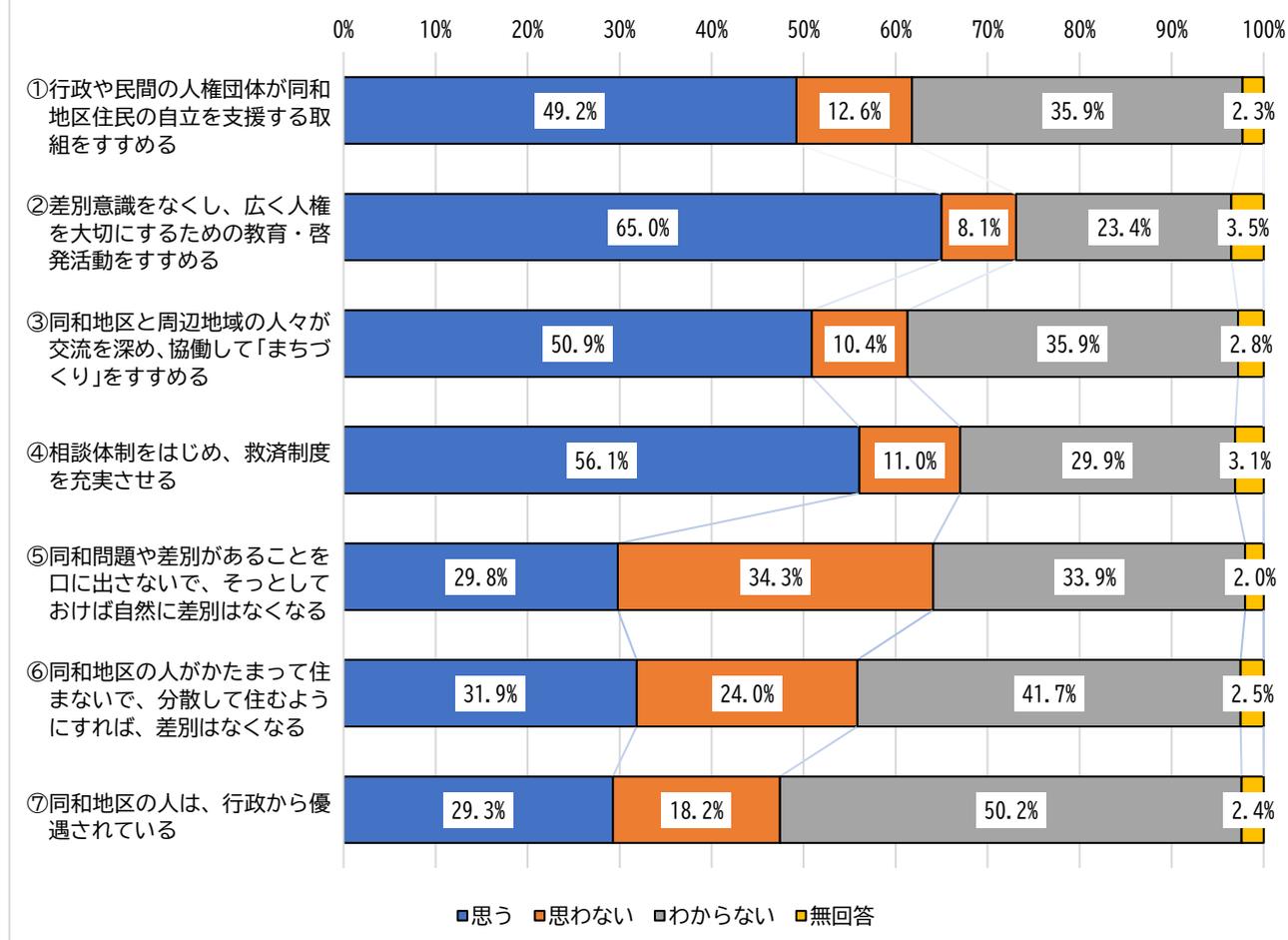
**問 21 部落差別(同和問題)を解決するために、次の①～④のことが必要だと思いますか。また、部落差別(同和問題)にかかわる⑤～⑦の意見について、正しいと思いますか。(それぞれあてはまるもの1つに○)**

「思う」の割合は、『②差別意識をなくし、広く人権を大切にするための教育・啓発活動をすすめる』で65.0%と最も高く、次いで『④相談体制をはじめ、救済制度を充実させる』で56.1%となっています。

一方、「思わない」の割合は『⑤同和問題や差別があることを口に出さないで、そっとしておけば自然に差別はなくなる』で34.3%と最も高く、次いで『⑥同和地区の人がかたまって住まないで、分散して住むようにすれば、差別はなくなる』で24.0%となっています。

また、「わからない」の割合が高く、中でも『⑦同和地区の人は、行政から優遇されている』で50.2%と最も高く、次いで『⑥同和地区の人がかたまって住まないで、分散して住むようにすれば、差別はなくなる』で41.7%となっています。

問21 部落差別(同和問題)を解決するために、①～④のことが必要だと思いますか  
また、⑤～⑦の意見について、正しいと思いますか(回答者数:977)



### 【経年変化】

令和3年度調査と比べると、『⑤同和問題や差別があることを口に出さなくて、そっとしておけば自然に差別はなくなる』では、「思う」の割合が 4.7 ポイント減少し、「思わない」の割合が 4.9 ポイント増加しています。令和3年度調査では「思う」の割合が高かったことに対し、今回の調査では「思わない」の割合が「思う」を上回っています。

### 【性別】

『④相談体制をはじめ、救済制度を充実させる』での「思う」の割合は、女性が 60.1%に対し、男性は 51.5%と、男性が女性を 8.6 ポイント上回っています。

### 【年齢別】

『①行政や民間の人権団体が同和地区住民の自立を支援する取組をすすめる』での「思う」の割合は、18～29歳が60.4%と最も高く、60歳代は39.7%と最も低くなっており、20.7ポイントの差があります。

		①行政や民間の人権団体が同和地区住民の自立を支援する取組をすすめる				②差別意識をなくし、広く人権を大切にするための教育・啓発活動をすすめる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	49.2%	12.6%	35.9%	2.3%	65.0%	8.1%	23.4%	3.5%
R3 年度調査		975	54.4%	11.0%	32.1%	2.6%	69.6%	7.2%	20.8%	2.4%
性別	女性	511	52.1%	9.4%	36.0%	2.5%	67.3%	4.9%	24.1%	3.7%
	男性	435	45.5%	16.8%	36.1%	1.6%	62.5%	12.2%	22.5%	2.8%
年齢別	18～29 歳	101	60.4%	7.9%	31.7%	0.0%	67.3%	4.0%	27.7%	1.0%
	30 歳代	122	58.2%	9.8%	30.3%	1.6%	64.8%	5.7%	24.6%	4.9%
	40 歳代	139	56.8%	13.7%	28.8%	0.7%	69.8%	10.1%	18.7%	1.4%
	50 歳代	199	42.7%	13.1%	43.7%	0.5%	64.3%	10.1%	23.6%	2.0%
	60 歳代	146	39.7%	15.8%	43.2%	1.4%	64.4%	7.5%	26.0%	2.1%
	70 歳以上	249	45.4%	13.7%	35.3%	5.6%	61.4%	8.8%	23.3%	6.4%

		③同和地区と周辺地域の人々が交流を深め、協働して「まちづくり」をすすめる				④相談体制をはじめ、救済制度を充実させる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	50.9%	10.4%	35.9%	2.8%	56.1%	11.0%	29.9%	3.1%
R3 年度調査		975	56.1%	8.0%	33.3%	2.6%	58.2%	9.2%	30.1%	2.6%
性別	女性	511	52.4%	7.6%	37.2%	2.7%	60.1%	7.8%	28.8%	3.3%
	男性	435	48.5%	14.0%	35.2%	2.3%	51.5%	15.2%	31.0%	2.3%
年齢別	18～29 歳	101	59.4%	7.9%	31.7%	1.0%	68.3%	3.0%	28.7%	0.0%
	30 歳代	122	54.1%	8.2%	34.4%	3.3%	63.9%	10.7%	23.8%	1.6%
	40 歳代	139	52.5%	11.5%	34.5%	1.4%	60.4%	11.5%	25.9%	2.2%
	50 歳代	199	48.2%	12.6%	38.7%	0.5%	53.3%	12.6%	32.2%	2.0%
	60 歳代	146	39.7%	13.0%	45.9%	1.4%	48.6%	13.7%	36.3%	1.4%
	70 歳以上	249	51.8%	9.2%	32.9%	6.0%	51.0%	11.6%	30.5%	6.8%

		⑤同和問題や差別があることを口に出不さないで、そっとしておけば自然に差別はなくなる				⑥同和地区の人がかたまって住まないで、分散して住むようにすれば、差別はなくなる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	29.8%	34.3%	33.9%	2.0%	31.9%	24.0%	41.7%	2.5%
R3 年度調査		975	34.5%	29.4%	34.1%	2.1%	37.2%	18.3%	42.1%	2.5%
性別	女性	511	29.4%	34.6%	34.1%	2.0%	32.3%	22.3%	43.1%	2.3%
	男性	435	30.1%	34.3%	33.8%	1.8%	32.4%	26.0%	39.5%	2.1%
年齢別	18～29 歳	101	34.7%	36.6%	28.7%	0.0%	30.7%	29.7%	37.6%	2.0%
	30 歳代	122	41.0%	29.5%	27.9%	1.6%	36.9%	20.5%	41.8%	0.8%
	40 歳代	139	31.7%	38.8%	28.1%	1.4%	37.4%	23.7%	36.7%	2.2%
	50 歳代	199	26.6%	33.7%	39.2%	0.5%	34.7%	22.1%	42.7%	0.5%
	60 歳代	146	23.3%	37.7%	37.7%	1.4%	26.7%	21.9%	50.0%	1.4%
	70 歳以上	249	26.5%	32.1%	36.5%	4.8%	28.1%	26.5%	40.2%	5.2%

		⑦同和地区の人は、行政から優遇されている				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	29.3%	18.2%	50.2%	2.4%
性別	女性	511	25.4%	18.2%	54.4%	2.0%
	男性	435	34.3%	18.9%	44.6%	2.3%
年齢別	18～29 歳	101	26.7%	28.7%	43.6%	1.0%
	30 歳代	122	23.0%	25.4%	49.2%	2.5%
	40 歳代	139	28.8%	15.1%	54.0%	2.2%
	50 歳代	199	35.7%	15.6%	48.7%	0.0%
	60 歳代	146	29.5%	14.4%	54.8%	1.4%
	70 歳以上	249	28.5%	16.9%	49.8%	4.8%

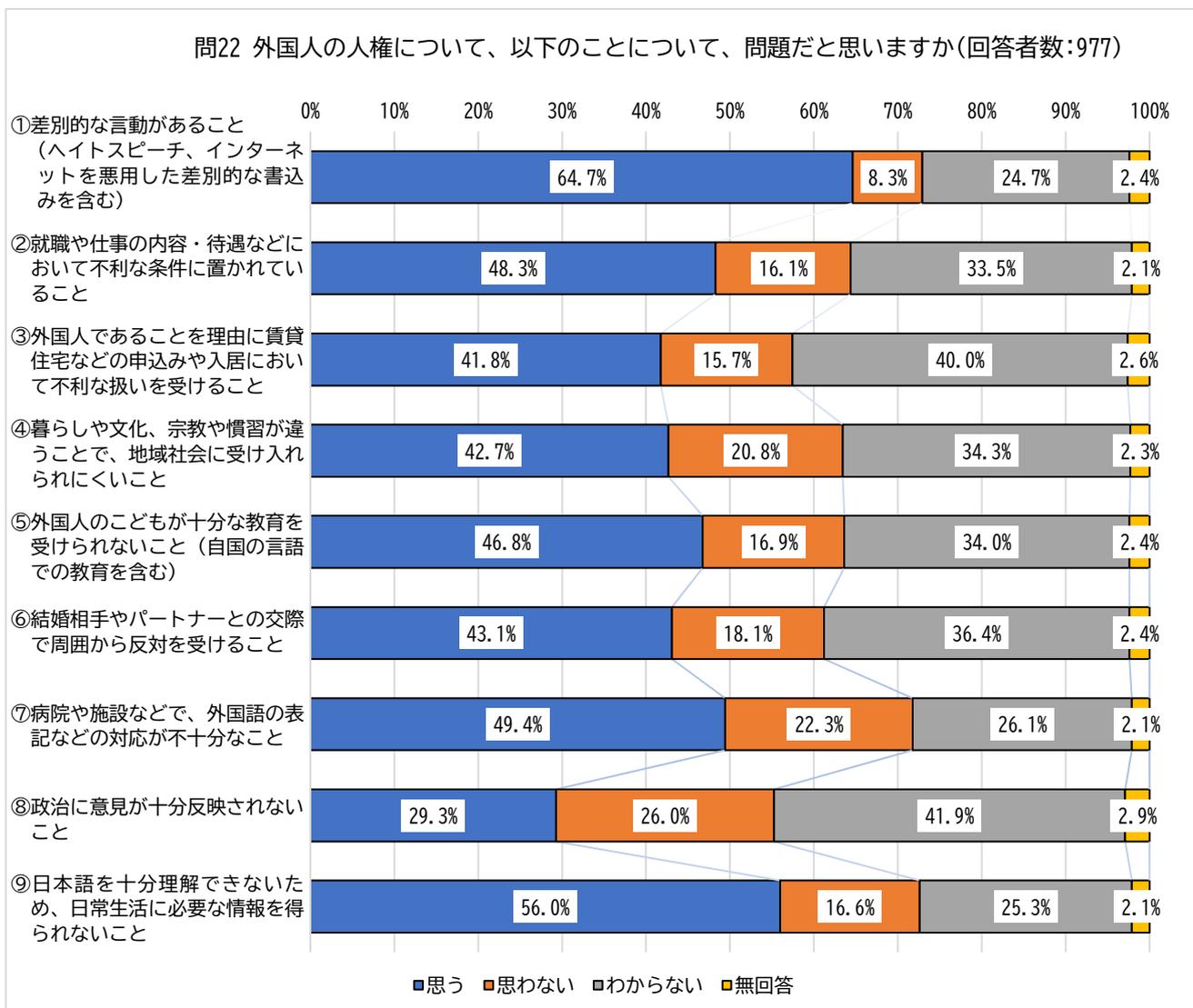
## (6) 外国人の人権について

問 22 外国人の人権について、あなたは、以下のことについて、問題だと思いますか。  
(それぞれあてはまるもの1つに○)

「思う」の割合は、『①差別的な言動があること(ヘイトスピーチ、インターネットを悪用した差別的な書込みを含む)』で 64.7%と最も高く、次いで『⑨日本語を十分理解できないため、日常生活に必要な情報を得られないこと』で 56.0%となっています。

一方、「思わない」の割合は『⑧政治に意見が十分反映されないこと』で 26.0%と最も高く、次いで『⑦病院や施設などで、外国語の表記などの対応が不十分なこと』で 22.3%となっています。

また、「わからない」の割合が高く、中でも『⑧政治に意見が十分反映されないこと』で 41.9%と最も高くなっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、『②就職や仕事の内容・待遇などにおいて不利な条件に置かれていること』では、「思う」の割合が24.3ポイント減少しています。

また、『⑤外国人の子どもが十分な教育を受けられないこと(自国の言語での教育を含む)』でも、「思う」の割合が22.4ポイント減少しています。

【性別】

『⑦病院や施設などで、外国語の表記などの対応が不十分なこと』での「思わない」の割合は、男性が29.9%に対し、女性は16.6%と、男性が女性を13.3ポイント上回っています。

また、『⑧政治に意見が十分反映されないこと』でも「思わない」の割合は、男性が33.6%に対し、女性は20.4%と、男性が女性を13.2ポイント上回っています。

【年齢別】

『⑨日本語を十分理解できないため、日常生活に必要な情報を得られないこと』での「思わない」の割合は、18～29歳が30.7%と最も高く、70歳以上は5.6%と最も低くなっており、25.1ポイントの差があります。

また、『①差別的な言動があること(ヘイトスピーチ、インターネットを悪用した差別的な書き込みを含む)』での「思う」の割合は、18～29歳が76.2%と最も高く、70歳以上は52.2%と最も低くなっており、24.0ポイントの差があります。

		回答者数	①差別的な言動があること(ヘイトスピーチ、インターネットを悪用した差別的な書き込みを含む)				②就職や仕事の内容・待遇などにおいて不利な条件に置かれていること			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	64.7%	8.3%	24.7%	2.4%	48.3%	16.1%	33.5%	2.1%
R3年度調査		975	78.4%	2.7%	17.0%	1.9%	72.6%	4.5%	21.0%	1.8%
性別	女性	511	66.3%	5.1%	26.2%	2.3%	49.5%	12.7%	35.8%	2.0%
	男性	435	64.8%	12.0%	21.6%	1.6%	48.3%	20.0%	30.1%	1.6%
年齢別	18～29歳	101	76.2%	8.9%	12.9%	2.0%	60.4%	18.8%	20.8%	0.0%
	30歳代	122	74.6%	7.4%	16.4%	1.6%	54.9%	16.4%	27.0%	1.6%
	40歳代	139	75.5%	7.9%	16.5%	0.0%	56.8%	18.0%	23.0%	2.2%
	50歳代	199	67.8%	9.0%	21.6%	1.5%	53.3%	14.6%	32.2%	0.0%
	60歳代	146	60.3%	8.9%	29.5%	1.4%	41.8%	15.8%	41.1%	1.4%
	70歳以上	249	52.2%	7.2%	36.1%	4.4%	37.3%	14.9%	43.0%	4.8%

		回答者数	③外国人であることを理由に賃貸住宅などの申込みや入居において不利な扱いを受けること				④暮らしや文化、宗教や慣習が違ふことで、地域社会に受け入れられにくいこと			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	41.8%	15.7%	40.0%	2.6%	42.7%	20.8%	34.3%	2.3%
R3年度調査		975	-	-	-	-	58.9%	8.4%	30.8%	1.9%
性別	女性	511	43.6%	11.5%	42.3%	2.5%	45.2%	14.9%	38.0%	2.0%
	男性	435	40.5%	20.9%	36.6%	2.1%	41.1%	27.6%	29.2%	2.1%
年齢別	18～29歳	101	52.5%	21.8%	24.8%	1.0%	48.5%	30.7%	20.8%	0.0%
	30歳代	122	41.8%	22.1%	32.8%	3.3%	40.2%	26.2%	30.3%	3.3%
	40歳代	139	46.0%	15.8%	37.4%	0.7%	51.1%	19.4%	28.1%	1.4%
	50歳代	199	42.7%	16.6%	39.2%	1.5%	42.7%	22.1%	33.7%	1.5%
	60歳代	146	41.1%	13.0%	44.5%	1.4%	41.1%	19.2%	38.4%	1.4%
	70歳以上	249	35.3%	11.2%	48.6%	4.8%	39.4%	14.1%	43.0%	3.6%

		⑤外国人のこどもが十分な教育を受けられないこと (自国の言語での教育を含む)				⑥結婚相手やパートナーとの交際で周囲から反対を受けること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	46.8%	16.9%	34.0%	2.4%	43.1%	18.1%	36.4%	2.4%
R3 年度調査		975	69.2%	5.3%	23.3%	2.2%	-	-	-	-
性別	女性	511	47.2%	14.3%	36.6%	2.0%	43.8%	12.5%	41.5%	2.2%
	男性	435	47.4%	20.2%	30.1%	2.3%	43.4%	24.6%	29.9%	2.1%
年齢別	18～29 歳	101	56.4%	19.8%	22.8%	1.0%	52.5%	21.8%	24.8%	1.0%
	30 歳代	122	51.6%	18.0%	27.9%	2.5%	52.5%	23.8%	21.3%	2.5%
	40 歳代	139	50.4%	19.4%	28.8%	1.4%	49.6%	16.5%	33.1%	0.7%
	50 歳代	199	45.2%	18.6%	35.7%	0.5%	40.2%	17.1%	41.7%	1.0%
	60 歳代	146	49.3%	14.4%	34.2%	2.1%	42.5%	17.8%	38.4%	1.4%
	70 歳以上	249	39.4%	14.1%	42.2%	4.4%	35.3%	15.7%	44.2%	4.8%

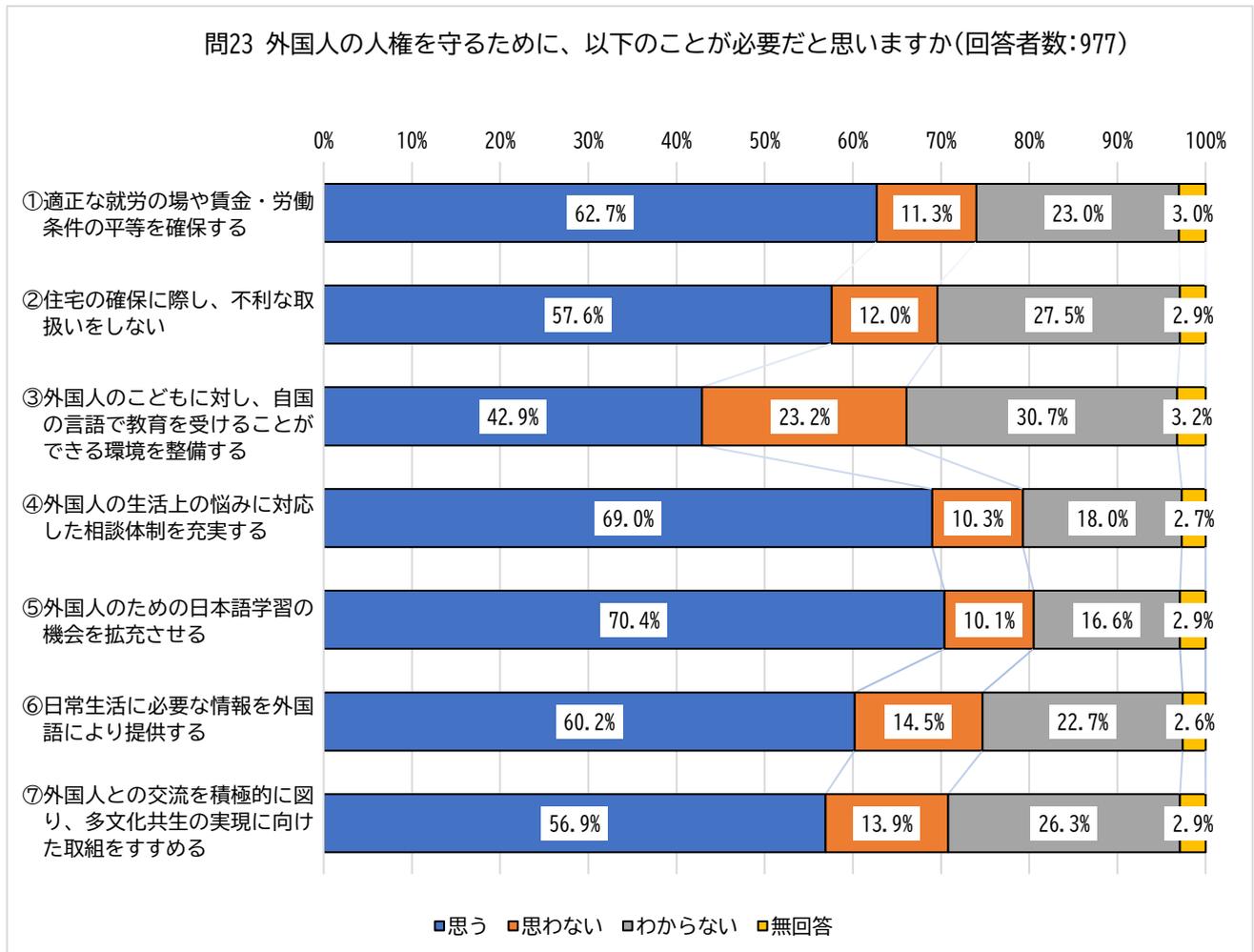
		⑦病院や施設などで、外国語の表記などの対応が不十分なこと				⑧政治に意見が十分反映されないこと				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	49.4%	22.3%	26.1%	2.1%	29.3%	26.0%	41.9%	2.9%
性別	女性	511	53.8%	16.6%	27.6%	2.0%	30.3%	20.4%	47.2%	2.2%
	男性	435	44.8%	29.9%	23.4%	1.8%	28.3%	33.6%	35.2%	3.0%
年齢別	18～29 歳	101	53.5%	24.8%	20.8%	1.0%	31.7%	37.6%	28.7%	2.0%
	30 歳代	122	49.2%	28.7%	20.5%	1.6%	25.4%	37.7%	32.8%	4.1%
	40 歳代	139	54.0%	25.2%	20.1%	0.7%	30.9%	32.4%	35.3%	1.4%
	50 歳代	199	48.2%	23.6%	27.1%	1.0%	28.6%	29.1%	41.2%	1.0%
	60 歳代	146	51.4%	21.2%	26.0%	1.4%	30.1%	19.9%	48.6%	1.4%
	70 歳以上	249	46.2%	17.3%	32.1%	4.4%	29.7%	14.1%	51.0%	5.2%

		⑨日本語を十分理解できないため、日常生活に必要な情報を得られないこと				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	56.0%	16.6%	25.3%	2.1%
R3 年度調査		975	75.7%	4.5%	17.9%	1.8%
性別	女性	511	60.5%	12.3%	25.4%	1.8%
	男性	435	52.0%	22.3%	23.7%	2.1%
年齢別	18～29 歳	101	50.5%	30.7%	17.8%	1.0%
	30 歳代	122	51.6%	27.9%	18.9%	1.6%
	40 歳代	139	54.0%	20.1%	24.5%	1.4%
	50 歳代	199	58.8%	15.6%	25.1%	0.5%
	60 歳代	146	57.5%	15.8%	25.3%	1.4%
	70 歳以上	249	59.4%	5.6%	30.5%	4.4%

**問 23 外国人の人権を守るために、以下のことが必要だと思いますか。**  
**(それぞれあてはまるもの1つに○)**

「思う」の割合は、『⑤外国人のための日本語学習の機会を拡充させる』で 70.4%と最も高く、次いで『④外国人の生活上の悩みに対応した相談体制を充実する』で 69.0%となっています。

一方、「思わない」の割合は、「③外国人のこどもに対し、自国の言語で教育を受けることができる環境を整備する」が 23.2%と最も高くなっています。



**【経年変化】**

令和3年度調査と比べると、『⑦外国人との交流を積極的に図り、多文化共生の実現に向けた取組をすすめる』では、「思う」の割合が 19.1 ポイント減少しています。

また、『③外国人のこどもに対し、自国の言語で教育を受けることができる環境を整備する』でも、「思う」の割合が 17.3 ポイント減少しています。

【性別】

『⑦外国人との交流を積極的に図り、多文化共生の実現に向けた取組をすすめる』での「思わない」の割合は、男性が21.4%に対し、女性は7.6%と、男性が女性を13.8ポイント上回っています。

また、『⑥日常生活に必要な情報を外国語により提供する』でも「思わない」の割合は、男性が21.4%に対し、女性は8.8%と、男性が女性を12.6ポイント上回っています。

【年齢別】

『③外国人のこどもに対し、自国の言語で教育を受けることができる環境を整備する』での「思う」の割合は、18～29歳が52.5%と最も高く、50歳代は36.2%と最も低くなっており、16.3ポイントの差があります。

また、『①適正な就労の場や賃金・労働条件の平等を確保する』での「思わない」の割合は、18～29歳が18.8%と最も高く、70歳以上は6.4%と最も低くなっており、12.4ポイントの差があります。

		回答者数	①適正な就労の場や賃金・労働条件の平等を確保する				②住宅の確保に際し、不利な取扱いをしない			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	62.7%	11.3%	23.0%	3.0%	57.6%	12.0%	27.5%	2.9%
R3年度調査		975	76.8%	4.0%	17.2%	1.9%	74.4%	3.7%	19.9%	2.1%
性別	女性	511	65.6%	7.0%	24.7%	2.7%	59.7%	7.0%	30.7%	2.5%
	男性	435	60.0%	16.1%	21.1%	2.8%	55.2%	17.9%	24.1%	2.8%
年齢別	18～29歳	101	67.3%	18.8%	12.9%	1.0%	54.5%	19.8%	23.8%	2.0%
	30歳代	122	63.9%	14.8%	18.9%	2.5%	54.9%	18.0%	26.2%	0.8%
	40歳代	139	64.7%	11.5%	23.0%	0.7%	61.2%	10.8%	26.6%	1.4%
	50歳代	199	61.8%	14.1%	23.1%	1.0%	58.8%	13.1%	27.6%	0.5%
	60歳代	146	60.3%	7.5%	31.5%	0.7%	52.7%	7.5%	39.0%	0.7%
	70歳以上	249	61.8%	6.4%	24.1%	7.6%	59.8%	8.4%	24.1%	7.6%

		回答者数	③外国人のこどもに対し、自国の言語で教育を受けることができる環境を整備する				④外国人の生活上の悩みに対応した相談体制を充実する			
			思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	42.9%	23.2%	30.7%	3.2%	69.0%	10.3%	18.0%	2.7%
R3年度調査		975	60.2%	9.5%	28.0%	2.3%	83.6%	2.5%	11.9%	2.1%
性別	女性	511	46.4%	18.2%	32.5%	2.9%	72.0%	6.7%	18.8%	2.5%
	男性	435	38.9%	29.9%	28.3%	3.0%	66.4%	14.7%	16.6%	2.3%
年齢別	18～29歳	101	52.5%	26.7%	20.8%	0.0%	70.3%	11.9%	16.8%	1.0%
	30歳代	122	43.4%	30.3%	23.8%	2.5%	70.5%	13.1%	15.6%	0.8%
	40歳代	139	41.7%	25.9%	30.2%	2.2%	66.9%	13.7%	18.0%	1.4%
	50歳代	199	36.2%	26.6%	36.2%	1.0%	66.8%	15.6%	17.1%	0.5%
	60歳代	146	39.7%	21.2%	37.7%	1.4%	71.2%	6.8%	21.2%	0.7%
	70歳以上	249	45.8%	16.5%	30.1%	7.6%	69.9%	4.4%	18.5%	7.2%

		⑤外国人のための日本語学習の機会を拡充させる				⑥日常生活に必要な情報を外国語により提供する				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	70.4%	10.1%	16.6%	2.9%	60.2%	14.5%	22.7%	2.6%
性別	女性	511	73.6%	6.3%	18.0%	2.2%	66.1%	8.8%	23.1%	2.0%
	男性	435	67.8%	14.5%	14.5%	3.2%	54.0%	21.4%	21.8%	2.8%
年齢別	18～29歳	101	77.2%	12.9%	9.9%	0.0%	59.4%	20.8%	19.8%	0.0%
	30歳代	122	74.6%	10.7%	13.9%	0.8%	59.8%	20.5%	18.9%	0.8%
	40歳代	139	66.2%	13.7%	18.0%	2.2%	59.0%	14.4%	25.2%	1.4%
	50歳代	199	67.8%	12.6%	18.6%	1.0%	63.3%	14.1%	21.6%	1.0%
	60歳代	146	67.8%	9.6%	21.2%	1.4%	57.5%	16.4%	25.3%	0.7%
	70歳以上	249	73.1%	4.8%	14.9%	7.2%	60.6%	8.8%	23.7%	6.8%

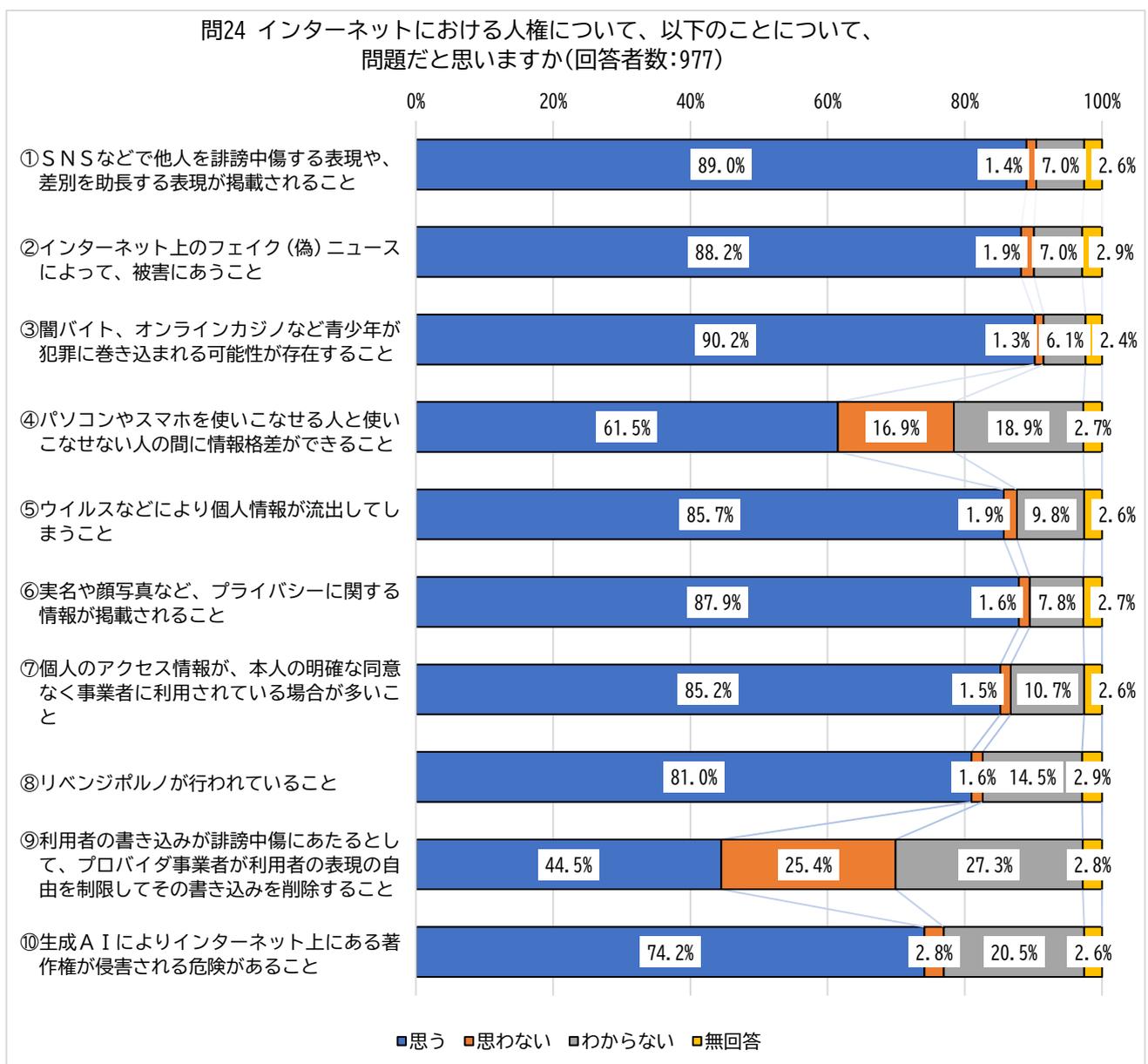
		⑦外国人との交流を積極的に図り、多文化共生の実現に向けた取組をすすめる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	56.9%	13.9%	26.3%	2.9%
R3年度調査		975	76.0%	3.7%	18.3%	2.1%
性別	女性	511	60.9%	7.6%	29.0%	2.5%
	男性	435	52.4%	21.4%	23.4%	2.8%
年齢別	18～29歳	101	57.4%	20.8%	21.8%	0.0%
	30歳代	122	59.0%	14.8%	25.4%	0.8%
	40歳代	139	56.1%	17.3%	25.2%	1.4%
	50歳代	199	55.8%	15.1%	28.6%	0.5%
	60歳代	146	54.8%	14.4%	30.1%	0.7%
	70歳以上	249	57.8%	8.4%	25.3%	8.4%

## (7) インターネットにおける人権について

問 24 インターネットにおける人権について、あなたは、以下のことについて、問題だと思いませんか。(それぞれあてはまるもの1つに○)

「思う」の割合は『③闇バイト、オンラインカジノなど青少年が犯罪に巻き込まれる可能性が存在すること』で 90.2%と最も高く、次いで『①SNSなどで他人を誹謗中傷する表現や、差別を助長する表現が掲載されること』で 89.0%となっています。

一方、「思わない」の割合は『⑨利用者の書き込みが誹謗中傷にあたるとして、プロバイダ事業者が利用者の表現の自由を制限してその書き込みを削除すること』で 25.4%と最も高くなっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、『⑧リベンジポルノが行われていること』では、「思う」の割合が 9.7 ポイント減少しています。

【性別】

『④パソコンやスマホを使いこなせる人と使いこなせない人の間に情報格差ができること』での「思う」の割合は、女性が 66.9%に対し、男性は 56.3%と、女性が男性を 10.6 ポイント上回っています。

【年齢別】

『⑨利用者の書き込みが誹謗中傷にあたるとして、プロバイダ事業者が利用者の表現の自由を制限してその書き込みを削除すること』での「思う」の割合は、18～29 歳が 61.4%と最も高く、60 歳代は 34.9%と最も低くなっており、26.5 ポイントの差があります。また、『⑧リベンジポルノが行われていること』での「思う」の割合は、30 歳代が 91.0%と最も高く、70 歳以上は 66.7%と最も低くなっており、24.3 ポイントの差があります。

		① SNSなどで他人を誹謗中傷する表現や、差別を助長する表現が掲載されること				② インターネット上のフェイク（偽）ニュースによって、被害にあうこと				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	89.0%	1.4%	7.0%	2.6%	88.2%	1.9%	7.0%	2.9%
R3 年度調査		975	90.8%	1.1%	5.9%	2.2%	-	-	-	-
性別	女性	511	91.4%	0.6%	5.7%	2.3%	90.6%	1.0%	6.1%	2.3%
	男性	435	88.0%	2.5%	7.1%	2.3%	86.7%	3.2%	7.1%	3.0%
年齢別	18～29 歳	101	91.1%	2.0%	5.0%	2.0%	91.1%	1.0%	7.9%	0.0%
	30 歳代	122	93.4%	1.6%	2.5%	2.5%	91.8%	2.5%	2.5%	3.3%
	40 歳代	139	94.2%	2.9%	2.2%	0.7%	92.1%	2.9%	2.9%	2.2%
	50 歳代	199	94.5%	0.5%	4.5%	0.5%	94.0%	2.0%	3.5%	0.5%
	60 歳代	146	92.5%	1.4%	5.5%	0.7%	91.1%	2.7%	5.5%	0.7%
	70 歳以上	249	79.1%	1.2%	13.7%	6.0%	78.3%	1.2%	13.7%	6.8%

		③ 闇バイト、オンラインカジノなど青少年が犯罪に巻き込まれる可能性が存在すること				④ パソコンやスマホを使いこなせる人と使いこなせない人の間に情報格差ができること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	90.2%	1.3%	6.1%	2.4%	61.5%	16.9%	18.9%	2.7%
R3 年度調査		975	89.5%	2.5%	5.7%	2.3%	61.7%	16.4%	19.4%	2.5%
性別	女性	511	92.0%	0.4%	5.9%	1.8%	66.9%	12.7%	18.6%	1.8%
	男性	435	89.7%	2.3%	5.5%	2.5%	56.3%	22.1%	18.4%	3.2%
年齢別	18～29 歳	101	92.1%	2.0%	5.9%	0.0%	73.3%	17.8%	7.9%	1.0%
	30 歳代	122	92.6%	2.5%	2.5%	2.5%	57.4%	23.0%	18.0%	1.6%
	40 歳代	139	95.0%	0.7%	2.9%	1.4%	64.0%	18.7%	15.1%	2.2%
	50 歳代	199	94.0%	1.5%	4.0%	0.5%	63.8%	16.6%	18.6%	1.0%
	60 歳代	146	93.8%	1.4%	4.1%	0.7%	61.0%	18.5%	19.9%	0.7%
	70 歳以上	249	82.3%	0.4%	11.6%	5.6%	57.4%	12.0%	24.5%	6.0%

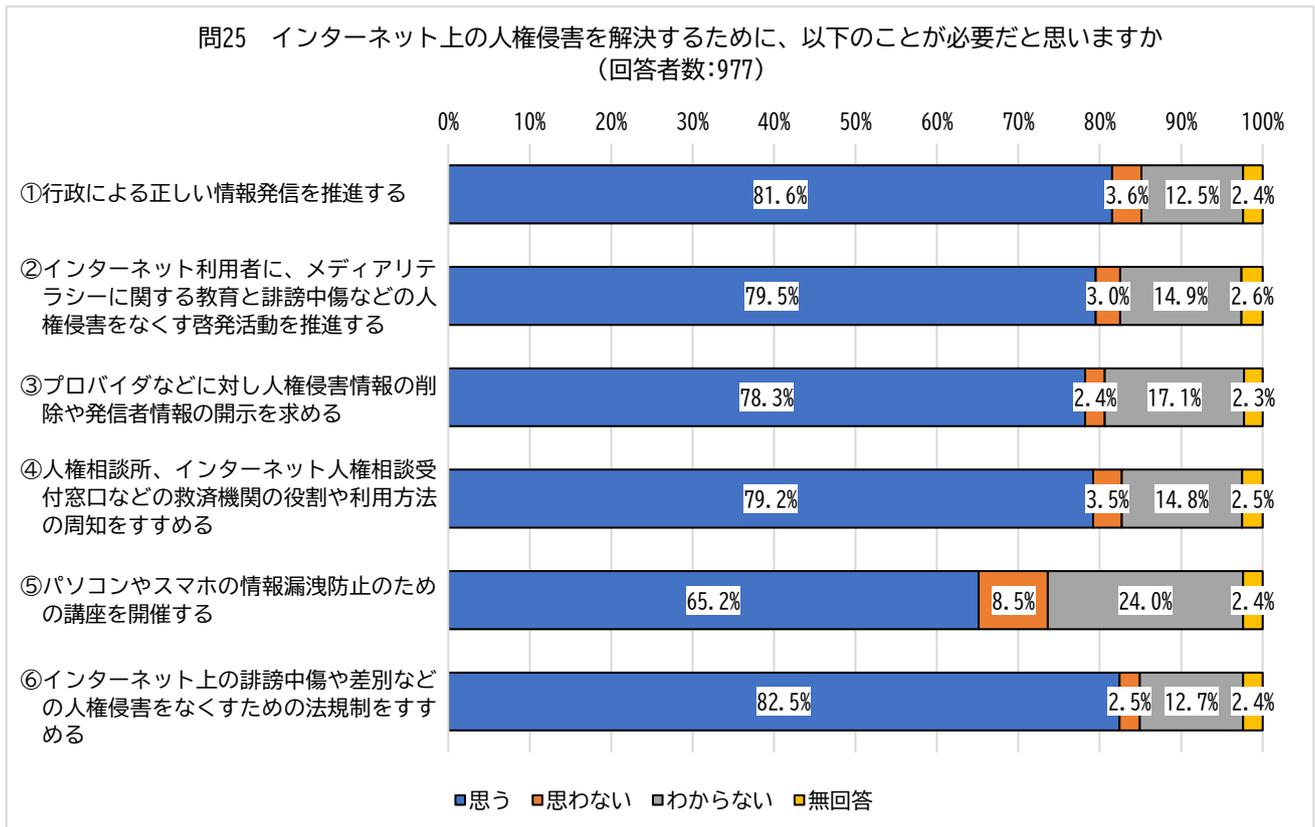
		⑤ウイルスなどにより個人情報が流出してしまうこと				⑥実名や顔写真など、プライバシーに関する情報が掲載されること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	85.7%	1.9%	9.8%	2.6%	87.9%	1.6%	7.8%	2.7%
R3 年度調査		975	87.6%	1.9%	8.2%	2.3%	88.9%	1.3%	7.6%	2.2%
性別	女性	511	87.9%	0.6%	10.0%	1.6%	90.8%	0.8%	6.5%	2.0%
	男性	435	85.3%	3.4%	8.0%	3.2%	86.2%	2.8%	8.0%	3.0%
年齢別	18～29 歳	101	89.1%	4.0%	5.9%	1.0%	92.1%	2.0%	4.0%	2.0%
	30 歳代	122	91.8%	3.3%	3.3%	1.6%	93.4%	1.6%	2.5%	2.5%
	40 歳代	139	92.8%	1.4%	4.3%	1.4%	95.7%	0.7%	2.2%	1.4%
	50 歳代	199	90.5%	3.0%	6.0%	0.5%	92.0%	0.5%	6.5%	1.0%
	60 歳代	146	87.7%	0.7%	11.0%	0.7%	89.0%	2.1%	8.2%	0.7%
	70 歳以上	249	75.1%	0.4%	18.1%	6.4%	77.5%	2.8%	14.1%	5.6%

		⑦個人のアクセス情報が、本人の明確な同意なく事業者利用されていることが多いこと				⑧リベンジポルノが行われていること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	85.2%	1.5%	10.7%	2.6%	81.0%	1.6%	14.5%	2.9%
R3 年度調査		975	91.2%	0.9%	5.6%	2.3%	90.7%	0.4%	6.5%	2.5%
性別	女性	511	86.7%	1.2%	10.2%	2.0%	83.4%	0.8%	14.1%	1.8%
	男性	435	85.5%	2.1%	9.7%	2.8%	80.7%	2.8%	12.9%	3.7%
年齢別	18～29 歳	101	93.1%	1.0%	5.0%	1.0%	83.2%	3.0%	12.9%	1.0%
	30 歳代	122	91.8%	1.6%	4.9%	1.6%	91.0%	1.6%	5.7%	1.6%
	40 歳代	139	93.5%	2.2%	2.9%	1.4%	89.2%	1.4%	7.9%	1.4%
	50 歳代	199	90.5%	0.5%	7.5%	1.5%	88.4%	1.5%	9.0%	1.0%
	60 歳代	146	82.9%	2.1%	14.4%	0.7%	82.9%	1.4%	15.1%	0.7%
	70 歳以上	249	73.9%	2.0%	18.5%	5.6%	66.7%	1.6%	24.5%	7.2%

		⑨利用者の書き込みが誹謗中傷にあたるとして、プロバイダ事業者が利用者の表現の自由を制限してその書き込みを削除すること				⑩生成AIによりインターネット上にある著作権が侵害される危険があること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	44.5%	25.4%	27.3%	2.8%	74.2%	2.8%	20.5%	2.6%
性別	女性	511	46.4%	23.3%	28.2%	2.2%	76.7%	1.6%	20.2%	1.6%
	男性	435	42.8%	29.2%	25.1%	3.0%	73.1%	4.1%	19.5%	3.2%
年齢別	18～29 歳	101	61.4%	20.8%	17.8%	0.0%	80.2%	4.0%	15.8%	0.0%
	30 歳代	122	54.9%	27.9%	15.6%	1.6%	82.8%	4.1%	10.7%	2.5%
	40 歳代	139	46.8%	23.7%	27.3%	2.2%	79.1%	5.0%	13.7%	2.2%
	50 歳代	199	42.7%	33.7%	22.6%	1.0%	80.9%	1.0%	17.6%	0.5%
	60 歳代	146	34.9%	32.2%	32.2%	0.7%	74.7%	2.1%	22.6%	0.7%
	70 歳以上	249	38.6%	18.5%	36.1%	6.8%	61.0%	2.4%	30.5%	6.0%

**問 25 インターネット上の人権侵害を解決するために、以下のことが必要だと思いますか。**  
(それぞれあてはまるもの1つに○)

「思う」の割合は、『⑥インターネット上の誹謗中傷や差別などの人権侵害をなくすための法規制をすすめる』で 82.5%と最も高く、次いで『①行政等による正しい情報発信を推進する』で 81.6%となっています。



**【経年変化】**

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

**【性別】**

大きな差異はみられません。

**【年齢別】**

『⑤パソコンやスマホの情報漏洩防止のための講座を開催する』での「思う」の割合は、18～29 歳が 81.2%と最も高く、70 歳以上は 51.8%と最も低くなっており、29.4 ポイントの差があります。また、『④人権相談所、インターネット人権相談受付窓口などの救済機関の役割や利用方法の周知をすすめる』での「思う」の割合は、18～29 歳が 89.1%と最も高く、70 歳以上は 68.3%と最も低くなっており、20.8 ポイントの差があります。

		①行政による正しい情報発信を推進する				②インターネット利用者に、メディアリテラシーに関する教育と誹謗中傷などの人権侵害をなくす啓発活動を推進する				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	81.6%	3.6%	12.5%	2.4%	79.5%	3.0%	14.9%	2.6%
R3 年度調査		975	81.5%	3.8%	11.8%	2.9%	80.3%	2.7%	14.3%	2.8%
性別	女性	511	84.5%	1.4%	12.1%	2.0%	83.2%	0.6%	14.3%	2.0%
	男性	435	79.1%	6.4%	12.0%	2.5%	76.8%	6.0%	14.5%	2.8%
年齢別	18～29 歳	101	88.1%	4.0%	6.9%	1.0%	89.1%	4.0%	5.9%	1.0%
	30 歳代	122	81.1%	8.2%	9.0%	1.6%	84.4%	4.9%	9.0%	1.6%
	40 歳代	139	84.9%	2.9%	10.1%	2.2%	83.5%	2.9%	11.5%	2.2%
	50 歳代	199	81.4%	4.0%	14.6%	0.0%	83.4%	4.0%	12.6%	0.0%
	60 歳代	146	82.9%	3.4%	13.7%	0.0%	80.1%	2.7%	17.1%	0.0%
	70 歳以上	249	77.5%	1.6%	14.9%	6.0%	69.1%	1.2%	22.9%	6.8%

		③プロバイダなどに対し人権侵害情報の削除や発信者情報の開示を求める				④人権相談所、インターネット人権相談受付窓口などの救済機関の役割や利用方法の周知をすすめる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	78.3%	2.4%	17.1%	2.3%	79.2%	3.5%	14.8%	2.5%
R3 年度調査		975	83.0%	1.1%	13.1%	2.8%	80.6%	2.1%	14.5%	2.9%
性別	女性	511	78.7%	1.0%	18.6%	1.8%	81.6%	1.0%	15.5%	2.0%
	男性	435	79.5%	3.9%	14.0%	2.5%	78.4%	6.7%	12.4%	2.5%
年齢別	18～29 歳	101	82.2%	5.0%	12.9%	0.0%	89.1%	4.0%	6.9%	0.0%
	30 歳代	122	82.8%	3.3%	13.1%	0.8%	82.0%	5.7%	10.7%	1.6%
	40 歳代	139	83.5%	2.9%	12.2%	1.4%	86.3%	1.4%	10.8%	1.4%
	50 歳代	199	85.9%	2.0%	12.1%	0.0%	82.9%	5.5%	10.6%	1.0%
	60 歳代	146	79.5%	2.1%	18.5%	0.0%	80.8%	3.4%	15.8%	0.0%
	70 歳以上	249	66.3%	0.8%	25.7%	7.2%	68.3%	2.0%	23.3%	6.4%

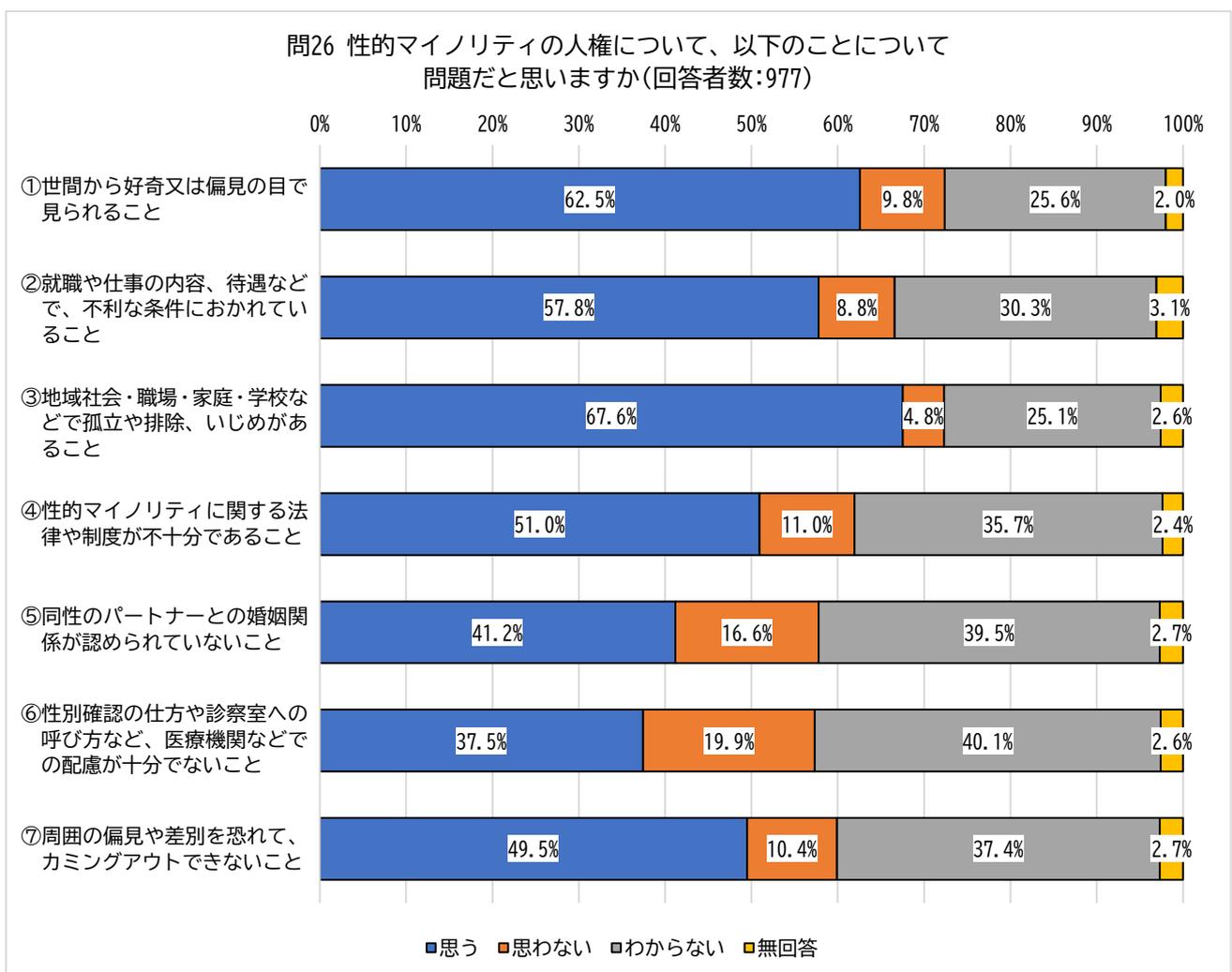
		⑤パソコンやスマホの情報漏洩防止のための講座を開催する				⑥インターネット上の誹謗中傷や差別などの人権侵害をなくすための法規制をすすめる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	65.2%	8.5%	24.0%	2.4%	82.5%	2.5%	12.7%	2.4%
R3 年度調査		975	70.7%	5.0%	21.3%	3.0%	-	-	-	-
性別	女性	511	69.7%	5.1%	23.7%	1.6%	85.9%	0.8%	11.5%	1.8%
	男性	435	61.4%	12.9%	23.0%	2.8%	80.2%	4.6%	12.4%	2.8%
年齢別	18～29 歳	101	81.2%	6.9%	10.9%	1.0%	87.1%	4.0%	6.9%	2.0%
	30 歳代	122	67.2%	13.9%	18.0%	0.8%	87.7%	2.5%	9.0%	0.8%
	40 歳代	139	73.4%	6.5%	18.7%	1.4%	84.9%	5.0%	8.6%	1.4%
	50 歳代	199	68.3%	8.5%	22.6%	0.5%	83.4%	3.0%	12.6%	1.0%
	60 歳代	146	64.4%	7.5%	28.1%	0.0%	87.0%	1.4%	11.6%	0.0%
	70 歳以上	249	51.8%	8.8%	32.9%	6.4%	75.1%	0.8%	18.1%	6.0%

## (8) 性的マイノリティの人権について

問 26 性的マイノリティの人権について、あなたは、以下のことについて、問題だと思いませんか。  
(それぞれあてはまるもの1つに○)

「思う」の割合は、『③地域社会・職場・家庭・学校などで孤立や排除、いじめがあること』で 67.6%と最も高く、次いで『①世間から好奇又は偏見の目で見られること』で 62.5%となっています。

一方、「思わない」の割合は『⑥性別確認の仕方や診察室への呼び方など、医療機関などでの配慮が十分でないこと』で 19.9%と最も高く、次いで『⑤同性のパートナーとの婚姻関係が認められていないこと』で 16.6%となっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、『④性的マイノリティに関する法律や制度が不十分であること』では、「思う」の割合が12.5ポイント減少しています。

また、『②就職や仕事の内容、待遇などで、不利な条件におかれていること』でも、「思う」の割合が12.3ポイント減少しています。

【性別】

『⑤同性のパートナーとの婚姻関係が認められていないこと』での「思う」の割合は、女性が49.7%に対し、男性は32.9%と、女性が男性を16.8ポイント上回っています。

また、『⑦周囲の偏見や差別を恐れて、カミングアウトできないこと』でも「思う」の割合は、女性が56.8%に対し、男性は43.0%と、女性が男性を13.8ポイント上回っています。

【年齢別】

『⑦周囲の偏見や差別を恐れて、カミングアウトできないこと』での「思う」の割合は、18～29歳が68.3%と最も高く、70歳以上は35.7%と最も低くなっており、32.6ポイントの差があります。

また、『③地域社会・職場・家庭・学校などで孤立や排除、いじめがあること』での「思う」の割合は、18～29歳が83.2%と最も高く、70歳以上は51.4%と最も低くなっており、31.8ポイントの差があります。

		①世間から好奇又は偏見の目で見られること				②就職や仕事の内容、待遇などで、不利な条件におかれていること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	62.5%	9.8%	25.6%	2.0%	57.8%	8.8%	30.3%	3.1%
R3年度調査		975	69.8%	6.7%	21.0%	2.5%	70.1%	4.6%	22.9%	2.5%
性別	女性	511	68.3%	6.5%	23.9%	1.4%	62.2%	6.1%	29.2%	2.5%
	男性	435	57.0%	13.8%	26.9%	2.3%	54.3%	12.0%	30.6%	3.2%
年齢別	18～29歳	101	71.3%	9.9%	18.8%	0.0%	69.3%	5.0%	23.8%	2.0%
	30歳代	122	68.0%	10.7%	20.5%	0.8%	71.3%	6.6%	21.3%	0.8%
	40歳代	139	74.1%	9.4%	15.8%	0.7%	70.5%	10.1%	18.0%	1.4%
	50歳代	199	62.8%	12.6%	24.6%	0.0%	57.8%	11.6%	30.2%	0.5%
	60歳代	146	59.6%	11.0%	28.8%	0.7%	54.8%	9.6%	34.2%	1.4%
	70歳以上	249	53.0%	6.4%	34.5%	6.0%	43.4%	7.6%	41.0%	8.0%

		③地域社会・職場・家庭・学校などで孤立や排除、いじめがあること				④性的マイノリティに関する法律や制度が不十分であること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	67.6%	4.8%	25.1%	2.6%	51.0%	11.0%	35.7%	2.4%
R3年度調査		975	75.2%	3.0%	19.0%	2.9%	63.5%	6.5%	27.3%	2.8%
性別	女性	511	72.4%	2.3%	23.1%	2.2%	56.9%	6.3%	35.0%	1.8%
	男性	435	63.7%	7.6%	26.2%	2.5%	45.3%	17.0%	35.2%	2.5%
年齢別	18～29歳	101	83.2%	2.0%	14.9%	0.0%	59.4%	14.9%	25.7%	0.0%
	30歳代	122	79.5%	4.9%	14.8%	0.8%	54.9%	17.2%	27.0%	0.8%
	40歳代	139	75.5%	5.8%	16.5%	2.2%	61.9%	10.8%	25.9%	1.4%
	50歳代	199	69.3%	5.0%	25.1%	0.5%	51.8%	10.6%	37.7%	0.0%
	60歳代	146	68.5%	4.1%	26.0%	1.4%	44.5%	11.6%	43.2%	0.7%
	70歳以上	249	51.4%	5.2%	36.9%	6.4%	44.2%	6.8%	42.2%	6.8%

		⑤同性のパートナーとの婚姻関係が認められていないこと				⑥性別確認の仕方や診察室への呼び方など、医療機関などでの配慮が十分でないこと				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	41.2%	16.6%	39.5%	2.7%	37.5%	19.9%	40.1%	2.6%
R3 年度調査		975	49.7%	14.2%	33.5%	2.6%	49.7%	11.1%	36.4%	2.8%
性別	女性	511	49.7%	10.0%	38.2%	2.2%	43.2%	17.2%	37.6%	2.0%
	男性	435	32.9%	24.8%	39.5%	2.8%	32.2%	23.9%	41.1%	2.8%
年齢別	18～29 歳	101	55.4%	13.9%	30.7%	0.0%	49.5%	22.8%	27.7%	0.0%
	30 歳代	122	47.5%	17.2%	33.6%	1.6%	42.6%	31.1%	25.4%	0.8%
	40 歳代	139	49.6%	16.5%	30.2%	3.6%	43.9%	20.9%	33.8%	1.4%
	50 歳代	199	47.2%	18.6%	34.2%	0.0%	38.2%	20.6%	40.7%	0.5%
	60 歳代	146	34.9%	18.5%	45.9%	0.7%	37.0%	19.2%	43.2%	0.7%
	70 歳以上	249	28.5%	15.3%	49.8%	6.4%	27.7%	13.7%	51.4%	7.2%

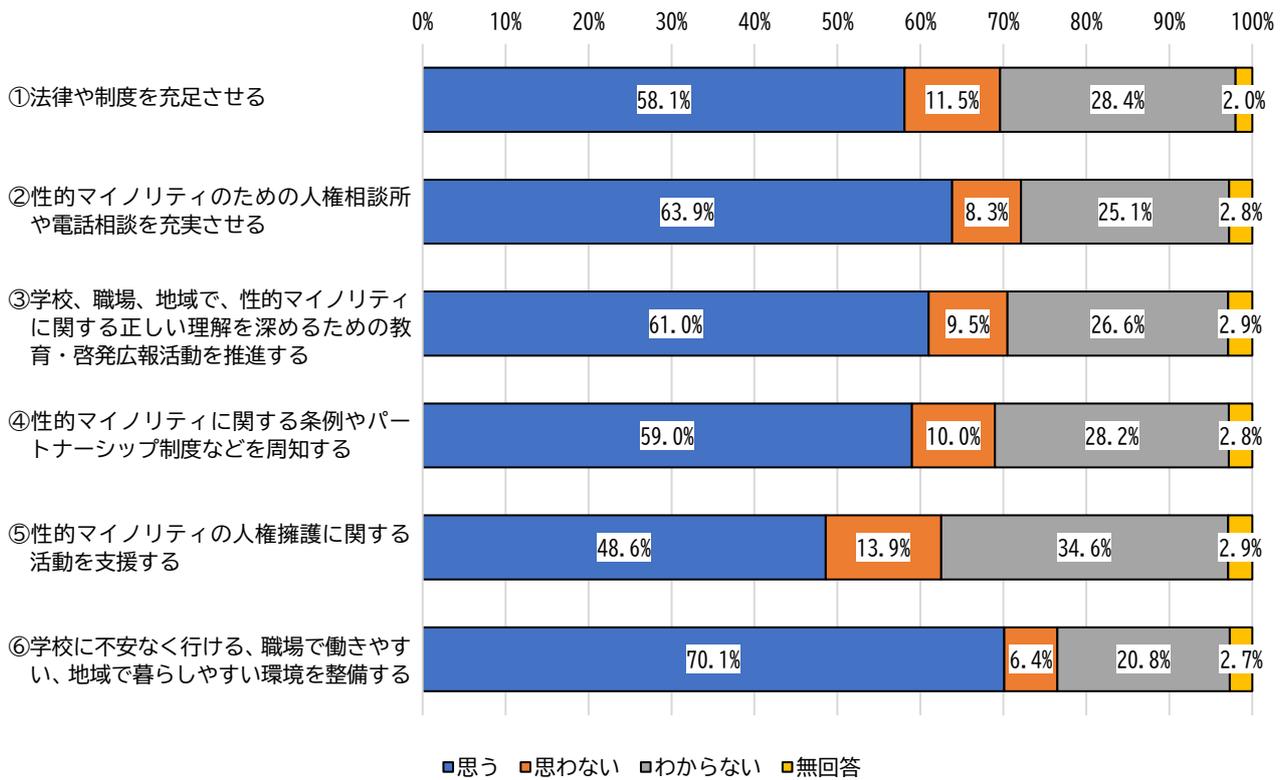
		⑦周囲の偏見や差別を恐れて、カミングアウトできないこと				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	49.5%	10.4%	37.4%	2.7%
R3 年度調査		975	59.7%	5.4%	31.8%	3.1%
性別	女性	511	56.8%	6.7%	34.2%	2.3%
	男性	435	43.0%	15.2%	39.3%	2.5%
年齢別	18～29 歳	101	68.3%	10.9%	20.8%	0.0%
	30 歳代	122	53.3%	13.1%	32.0%	1.6%
	40 歳代	139	61.9%	10.1%	26.6%	1.4%
	50 歳代	199	53.3%	9.0%	37.2%	0.5%
	60 歳代	146	44.5%	13.7%	41.1%	0.7%
	70 歳以上	249	35.7%	8.4%	48.6%	7.2%

問 27 性的マイノリティの人権を守るために、以下のことが必要だと思いますか。  
(それぞれあてはまるもの1つに○)

「思う」の割合は、『⑥学校に不安なく行ける、職場で働きやすい、地域で暮らしやすい環境を整備する』で 70.1%と最も高く、次いで『②性的マイノリティのための人権相談所や電話相談を充実させる』で 63.9%となっています。

一方、「思わない」の割合は『⑤性的マイノリティの人権擁護に関する活動を支援する』で 13.9%と最も高く、次いで『①法律や制度を充足させる』で 11.5%となっています。

問27 性的マイノリティの人権を守るために、以下のことが必要だと思いますか(回答者数:977)



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、『①法律や制度を充足させる』では、「思う」の割合が 14.0 ポイント減少しています。

また、『⑤性的マイノリティの人権擁護に関する活動を支援する』でも、「思う」の割合が 11.9 ポイント減少しています。

【性別】

『⑤性的マイノリティの人権擁護に関する活動を支援する』での「思わない」の割合は、男性が 20.7% に対し、女性は 8.4%と、男性が女性を 12.3 ポイント上回っています。

また、『④性的マイノリティに関する条例やパートナーシップ制度などを周知する』でも「思わない」の割合は、男性が 16.3%に対し、女性は 4.7%と、男性が女性を 11.6 ポイント上回っています。

【年齢別】

『④性的マイノリティに関する条例やパートナーシップ制度などを周知する』での「思う」の割合は、18～29歳が74.3%と最も高く、70歳以上は43.4%と最も低くなっており、30.9ポイントの差があります。

また、『②性的マイノリティのための人権相談所や電話相談を充実させる』でも「思う」の割合は、18～29歳が81.2%と最も高く、70歳以上は54.2%と最も低くなっており、27.0ポイントの差があります。

		①法律や制度を充足させる				②性的マイノリティのための人権相談所や電話相談を充実させる				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	58.1%	11.5%	28.4%	2.0%	63.9%	8.3%	25.1%	2.8%
R3年度調査		975	72.1%	5.4%	19.8%	2.7%	72.4%	4.7%	20.0%	2.9%
性別	女性	511	61.8%	6.5%	29.7%	2.0%	67.7%	3.9%	25.6%	2.7%
	男性	435	54.3%	17.7%	26.4%	1.6%	60.5%	13.3%	23.9%	2.3%
年齢別	18～29歳	101	68.3%	11.9%	18.8%	1.0%	81.2%	7.9%	9.9%	1.0%
	30歳代	122	57.4%	17.2%	23.8%	1.6%	64.8%	11.5%	20.5%	3.3%
	40歳代	139	62.6%	12.9%	23.7%	0.7%	68.3%	9.4%	20.9%	1.4%
	50歳代	199	57.8%	12.6%	29.1%	0.5%	61.8%	9.5%	28.1%	0.5%
	60歳代	146	56.2%	13.0%	29.5%	1.4%	67.8%	8.2%	22.6%	1.4%
	70歳以上	249	53.0%	6.4%	36.1%	4.4%	54.2%	5.6%	34.1%	6.0%

		③学校、職場、地域で、性的マイノリティに関する正しい理解を深めるための教育・啓発広報活動を推進する				④性的マイノリティに関する条例やパートナーシップ制度などを周知する				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	61.0%	9.5%	26.6%	2.9%	59.0%	10.0%	28.2%	2.8%
R3年度調査		975	70.2%	5.4%	21.9%	2.5%	65.2%	5.4%	26.7%	2.7%
性別	女性	511	66.3%	4.7%	25.8%	3.1%	64.6%	4.7%	28.4%	2.3%
	男性	435	55.9%	15.4%	26.7%	2.1%	53.6%	16.3%	27.6%	2.5%
年齢別	18～29歳	101	72.3%	9.9%	15.8%	2.0%	74.3%	8.9%	15.8%	1.0%
	30歳代	122	69.7%	10.7%	18.0%	1.6%	65.6%	12.3%	19.7%	2.5%
	40歳代	139	66.2%	9.4%	21.6%	2.9%	65.5%	10.1%	22.3%	2.2%
	50歳代	199	63.8%	11.6%	24.6%	0.0%	64.3%	11.6%	24.1%	0.0%
	60歳代	146	58.2%	9.6%	30.8%	1.4%	57.5%	11.6%	29.5%	1.4%
	70歳以上	249	49.4%	7.6%	36.5%	6.4%	43.4%	7.6%	43.0%	6.0%

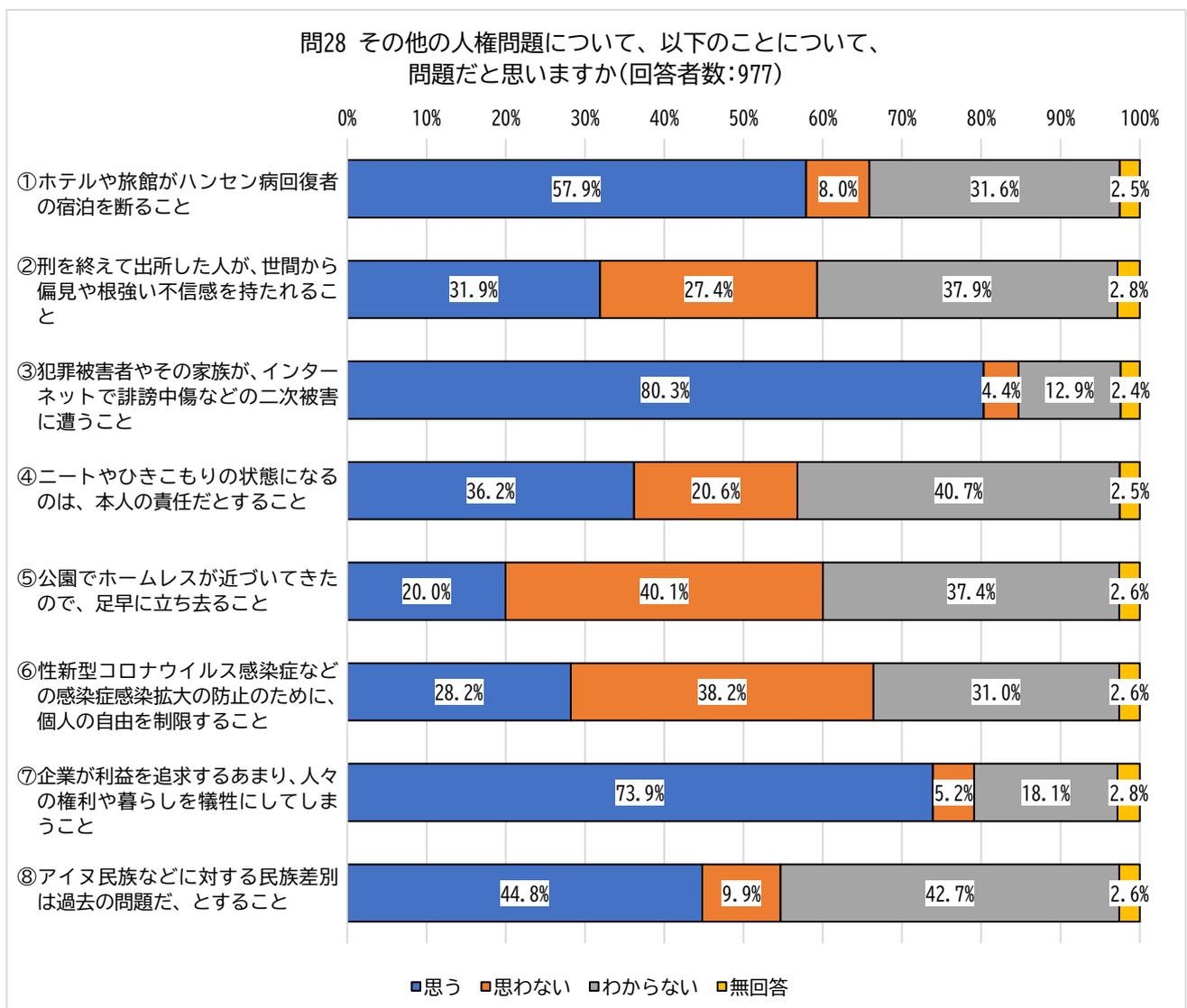
		⑤性的マイノリティの人権擁護に関する活動を支援する				⑥学校に不安なく行ける、職場で働きやすい、地域で暮らしやすい環境を整備する				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
全体		977	48.6%	13.9%	34.6%	2.9%	70.1%	6.4%	20.8%	2.7%
R3年度調査		975	60.5%	6.6%	30.3%	2.7%	77.2%	4.0%	16.3%	2.5%
性別	女性	511	52.8%	8.4%	36.0%	2.7%	75.3%	2.9%	19.4%	2.3%
	男性	435	43.7%	20.7%	33.1%	2.5%	65.1%	10.3%	22.1%	2.5%
年齢別	18～29歳	101	62.4%	13.9%	20.8%	3.0%	78.2%	5.9%	12.9%	3.0%
	30歳代	122	59.8%	15.6%	23.0%	1.6%	73.0%	9.8%	16.4%	0.8%
	40歳代	139	56.1%	13.7%	28.8%	1.4%	76.3%	4.3%	16.5%	2.9%
	50歳代	199	46.2%	19.6%	33.7%	0.5%	71.9%	8.0%	20.1%	0.0%
	60歳代	146	41.8%	17.1%	39.7%	1.4%	69.9%	6.8%	21.9%	1.4%
	70歳以上	249	38.6%	7.6%	47.4%	6.4%	61.4%	4.4%	28.5%	5.6%

## (9) その他の人権問題について

問 28 その他の人権問題について、あなたは、以下のことについて、問題だと思えますか。  
(それぞれあてはまるもの1つに○)

「思う」の割合は、『③犯罪被害者やその家族が、インターネットで誹謗中傷などの二次被害に遭うこと』で80.3%と最も高く、次いで『⑦企業が利益を追求するあまり、人々の権利や暮らしを犠牲にしてしまうこと』で73.9%となっています。

一方、「思わない」の割合は『⑤公園でホームレスが近づいてきたので、足早に立ち去ること』で40.1%と最も高く、次いで『⑥新型コロナウイルス感染症などの感染症感染拡大の防止のために、個人の自由を制限すること』で38.2%となっています。



【性別】

大きな差異はみられません。

【年齢別】

『①ホテルや旅館がハンセン病回復者の宿泊を断ること』での「思う」の割合は、50 歳代が 65.8%と最も高く、18～29 歳は 47.5%と最も低くなっており、18.3 ポイントの差があります。

『②刑を終えて出所した人が、世間から偏見や根強い不信感を持たれること』での「思う」の割合は、70 歳以上が 47.4%と最も高く、30 歳代は 20.5%と最も低くなっており、26.9 ポイントの差があります。

『③犯罪被害者やその家族が、インターネットで誹謗中傷などの二次被害に遭うこと』での「思う」の割合は、50 歳代が 88.4%と最も高く、70 歳以上は 73.1%と最も低くなっており、15.3 ポイントの差があります。

『⑤公園でホームレスが近づいてきたので、足早に立ち去ること』での「思わない」の割合は、30 歳代、50 歳代がともに 49.2%と最も高く、70 歳以上は 28.5%と最も低くなっており、20.7 ポイントの差があります。

『⑦企業が利益を追求するあまり、人々の権利や暮らしを犠牲にしてしまうこと』での「思う」の割合は、50 歳代が 80.4%と最も高く、70 歳以上は 64.3%と最も低くなっており、16.1 ポイントの差があります。

『⑧アイヌ民族などに対する民族差別は過去の問題だ、とすること』での「思う」の割合は、18～29 歳が 38.6%と最も高く、50 歳代は 23.1%と最も低くなっており、15.5 ポイントの差があります。

		①ホテルや旅館がハンセン病回復者の宿泊を断ること					②刑を終えて出所した人が、世間から偏見や根強い不信感を持たれること			
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
	全体	977	57.9%	8.0%	31.6%	2.5%	31.9%	27.4%	37.9%	2.8%
性別	女性	511	56.0%	7.2%	34.1%	2.7%	30.9%	25.2%	40.9%	2.9%
	男性	435	61.1%	9.0%	28.3%	1.6%	33.1%	31.5%	33.6%	1.8%
年齢別	18～29 歳	101	47.5%	13.9%	36.6%	2.0%	22.8%	46.5%	29.7%	1.0%
	30 歳代	122	53.3%	9.8%	36.1%	0.8%	20.5%	45.9%	32.8%	0.8%
	40 歳代	139	54.7%	11.5%	33.1%	0.7%	20.9%	36.0%	41.7%	1.4%
	50 歳代	199	65.8%	7.0%	26.6%	0.5%	31.2%	29.1%	39.2%	0.5%
	60 歳代	146	63.7%	2.7%	30.8%	2.7%	32.2%	17.8%	47.3%	2.7%
	70 歳以上	249	57.4%	6.4%	30.9%	5.2%	47.4%	12.0%	34.5%	6.0%

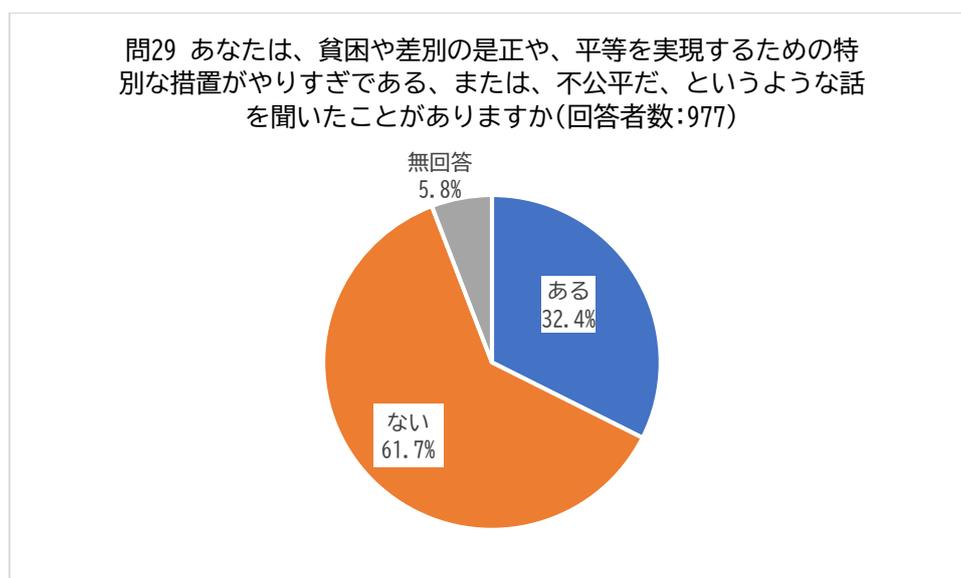
		③犯罪被害者やその家族が、インターネットで誹謗中傷などの二次被害に遭うこと					④ニートやひきこもりの状態になるのは、本人の責任だとすること			
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
	全体	977	80.3%	4.4%	12.9%	2.4%	36.2%	20.6%	40.7%	2.5%
性別	女性	511	80.8%	4.5%	12.3%	2.3%	36.8%	18.4%	42.7%	2.2%
	男性	435	81.1%	4.6%	12.4%	1.8%	35.9%	23.4%	38.4%	2.3%
年齢別	18～29 歳	101	79.2%	6.9%	12.9%	1.0%	37.6%	23.8%	35.6%	3.0%
	30 歳代	122	79.5%	4.1%	14.8%	1.6%	35.2%	18.9%	44.3%	1.6%
	40 歳代	139	83.5%	5.0%	10.1%	1.4%	38.8%	20.1%	40.3%	0.7%
	50 歳代	199	88.4%	3.5%	7.5%	0.5%	39.7%	22.1%	37.7%	0.5%
	60 歳代	146	82.9%	2.7%	12.3%	2.1%	35.6%	16.4%	45.9%	2.1%
	70 歳以上	249	73.1%	5.2%	16.9%	4.8%	32.1%	21.7%	41.4%	4.8%

		⑤公園でホームレスが近づいてきたので、足早に立ち去ること				⑥新型コロナウイルス感染症などの感染症感染拡大の防止のために、個人の自由を制限すること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
性別	全体	977	20.0%	40.1%	37.4%	2.6%	28.2%	38.2%	31.0%	2.6%
	女性	511	18.0%	40.1%	39.5%	2.3%	24.3%	37.6%	36.0%	2.2%
	男性	435	21.4%	41.8%	34.5%	2.3%	32.4%	40.7%	24.8%	2.1%
年齢別	18～29歳	101	21.8%	47.5%	29.7%	1.0%	38.6%	38.6%	21.8%	1.0%
	30歳代	122	13.9%	49.2%	35.2%	1.6%	27.0%	41.8%	30.3%	0.8%
	40歳代	139	20.1%	40.3%	37.4%	2.2%	24.5%	42.4%	31.7%	1.4%
	50歳代	199	15.1%	49.2%	35.7%	0.0%	23.1%	43.2%	33.2%	0.5%
	60歳代	146	18.5%	37.7%	41.8%	2.1%	25.3%	40.4%	32.2%	2.1%
	70歳以上	249	25.3%	28.5%	40.6%	5.6%	31.7%	30.5%	32.5%	5.2%

		⑦企業が利益を追求するあまり、人々の権利や暮らしを犠牲にしてしまうこと				⑧アイヌ民族などに対する民族差別は過去の問題だ、とすること				
		回答者数	思う	思わない	わからない	無回答	思う	思わない	わからない	無回答
性別	全体	977	73.9%	5.2%	18.1%	2.8%	28.2%	38.2%	31.0%	2.6%
	女性	511	75.3%	3.9%	18.0%	2.7%	24.3%	37.6%	36.0%	2.2%
	男性	435	73.6%	6.7%	17.5%	2.3%	32.4%	40.7%	24.8%	2.1%
年齢別	18～29歳	101	76.2%	6.9%	15.8%	1.0%	38.6%	38.6%	21.8%	1.0%
	30歳代	122	75.4%	6.6%	16.4%	1.6%	27.0%	41.8%	30.3%	0.8%
	40歳代	139	79.9%	3.6%	15.1%	1.4%	24.5%	42.4%	31.7%	1.4%
	50歳代	199	80.4%	4.0%	14.6%	1.0%	23.1%	43.2%	33.2%	0.5%
	60歳代	146	75.3%	3.4%	19.2%	2.1%	25.3%	40.4%	32.2%	2.1%
	70歳以上	249	64.3%	6.8%	22.9%	6.0%	31.7%	30.5%	32.5%	5.2%

問 29 あなたは、貧困や差別の是正や、平等を実現するための特別な措置がやりすぎである、または、不公平だ、というような話を聞いたことがありますか。

「ある」の割合が 32.4%、「ない」の割合が 61.7%となっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

【性別】

大きな差異はみられません。

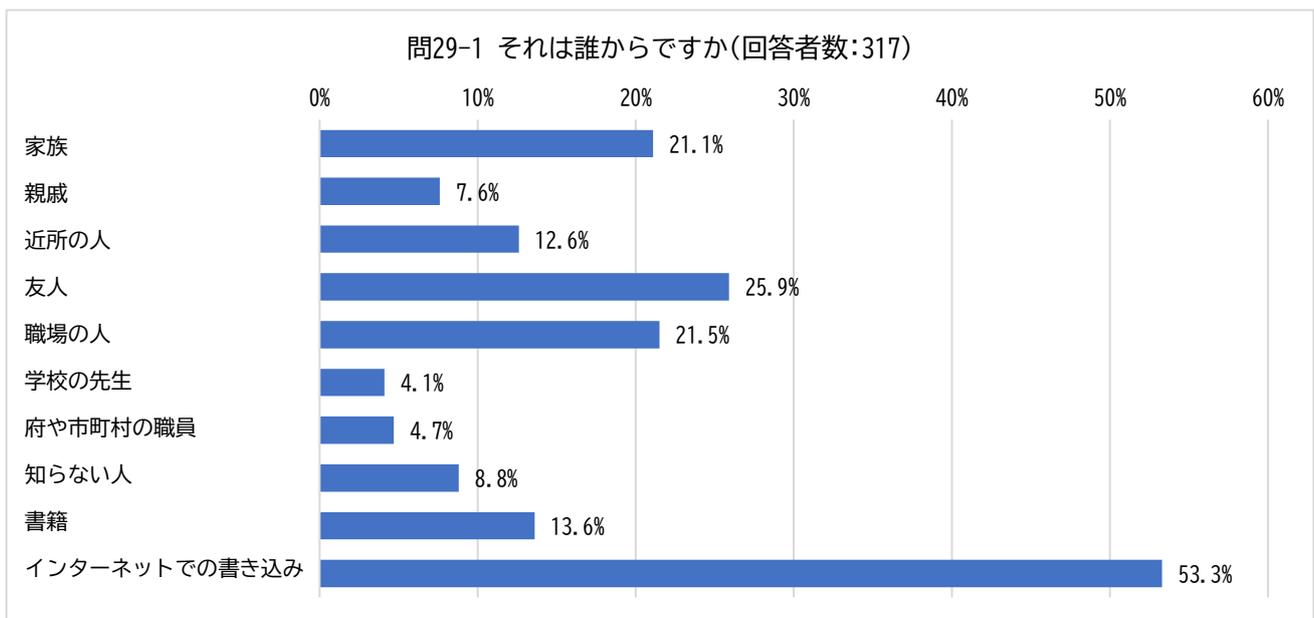
【年齢別】

「ない」の割合は、30歳代が70.5%と最も高く、50歳代58.3%と最も低くなっており、12.2ポイントの差があります。

		回答者数	ある	ない	無回答
全体		977	32.4%	61.7%	5.8%
R3年度調査		975	33.0%	62.9%	4.1%
性別	女性	511	31.3%	64.8%	3.9%
	男性	435	35.2%	61.1%	3.7%
年齢別	18～29歳	101	32.7%	65.3%	2.0%
	30歳代	122	28.7%	70.5%	0.8%
	40歳代	139	31.7%	64.7%	3.6%
	50歳代	199	40.2%	58.3%	1.5%
	60歳代	146	37.0%	59.6%	3.4%
	70歳以上	249	28.1%	63.1%	8.8%

問29で「1 ある」と答えた方にお聞きします。  
問29-1 それは誰からですか。(〇はいくつでも)

「インターネット(SNSなどを含む)での書き込み」の割合が53.3%と最も高く、次いで「友人」の割合が25.9%、「職場の人」の割合が21.5%となっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、「インターネット(SNSなどを含む)での書き込み」が 12.6 ポイント増加しています。

【性別】

「職場の人」の割合は男性が 26.1%に対し、女性は 16.9%と、男性が女性を 9.2 ポイント上回っています。

【年齢別】

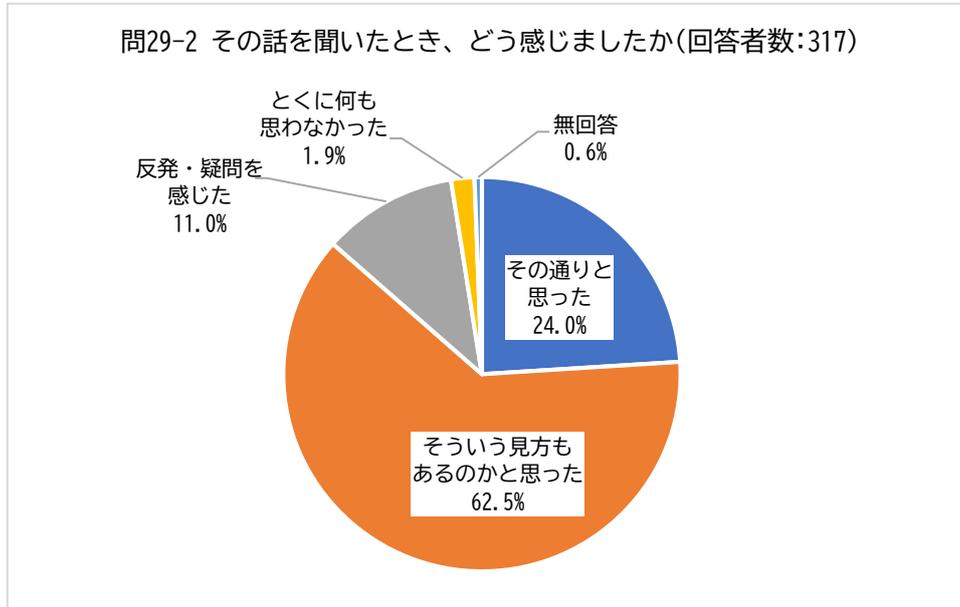
「インターネット(SNSなどを含む)での書き込み」の割合は、18～29 歳が 84.8%と最も高く、70 歳以上が 28.6%と最も低くなっており、56.2 ポイントの差があります。

また、「職場の人」の割合は、60 歳代が 27.8%と最も高く、18～29 歳が 3.0%と最も低くなっており、24.8 ポイントの差があります。

		回答者数	家族	親戚	近所の人	友人	職場の人	学校の先生	府や市町村の職員	知らない人	書籍	インターネットでの書き込み
全体		317	21.1%	7.6%	12.6%	25.9%	21.5%	4.1%	4.7%	8.8%	13.6%	53.3%
R3 年度調査		322	18.3%	5.6%	10.2%	26.7%	23.3%	4.0%	2.2%	7.8%	11.5%	40.7%
性別	女性	160	22.5%	6.3%	12.5%	26.3%	16.9%	2.5%	2.5%	8.1%	8.8%	53.8%
	男性	153	19.0%	7.8%	12.4%	25.5%	26.1%	5.2%	6.5%	9.8%	17.6%	52.9%
年齢別	18～29 歳	33	18.2%	3.0%	0.0%	18.2%	3.0%	6.1%	6.1%	15.2%	9.1%	84.8%
	30 歳代	35	22.9%	14.3%	5.7%	28.6%	20.0%	8.6%	2.9%	11.4%	8.6%	82.9%
	40 歳代	44	27.3%	2.3%	11.4%	20.5%	20.5%	0.0%	2.3%	11.4%	11.4%	65.9%
	50 歳代	80	22.5%	6.3%	16.3%	26.3%	26.3%	2.5%	3.8%	7.5%	8.8%	50.0%
	60 歳代	54	20.4%	9.3%	11.1%	27.8%	27.8%	5.6%	5.6%	9.3%	18.5%	42.6%
	70 歳以上	70	17.1%	10.0%	20.0%	30.0%	21.4%	4.3%	7.1%	4.3%	21.4%	28.6%

問 29-2 その話を聞いたとき、どう感じましたか。(あてはまるもの1つに○)

「そういう見方もあるのかと思った」の割合が 62.5%と最も高く、次いで「その通りと思った」の割合が 24.0%、「反発・疑問を感じた」の割合が 11.0%となっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

【年齢別】

「そういう見方もあるのかと思った」の割合は、60 歳代が 68.5%と最も高く、18～29 歳が 45.5%と最も低くなっており、23.0 ポイントの差があります。

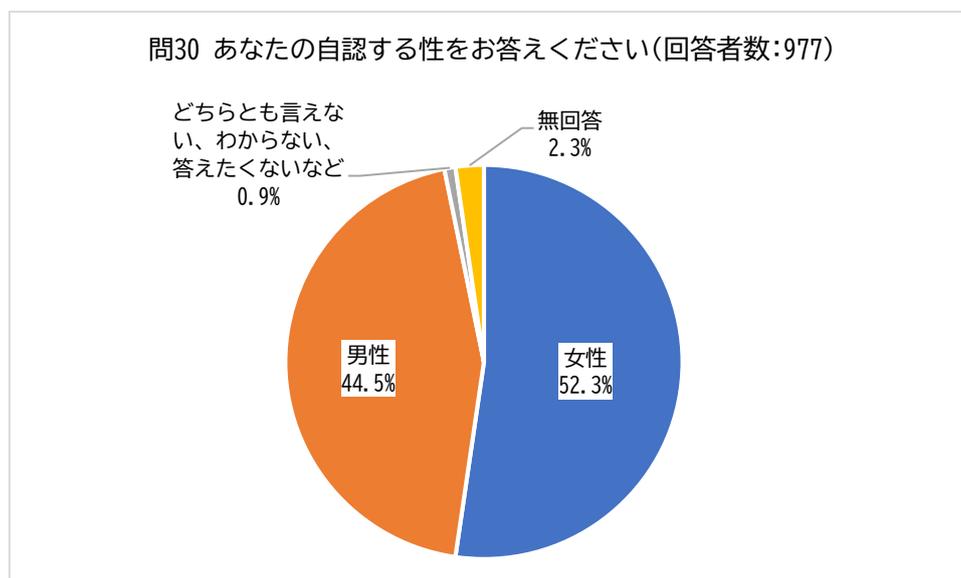
また、「反発・疑問を感じた」の割合は、70 歳以上が 21.4%と最も高く、40 歳代が 0.0%と最も低くなっており、21.4 ポイントの差があります。

		回答者数	その通りと思った	そういう見方もあるのかと思った	反発・疑問を感じた	とくに何も思わなかった	無回答
全体		317	24.0%	62.5%	11.0%	1.9%	0.6%
R3 年度調査		322	23.9%	59.9%	13.0%	1.6%	1.6%
性別	女性	160	22.5%	61.9%	13.1%	1.9%	0.6%
	男性	153	24.8%	64.1%	9.2%	2.0%	0.0%
年齢別	18～29 歳	33	30.3%	45.5%	18.2%	6.1%	0.0%
	30 歳代	35	28.6%	65.7%	5.7%	0.0%	0.0%
	40 歳代	44	34.1%	63.6%	0.0%	2.3%	0.0%
	50 歳代	80	21.3%	67.5%	8.8%	2.5%	0.0%
	60 歳代	54	20.4%	68.5%	9.3%	0.0%	1.9%
	70 歳以上	70	17.1%	58.6%	21.4%	1.4%	1.4%

### 3. あなたご自身のことについて

#### 問 30 あなたの自認する性をお答えください。

「女性」の割合が 52.3%、「男性」の割合が 44.5%となっています。



#### 【経年変化】

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

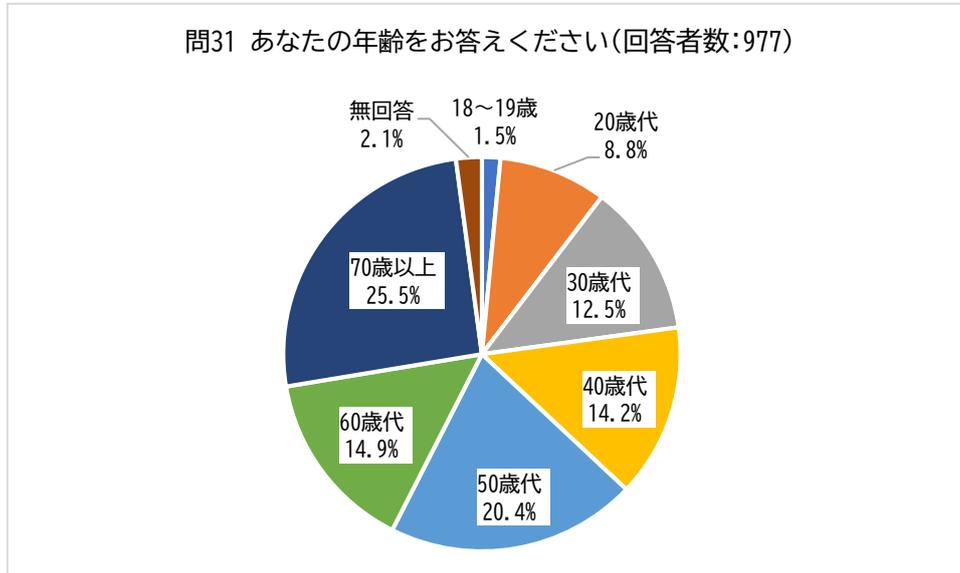
#### 【年齢別】

18～29 歳は「男性」の割合が高く、30 歳以上は「女性」の割合が高くなっています。

		回答者数	女性	男性	どちらとも言えない、わからない、答えたくないなど	無回答
全体		977	52.3%	44.5%	0.9%	2.3%
R3 年度調査		975	57.0%	41.4%	0.9%	0.6%
年齢別	18～29 歳	101	48.5%	51.5%	0.0%	0.0%
	30 歳代	122	55.7%	42.6%	1.6%	0.0%
	40 歳代	139	60.4%	38.8%	0.7%	0.0%
	50 歳代	199	53.3%	45.7%	1.0%	0.0%
	60 歳代	146	53.4%	46.6%	0.0%	0.0%
	70 歳以上	249	50.6%	47.4%	1.6%	0.4%

**問 31 あなたの年齢をお答えください。**

「70 歳以上」の割合が 25.5%と最も高く、次いで「50 歳代」の割合が 20.4%、「60 歳代」の割合が 14.9%となっています。



**【経年変化】**

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

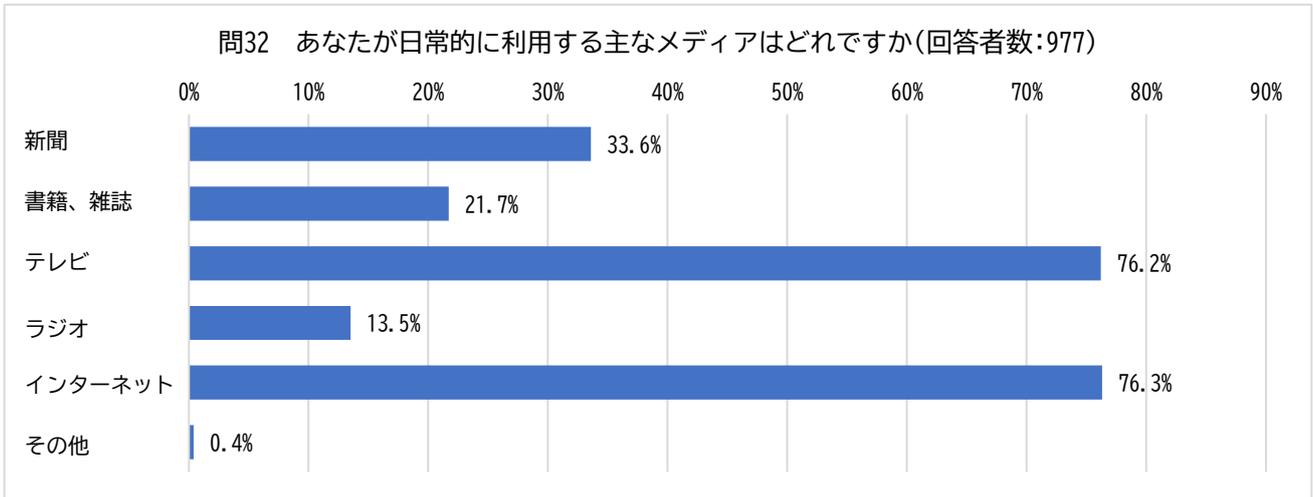
**【性別】**

男性、女性ともに 70 歳以上の割合が高くなっています。

	回答者数	18~19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	
全体	977	1.5%	8.8%	12.5%	14.2%	20.4%	14.9%	25.5%	2.1%	
R3 年度調査	975	1.7%	9.7%	12.9%	17.2%	16.4%	15.2%	26.6%	0.2%	
性別	女性	511	1.2%	8.4%	13.3%	16.4%	20.7%	15.3%	24.7%	0.0%
	男性	435	2.1%	9.9%	12.0%	12.4%	20.9%	15.6%	27.1%	0.0%

**問 32 あなたが日常的に利用する主なメディアはどれですか。(〇はいくつでも)**

「インターネット(SNS(LINE、X、Facebook など、YouTube などを含む)」の割合が 76.3%と最も高く、次いで「テレビ」の割合が 76.2%、「新聞」の割合が 33.6%となっています。



**【経年変化】**

令和3年度調査と比べると、「新聞」の割合が 9.9 ポイント減少しています。

**【性別】**

女性は「テレビ」の割合が 79.1%、男性は「インターネット(SNS(LINE、X、Facebook など)、YouTube などを含む)」の割合が 81.4%と最も高くなっています。

**【年齢別】**

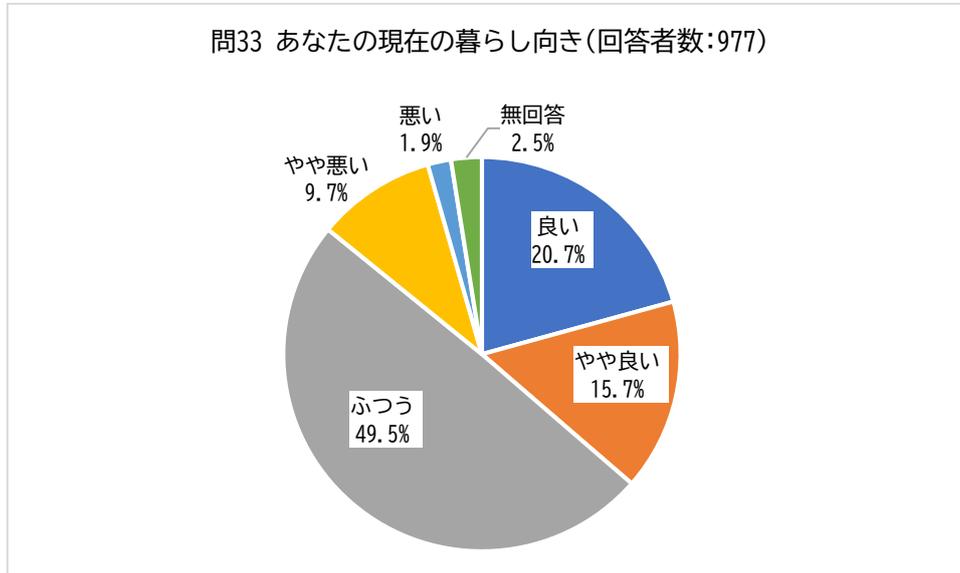
50 歳以下は「インターネット(SNS(LINE、X、Facebook など、YouTube などを含む)」の割合が高く、60 歳以上が「テレビ」の割合が高くなっています。

また、「新聞」の割合は 70 歳以上が 74.3%と最も高く、30 歳代は 4.9%と最も低くなっており、69.4 ポイントの差があります。

		回答者数	新聞	書籍、雑誌	テレビ	ラジオ	インターネット	その他
全体		977	33.6%	21.7%	76.2%	13.5%	76.3%	0.4%
R3 年度調査		975	43.5%	22.6%	81.7%	16.2%	73.4%	0.2%
性別	女性	511	32.1%	21.1%	79.1%	11.2%	75.3%	0.6%
	男性	435	36.6%	23.0%	76.1%	16.6%	81.4%	0.2%
年齢別	18~29 歳	101	5.0%	17.8%	52.5%	5.0%	98.0%	1.0%
	30 歳代	122	4.9%	13.9%	58.2%	7.4%	97.5%	0.8%
	40 歳代	139	15.1%	12.9%	71.9%	9.4%	97.8%	0.7%
	50 歳代	199	28.6%	21.1%	79.4%	11.6%	88.4%	0.0%
	60 歳代	146	37.0%	21.2%	88.4%	17.8%	80.8%	0.0%
	70 歳以上	249	74.3%	34.1%	93.6%	22.5%	38.6%	0.4%

問 33 あなたの現在の暮らし向きはどれにあてはまりますか。(あてはまるもの1つに○)

「良い」と「やや良い」を合わせた“良い”の割合が36.4%、「ふつう」の割合が49.5%、「やや悪い」と「悪い」を合わせた“悪い”の割合が11.6%となっています。



【経年変化】

令和3年度調査と比べると、大きな差異はみられません。

【性別】

大きな差異はみられません。

【年齢別集計】

18～29歳は「良い」の割合が高く、30歳以上は「ふつう」の割合が高くなっています。

“良い”の割合は、18～29歳が66.4%、30歳代が54.9%、40歳代が45.3%、50歳代が31.2%、60歳代が28.1%、70歳以上が22.1%と、年齢層が上がるにつれて減少しています。

また、“良い”の割合が最も高い18～29歳と、最も低い70歳以上の差は44.3ポイントとなっています。

		回答者数	良い	やや良い	ふつう	やや悪い	悪い	無回答
全体		977	20.7%	15.7%	49.5%	9.7%	1.9%	2.5%
R3年度調査		975	20.0%	16.1%	50.9%	9.4%	2.7%	0.9%
性別	女性	511	20.5%	17.0%	51.3%	9.8%	1.2%	0.2%
	男性	435	22.3%	15.2%	49.2%	9.9%	3.0%	0.5%
年齢別	18～29歳	101	44.6%	21.8%	26.7%	5.9%	1.0%	0.0%
	30歳代	122	31.1%	23.8%	37.7%	7.4%	0.0%	0.0%
	40歳代	139	21.6%	23.7%	43.9%	10.1%	0.7%	0.0%
	50歳代	199	17.1%	14.1%	57.3%	9.0%	2.5%	0.0%
	60歳代	146	15.8%	12.3%	58.2%	10.3%	2.1%	1.4%
	70歳以上	249	12.9%	9.2%	60.6%	13.3%	3.6%	0.4%

## 4. 人権問題に関する自由意見

問 34 あなたが関心を持っている人権問題の解決に向けて、やってみたいことや、できそうなことがあれば、ご自由にお書きください。

有効回答数 977 票中 161 件の回答がありました。意見要望の多いものを以下に掲載します。

(1票の中に複数の項目にまたがる回答もあるため、各項目の回答件数の合計は 161 件より多くなっています)。

	分類回答	件数
1	こどもの権利保護と困難を抱える家庭への支援(ヤングケアラー等)	37
2	行政・制度への具体的要望と情報発信の強化	36
3	教育現場の課題と教員の質・人権教育への要望	29
4	障害者の自立支援と合理的配慮	23
5	個人の心構えと日常の行動(声かけ・寄り添い)	19
6	アンケートの意義(内省の機会)と実施方法(項目数等)への意見	19
7	外国人の受け入れと日本の習慣・マナーへの適応の必要性	17
8	ジェンダー平等と多様な生き方への理解(性的マイノリティ、選択的夫婦別姓等)	17
9	労働環境の改善と雇用形態・立場による格差是正	12
10	高齢者の孤立防止と社会とのつながり維持	11
11	部落問題(同和問題)の現状認識	10
12	社会保障の公平性と不正受給・「逆差別」への懸念	7
13	特定の公的機関(警察・学校等)に対する具体的な不満・体験談	7
14	ネット・SNS 社会における誹謗中傷への警鐘と利用マナー	3
15	その他(自身の健康不安、平和への願い、一般的な社会論等)	70
	合計	317

## 5. 調査結果についての考察

(本ページ以降は未定稿につき非公開)